

KENWOOD

ナビゲーションシステム

DVZ-2300i

取扱説明書

お買い上げいただきましてありがとうございました。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
本機は日本国内の専用モデルですので、外国で使用することはできません。

株式会社 ケンウッド
KENWOOD CORPORATION



© PRINTED IN JAPAN B64-2036-10(+)
02/12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1 01/12 1110

正しい取付け
正しい操作で
安全運転



初めて使う方は ▶ ナビのナビ Road Map

ナビゲーションシステムは、いくつかの機能を組み合わせて使ってはじめてお役に立ちます。Road Mapには、ナビゲーションシステムの代表的な使いかたの流れが説明されています。また、そこから詳しい説明ページへジャンプできます。



ちょっと慣れてきたら ▶ 目的別索引

「こんなことをやりたい」といった目的をキーワードにして、その説明ページを探せます。



他のナビを使っていたかたは

▶ 用語別索引 or 目的別索引

細部の操作手順はちがっても、操作の大きな流れはほぼ同じです。

知っていることばを用語索引で探したり、やりたいことを目的別索引で探したりして説明ページをお読みください。



あれ～? と思ったら ▶ HELP?

ナビが思ったとおりに動かなかったときのお助けページ。HELP? で原因や対処方法を調べてください。



本機を完璧にマスターしたかたは

▶ とりあえず免許皆伝です

でも、それでもたまにはわからないこともあるでしょ!

そんなときは、目的別索引、用語索引、目次などを活用して、説明ページを探してください。

◆ さらに

画面が切り替わると、その画面について声で教えてくれるボイスアドバイザー機能があります。この取扱説明書と併せてご使用ください。

ナビのナビ



ナビのナビ Road Map



YES 
NO 

START
行きたい
ところは
どこですか？


店舗など
一般の施設



行き先は
決まっている

YES 

NO 

とにかく
最寄りで
探している

YES 


友だちの家
個人宅



電話番号は
わかる

YES 

NO 




とくに
決まっ
てい
ない



ドライブ
ガイドを
見てみよう
P.142

最寄り
検索
P.88

施設の
ジャンルから
探す
P.79

キーワード
で探す

名前は
だいたい
わかる

電話番号で
探す

電話番号は
わかる

住所
で探す

住所は
わかる

個人宅
を探す

市区町村は
わかる

他にも

- 地図で探す
 - 郵便番号で探す
 - マップコードで探す
- などの探し方が
あります



キーワード
で探す

電話番号で
探す

住所で
探す

個人宅
を探す



「キーワード」を
選ぶ



「デュアル電話」を
選ぶ



「住所」を
選ぶ



「訪問宅」を
選ぶ





目的地
ルート探索開始



ルートの種類を選ぶ

目的地
ルート案内開始



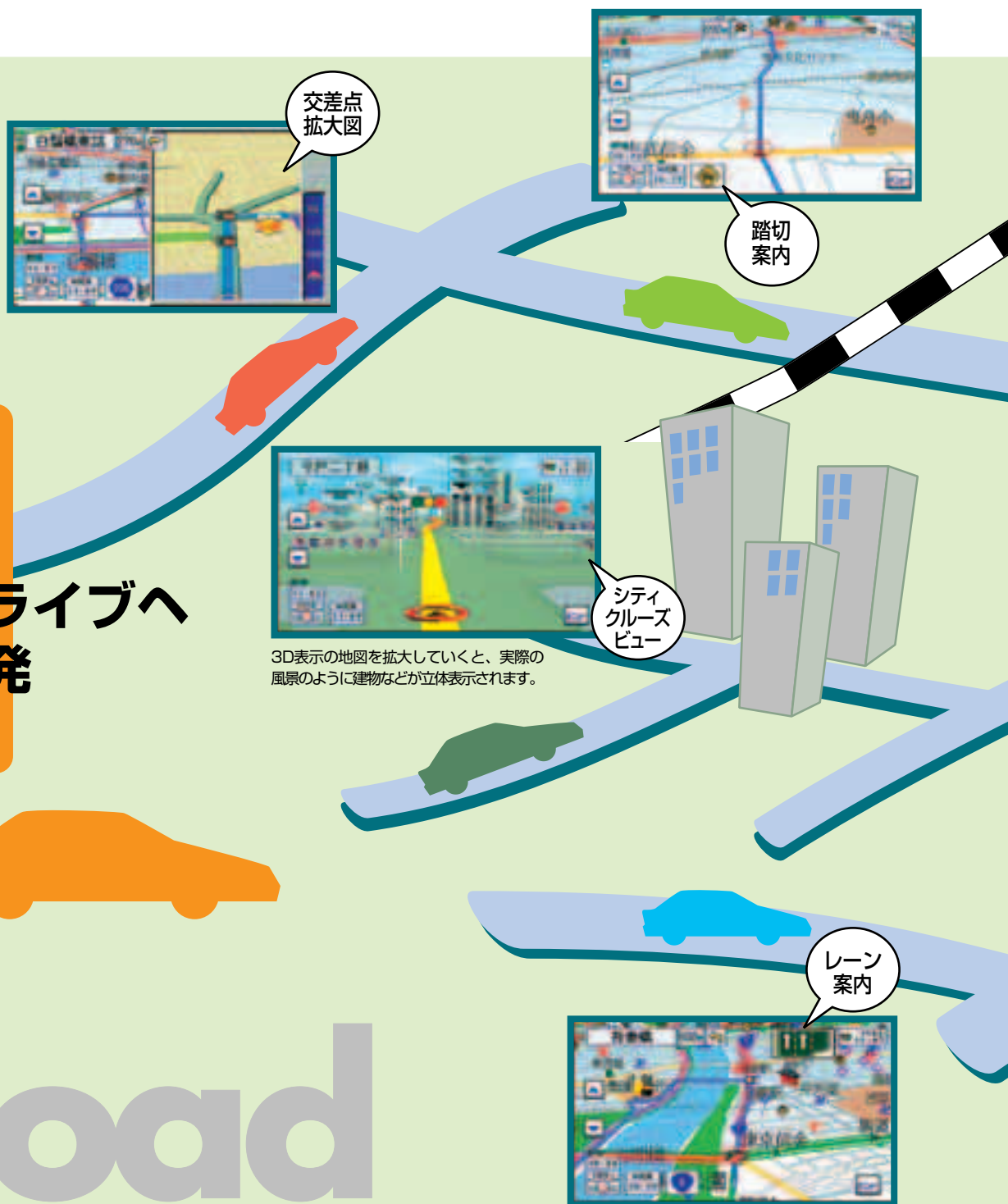
ルートの種類を選ぶ



目的地
ルート探索開始



ドライブ中のナビゲーション画面 場面に応じ適切な案内情報が表示されます



Road
Map

●地図表示のしかたは、お好みで変更することができます。くわしくは187～192ページをご覧ください。



1画面3D (鳥瞰図) 表示



1画面2D (平面図) 表示



2画面表示

2D (平面図) 表示では、常に進行方向上に表示する「進行方向固定表示」と、常に北を上に表示する「北上固定表示」とを切り替えることができます。上の例では、2画面表示の左画面が「北上固定表示」で右画面が3D表示です。設定のしかたは188ページ。



カーブ案内

インターチェンジサービスエリア表示



高速入口案内



ハイウェイモード



右からの合流

高速道路

ナビのナビ 目的別 INDEX

場所（行き先・通る場所・記憶させる場所など）を探す

住所で探す	76
電話番号で探す	85
個人名で探す	81
ジャンルで探す	79
キーワードで探す	72

通る場所を登録する38

行き先を登録する40

案内の見方52

VICSの情報を見る58

場所を記憶させる60

インターネットの情報を見る116

MONET-iの情報を見る140

ETCを使う144

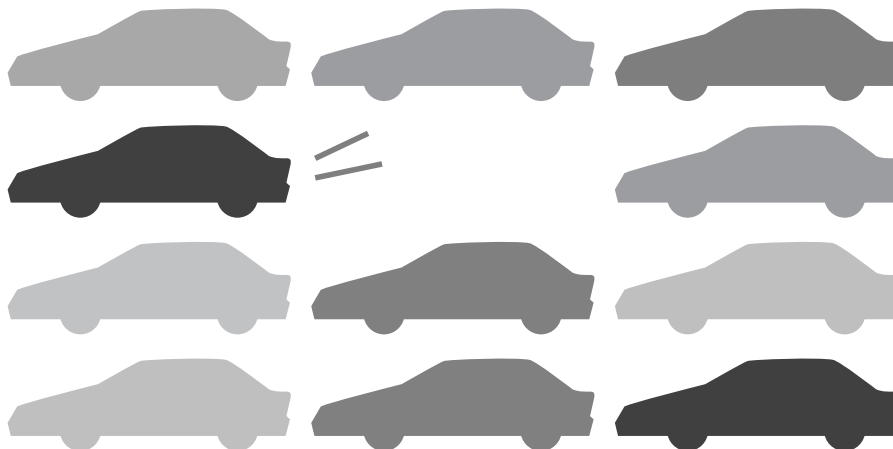


KENWOOD

DVD ナビゲーションシステム

DVZ-2300i

取扱説明書



ナビの基本

場所を探す

情報を見る

編集する・設定する

ルートを探索しなおす

文字の入力

ボイスコントロール

付録

安全上のご注意

製品を安全にご使用いただくため、「安全上のご注意」をご使用前によくお読みください。

絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止する為に、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



⚠ 記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。近傍に具体的な禁止内容が描かれています。



⊘ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



❗ 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。近傍に具体的な指示内容が描かれています。

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

警告



本製品、または車両のヒューズが切れたときは、コードがショートしていないことを確認後、必ずヒューズに表示されている容量（アンペア数）の新しいヒューズと交換してください。規定容量以外のヒューズを使用しますと、火災の原因になります。



事故防止のため、電池やネジなどの小物類は幼児の手の届かないところに保管してください。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。



運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度でご使用ください。



運転者は、ナビゲーションの画面に気を取られないでください。交通事故などの原因になります。走行中に画面を見るときは必要最小限とし、注視するのは避けてください。また、本機の操作をするときは、必ず、安全な場所に車を停車させてから、行ってください。



画面が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しないでください。そのまま使用すると、事故・火災・感電の原因となります。



ナビゲーションシステムで探索された経路はあくまでも参考ルートで、道路状態や交通規則などと一致しない場合があります。実際の交通規則を守って走行してください。



万一、〈異物が入った・水がかかった・煙が出る・変な匂いがするなど〉異常が起きましたら、直ちに使用を中止し、必ず〈お買い上げの販売店〉にご相談ください。そのまま使用すると、事故・火災・感電の原因となります。



本製品の分解や改造はしないでください。火災その他の事故の原因となります。



修理は必ず〈お買い上げの販売店〉、ケンウッドサービスセンター、ケンウッドサービスステーション、営業所にご依頼ください。

注意



本製品を、車載用としての用途以外では使用しないでください。



指定の電池以外や新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。また、電池の入れ替えは極性に注意し指示通りに入れてください。乾電池の破裂、液漏れなどにより、火災や怪我の原因となることがあります。

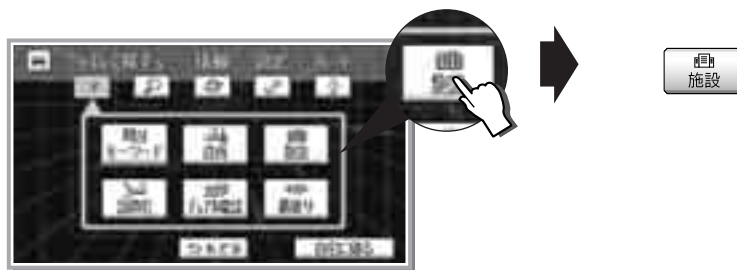
この取扱説明書の読みかた

この取扱説明書で用いられている表記方法について説明します。



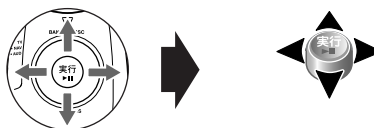
タッチパネルでの操作（タッチパネルコントロール）のあらわしかた

タッチパネルモニター（LZ-7300、fz-7000、LZ-8300など）を組み合わせているときに使用できます。

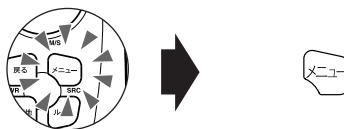


ジョイスティックリモコンでの操作のあらわしかた

ジョイスティックリモコンのジョイスティックを動かす（傾ける）方向は：



ジョイスティックリモコンのボタンを押すときは：



メニューなど、ジョイスティックで項目を選んで実行するときは、操作をまとめて：



MEMO

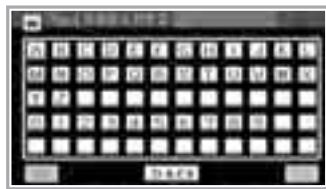
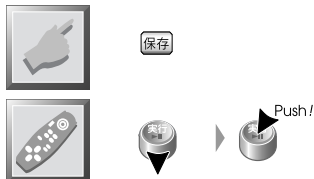
- この取扱説明書の画面や操作例は操作説明用に作成したものです。実際の画面とは異なる場合や実際には行えない検索例が記載されている場合があります。

手順の番号と操作

操作した結果の画面がここに
記載されています。
次のステップは、この画面を
見ながら操作をします。

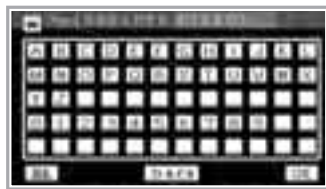
1 地点リスト画面で **カード** を選択します。

2 カード編集画面で **保存** を選択します。



ファイル保存画面

3 ファイル名を入力します。



ファイル保存画面

CAUTION

- すでに存在するメモリー地点ファイルと同じファイル名で登録すると、そのファイルが書き替わられてしまいます。

MEMO

- 入力をまちがえたときには **消去** を押してください。右端の文字が消去されます。
- メモリーカードに保存できるファイル数は5つまでです。ただし、容量が不足した場合には、保存できるファイル数が少なくなります。

操作上で特に気をつけて
いただきたいことが書いて
あります。

補足説明、使いかたのヒント、
参照していただきたいことが
書いてあります。

目次



Road Map	4
目的別INDEX	10
安全上のご注意	12
この取扱説明書の読みかた	14

ナビの基本

各部の名称とはたらき	22
リモコンの各部の名称とはたらき	23
ナビゲーションシステムを準備する	26
現在地の画面に表示されるもの	28
任意の場所の地図に表示されるもの	32
ルートを探索する	37
通過点を登録する	38
目的地を登録してルートを探索する	40
ルートを修正する	44
使用するインターチェンジを変更する	45
通過点を変更する	46
ルート案内	51
ルート上を走行しているとき	52
ルートからはずれたとき	57
VICSのリアルタイム情報を表示する	58
メモリー地点を登録する	60
メニューの使いかた	63
タッチパネルで操作するときは	64
リモコンで操作するときは	66

ナビのリファレンス

場所を探す

場所を探す	70
キーワードで検索する	72
住所で検索する	76
施設のジャンルで検索する	79
個人の名前で検索する	81
電話番号で探す	85
最寄りの施設を探す・表示する	88
メモリー地点から検索する	90
ルート地点から検索する	91
過去の目的地から検索する	92
マップコードで検索する	93
郵便番号で検索する	95
地図で検索する	97

情報を見る

VICS情報を見る	100
表示する情報を選択する	102
VICS局を選局する	103
一般情報局を選局する	106
番組を選択する	113
VICSとは	114
インターネットの情報を見る	116
インターネットの接続とメールを設定する	117
ページを見る	124
登録ページの情報を編集する	129
電子メールを送受信する	131
アドレス帳を編集・消去する	136
iナビリンクの使い方	139
MONET-iの情報を見る	140
MONET-iに接続する	141
ドライブガイドの情報を見る	142
ドライブガイドを利用する	143

場所を探す

情報を見る

編集する・設定する

ルートを探
索しな
おす

文字の入力

ボイス
コント
ロール

付録

目次

ETCを使う	144
ETCガイド	145
ETCの課金情報を表示する	146
ETCの機能を設定する	147
電話をかける	148
JAFに電話する	149
リダイヤルする	150
交通情報を聞く	151
メモリー地点に電話する	152
目的地の施設に電話する	153
電話帳で電話をかける	154
任意の場所に電話する	156
ハンズフリーで電話をかける	157
ハンズフリーで電話を受ける	158

編集する・設定する

メモリー地点を編集する	160
メモリー地点のマークを変更する	161
メモリー地点に名前をつける	162
メモリー地点名に読みがなをつける	163
メモリー地点に電話番号を登録する	164
メモリー地点の方向を設定する	165
メモリー地点の位置を変更する	166
メモリー地点を消去する	167
自宅を登録する	168
メモリーカードを使う	170
メモリー地点をメモリーカードに保存する	171
メモリーカードからメモリー地点を読み込む	172
メモリーカードのファイルを消去する	173
設定ルートを編集する	174
通過点の順番を変える	175
通過点の位置を変える	176
通過点を消去する	177
すべての通過点と目的地を消去する	178
目的地を消去する	179
過去の目的地を消去する	180

ショートカットを設定する	182
シテイクルーズビューの視点を調整する	185
各種の機能を設定する	186
画面の表示方法を設定する	187
地図の色を設定する	193
その他の画面表示を設定する	195
音量を調整する	197
システムの動作状態を見る	198
現在地を補正する	199
車速パルスの学習をリセットする	201
ルートガイドの機能を設定する	202
VICSの機能を設定する	204
電話帳を編集する	205
携帯電話から読み込む	206
電話帳に追加登録する	207
電話帳を編集する	209

ルートを探索しなおす

ルートを探索しなおす	212
迂回ルートを探索する	213
他のルートを探索する	214
ルートに沿ってスクロールする	215
ルートを確認する	216
ルートの情報を見る	217
デモモードをオン/オフする	218
ルートガイドを中止する	219

文字の入力

文字を入力する	222
漢字以外を入力する	223
漢字を入力する	224

場所を探す

情報を見る

編集する・設定する

ルートを探索しなおす

文字の入力

ボイスコントロール

付録

目次

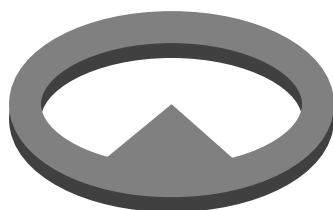
ボイスコントロール

ボイスコントロール	228
基本的な使いかた	229
タクシー機能を使う	230
ボイスコントロールで施設名検索する	231
ボイスコントロールで住所検索する	232
ボイスコントロールで電話番号検索、マップコード検索、または郵便番号検索する	233
ボイスコマンド	234

付録

Help? operation	240
用語索引	246
目的別索引	248
用語集	251
地図ディスクの地図記号の凡例	252
ジョイスティックリモコンによるテレビやオーディオの操作	253
VICS情報有料サービス契約約款	254
こんなことに気をつけて	256
仕様一覧	257
保証とアフターサービス	258

ナビの基本



最低限マスターしていただきたい
使いかたです。

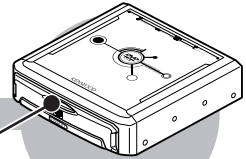
各部の 名称とはたらき

ナビゲーション本体

ナビゲーションシステムの中核となる部分です。

オープンボタン

地図ディスクの挿入口を開きます。

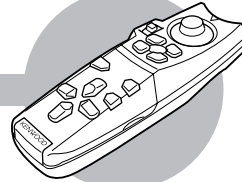


ジョイスティックリモコン

ナビゲーションシステムのすべての操作を行います。

MEMO

- ジョイスティックリモコンの詳細については23～25ページを参照してください。
- 以降、ジョイスティックリモコンを単に「リモコン」と呼びます。
- TVモニターが付属されている製品には付属していません。

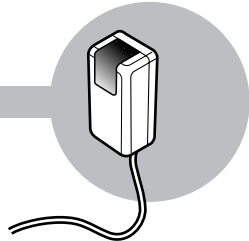


リモコン受光部

ケンウッド製TVモニターが接続されていないときに使用します。
ケンウッド製TVモニターが接続されている場合は、リモコン受光部は使用しません（ケンウッド製TVモニターに内蔵されています）。

MEMO

- TVモニターが付属されている製品には付属していません。



地図／プログラムディスク

地図データとナビゲーションシステムのプログラムが収録されています。

CAUTION

- 付属の地図ディスク以外のディスクを本機に入れないでください。
ディスクの記録面に傷がついたり、取り出せなくなる場合があります。

MEMO

- 以降、地図／プログラムディスクを「地図ディスク」と呼びます。
- 本機では、付属の地図ディスク以外は使用できません。
- 表示される情報や道路は、地図ディスク作成時点での情報のため、実際とは異なる場合があります。



リモコンの各部の名称とはたらき

リモコン発光部

リモコン受光部またはケンウッド製TVに向けて操作します。

操作モードスイッチ

リモコンの操作対象を切り替えます。
ナビゲーションシステムを操作するときは、「NAV」の位置で使用してください。

拡大／縮小キー

地図を拡大（詳細）／縮小（広域）表示します。

戻るキー

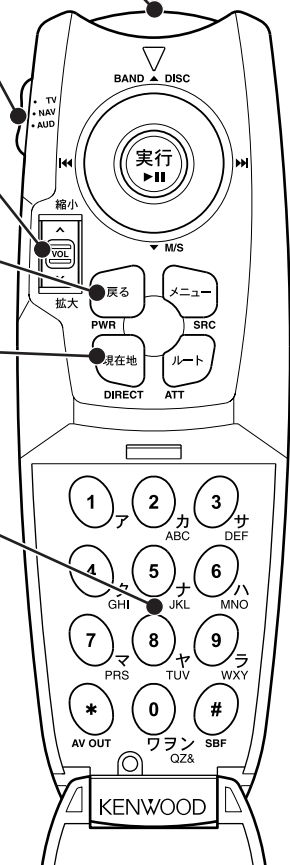
直前の画面に戻ります。

現在地キー

現在地の地図を表示します。

テンキー

数字を入力します。



リモコンは、ブレーキやハンドルの操作時などに移動しない場所に置いてください。
ブレーキペダルの下などに落ちると、運転操作に支障をきたして危険です。

MEMO

- 縮小キーまたは拡大キーを押し続けると、無段階に連続して地図を縮小／拡大できます。
- 市街地図（25mスケール）は、駐停車中または時速80km以下で走行しているときのみ表示されます。
- リモコンでTVやカーオーディオを操作するときには253ページを参照してください。

リモコンの各部の名称とはたらき

ジョイスティック

地図の画面では、8方向に動かすことによって、地図をスクロールできます（32ページ）。また、押すと、目的地やメモリー地点などを登録できる地点登録画面が表示されます（60ページ）。

メニュー画面などでは、上下左右に動かして項目を選択できます（66ページ）。また、押すと、選択されている項目を実行できます。

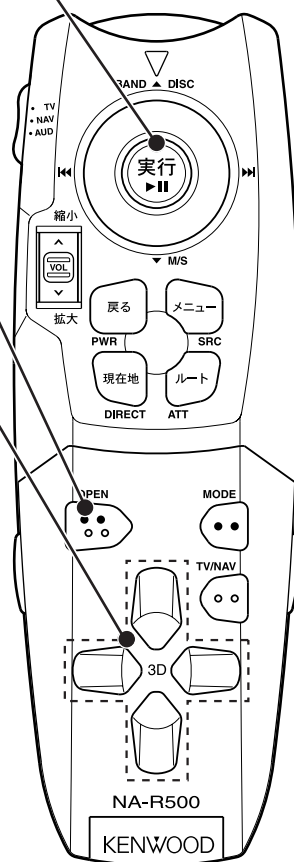


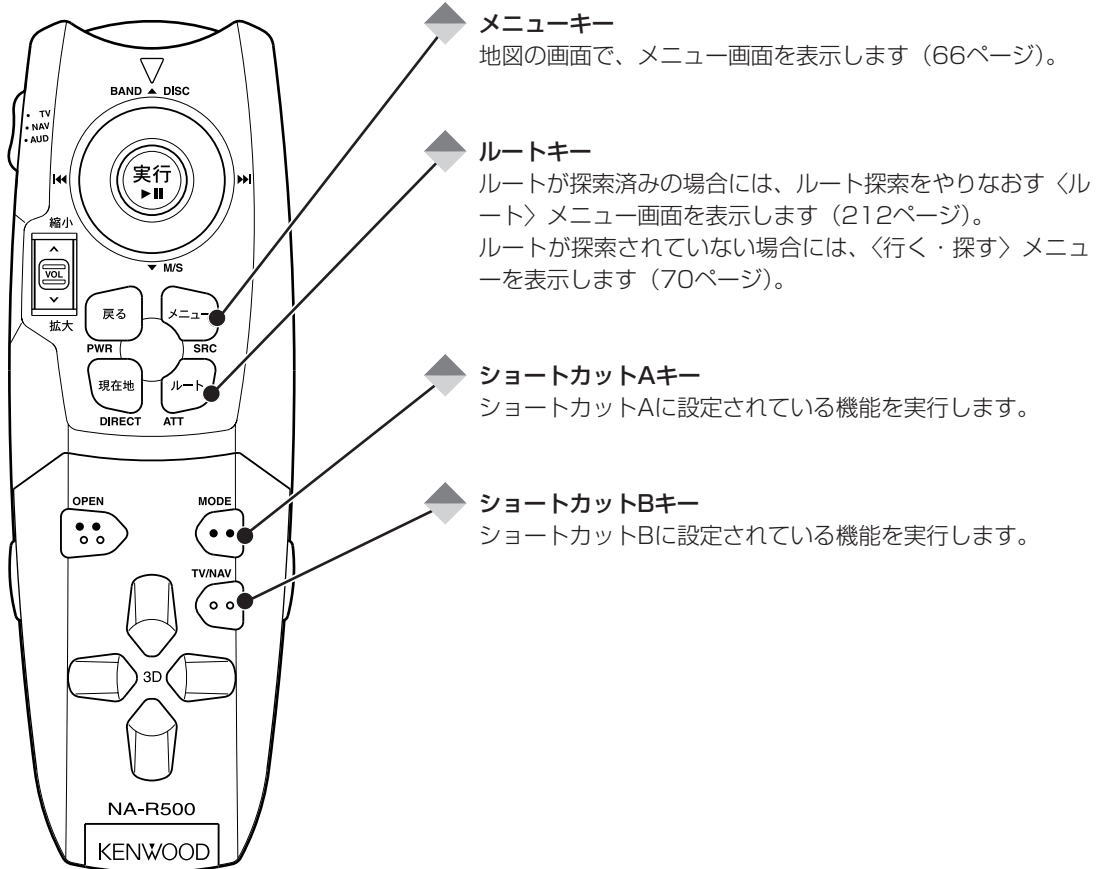
(ショートカット切替) キー

ショートカットA/Bキーに複数の機能が登録されているときに、キーが押されたときに実行する機能を切り替えます。

3Dキー

3D表示のときの俯角と視点を調整します。





MEMO

- ショートカットキー（A/B）は、ショートカットボタンが表示されている画面（スクロール地図画面）で動作します。現在地地図画面で使うためには設定が必要です（195ページ）。
- ショートカットAキーおよびショートカットBキーへの機能の登録方法については182ページを参照してください。
- 工場出荷状態では、ショートカットAキーおよびショートカットBキーには次の機能が登録されています。

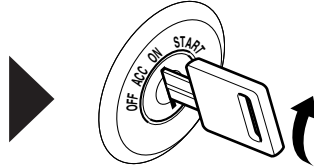
地図表示方法	地図表示状態	Aキー	Bキー
2D表示	現在地地図	地図の向きの切り替え	——
	スクロール地図	(同上)	——
	ハイウェイモード	(同上)	——
3D表示	現在地地図	視点調整	——
	スクロール地図	(同上)	ウォークスルー表示
	ハイウェイモード	(同上)	——
シティークルーズビュー	現在地地図	視点調整	——
	スクロール地図	(同上)	ウォークスルー表示

ナビゲーションシステムを準備する

電源を入れる／切る

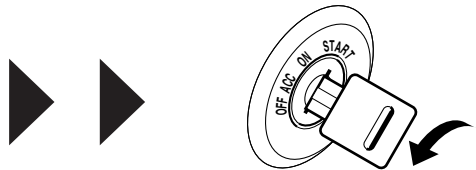
電源オン

イグニッションキーを“ACC”または“ON”にすると、ナビゲーションシステムの電源がオンになります。



電源オフ

イグニッションキーを“OFF”にすると、ナビゲーションシステムの電源もオフになります。



地図ディスクを入れる／出す

地図ディスクをセットする

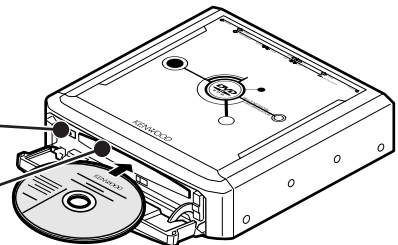
地図ディスクはレーベル面を上にしてセットします。

イジェクトボタン

1秒以上押し、セットされている地図ディスクを取り出します。

地図ディスク挿入口

地図ディスクを挿入します。
地図ディスクの先端を差し込むと、自動的に引き込まれます。



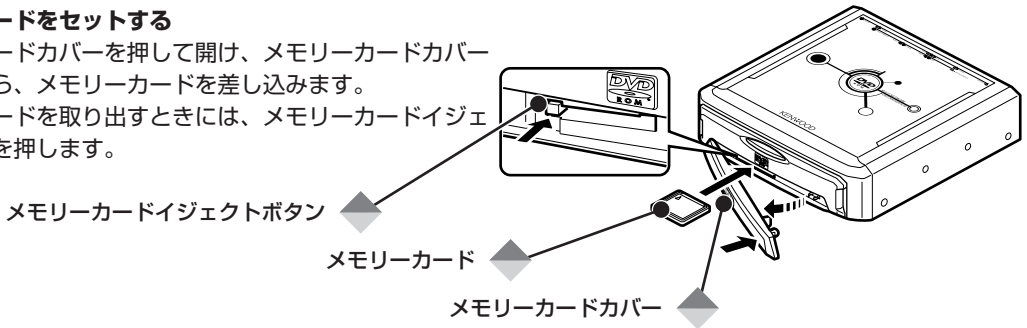
CAUTION

- ナビゲーションシステムの電源がオフのときには、地図ディスクは取り出せません。電源がオンのときに取り出してください。
- レンズクリーナーは使用しないでください。光学系部品に損傷を与えたり、イジェクトができなくなるなど故障の原因になります。

メモリーカードを入れる／出す

メモリーカードをセットする

メモリーカードカバーを押して開け、メモリーカードカバーを外してから、メモリーカードを差し込みます。メモリーカードを取り出すときには、メモリーカードイジェクトボタンを押します。

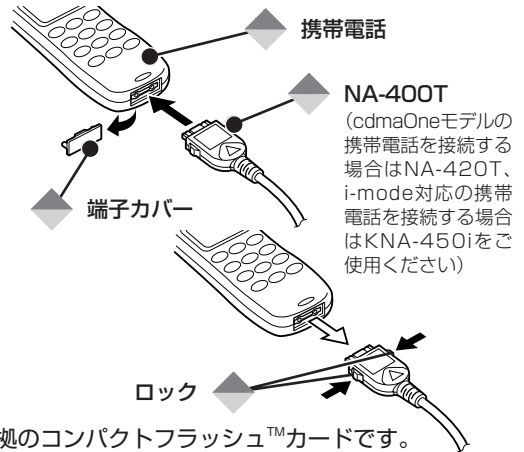


携帯電話を接続する

別売品の携帯電話接続インターフェースケーブルNA-400T/NA-420T(別売品)または、iモード対応キット(KNA-450i)を携帯電話にセットする

携帯電話の端子カバーをはずし、NA-400T(PDC用)/NA-420T(cdmaOne用)/KNA-450i(i-mode用)を携帯電話に接続します。

携帯電話を取り外すときは、NA-400T/NA-420T/KNA-450iのロックを押しながら引き抜きます。



MEMO

- 本機で使用できるメモリーカードはCFA準拠のコンパクトフラッシュ™カードです。動作が確認されている推奨メモリーカードは次のとおりです。
SanDisk社製：SDCFB-16、-32、-64
IO-DATA社製：PCCF-16MS、-20MS
※「コンパクトフラッシュ」はサンディスク(株)の登録商標です。
- 携帯電話をナビゲーションシステムに接続して通信を行っているとき、ナビゲーションシステムをオフにしても携帯電話の回線が自動的に切れない場合があります。切れていない場合は、携帯電話で切断してください。
- 携帯電話をナビゲーションシステムに接続したり、取り外したときなどに、携帯電話の操作やナビゲーションシステムからの携帯電話のコントロールが正常にできない場合があります。このような場合は、携帯電話の電源をいったんオフにしてから再びオンにしてください。正常に使用できるようになります。
- 携帯電話をナビゲーションシステムに接続しているときは、携帯電話側からダイヤルすることはできません。

CAUTION

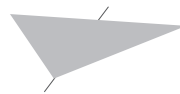
- 推奨以外のメモリーカードを使用すると、正しく動作しなかったり、故障の原因となることがあります。

現在地の画面に 表示されるもの

初めてナビゲーションシステムの電源をオンにすると、プログラム読み込み中の画面が表示されたのちに、GPS情報を受信すると現在の場所（現在地）付近の地図が表示されます（現在地図画面）。GPS情報を受信できる状態でしばらく走行すると、地図が自動的にスクロールされて、現在の位置が常に画面の中央付近に表示されます。2回目以降の使用時にはすぐに現在地が表示されます。



NOW LOADING
画面



縮小ボタン

タッチすると、地図が1段階縮小（広域）表示されます。このボタンが薄く表示されているときは最も縮小表示されています。リモコンの拡大／縮小キーの縮小側に対応しています。

拡大ボタン

タッチすると、地図が1段階拡大（詳細）表示されます。このボタンが薄く表示されているときは最も拡大表示されています。リモコンの拡大／縮小キーの拡大側に対応しています。



現在地図画面

地図の向き・スケール


○○○m：現在表示している地図のスケールを表示します。

🚗：地図の向きが「進行方向固定」（ヘディングアップ）であることを表します。

このとき、赤の針が北を示します。

📍：地図の向きが「北上固定」（ノースアップ）であることを表します。

メニューボタン

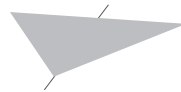
タッチすると、メニューが表示されます。リモコンの  キーに対応しています。

MEMO

●電波または光ビーコンでVICS情報を受信すると、現在地の道路種別（高速道路/一般道）が判別されます（たとえば、高速道路の高架下の一般道を走行中の場合など）。



NOW LOADING画面



GPSマーク
GPSによる測位が行われているときに表示されます。

現在時刻



自車マーク
三角形の先端が現在地を示します。
自車マークは、地図の向きが「進行方向固定」の場合にはほぼ上向きとなり、「北上固定」の場合には進行方向を向きます。

現在地図画面

VICS受信時刻
VICS情報を最後に受信した時刻を表示します。

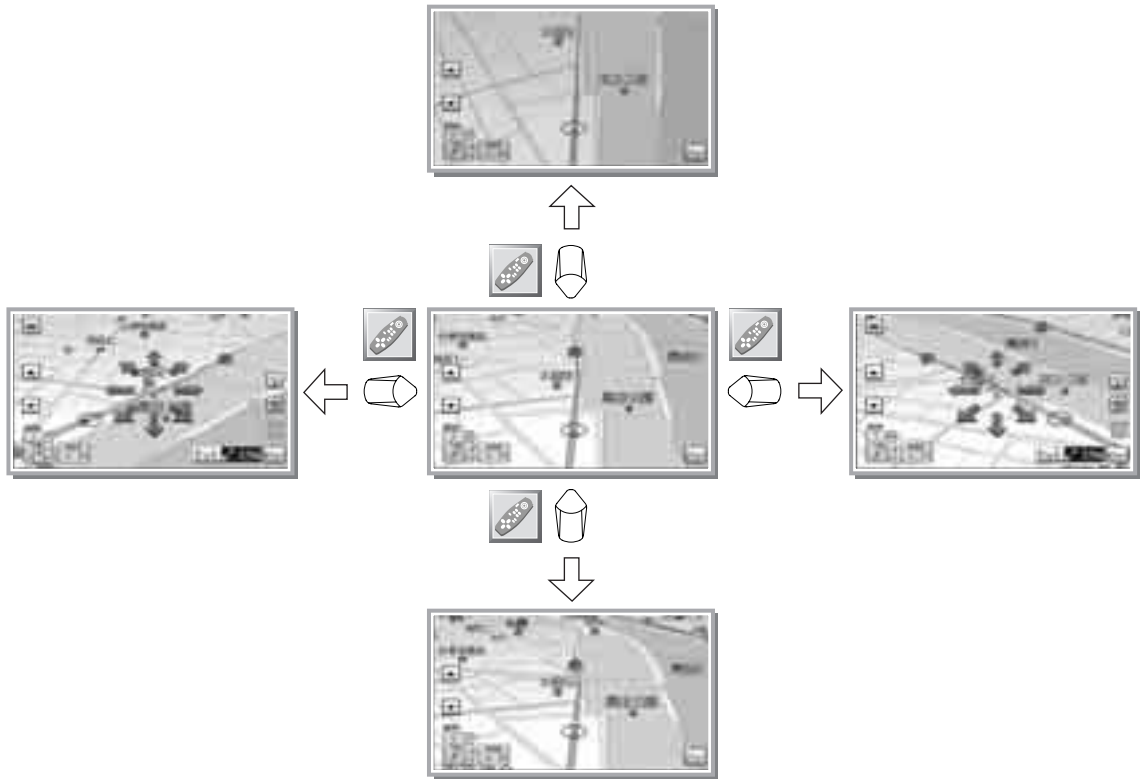
MEMO

- 使用状況や電源電圧の変動によってプログラムが消去されてしまい、電源をオンにしたときにプログラムの読み込みから始まる場合があります。このような場合には、各種の設定も消去されている場合があります。
- タッチパネルTVの接続時には、「○○ボタン」と呼ばれているアイコンにタッチすることによって操作できます。タッチパネルTVが接続されていないときには、リモコンの対応キーで操作してください。
- 縮小ボタンまたは拡大ボタンを押し続けると、無段階に連続して地図を縮小／拡大できます。
- 市街地図（25mスケール）は、駐停車中または時速80km以下で走行中のみ表示されます。
- GPSマークは、デモモードがオン中は常に表示されます。
- 表示される道路は地図のスケールにより異なります。
- 細街路（幅員5.5m未満の道路）は、細街路以外の道路を走行中は表示されません。
- 設定により、現在地図画面にショートカットボタン（A/B）を表示させることもできます（195ページ）。



現在地の画面に
表示されるもの

3Dの俯角をダイレクトに調整するときは

リモコンでダイレクトに3D表示の俯角と視点を調整できます

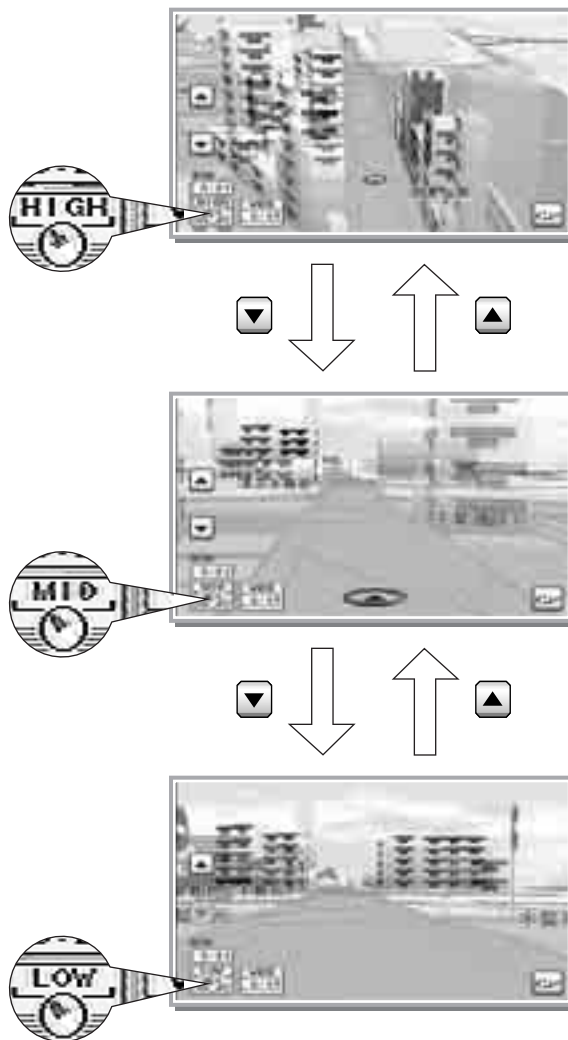


MEMO




- 地図スクロール設定（195ページ）が「2D」に設定されているときには、  による調整はできません。

シティークルーズビューの角度を調整するときは

地図を拡大すると、市街図の次にシティークルーズビューが表示されます。
さらに拡大すると、スケールと俯角を次の3段階で変更できます。



MEMO

- スケールを変えずに俯角だけを変えるときは視点調整  を使ってください（185ページ）。
-  または  を押し続けるとスケールと俯角は連続的に変わります。

任意の場所の地図に表示されるもの

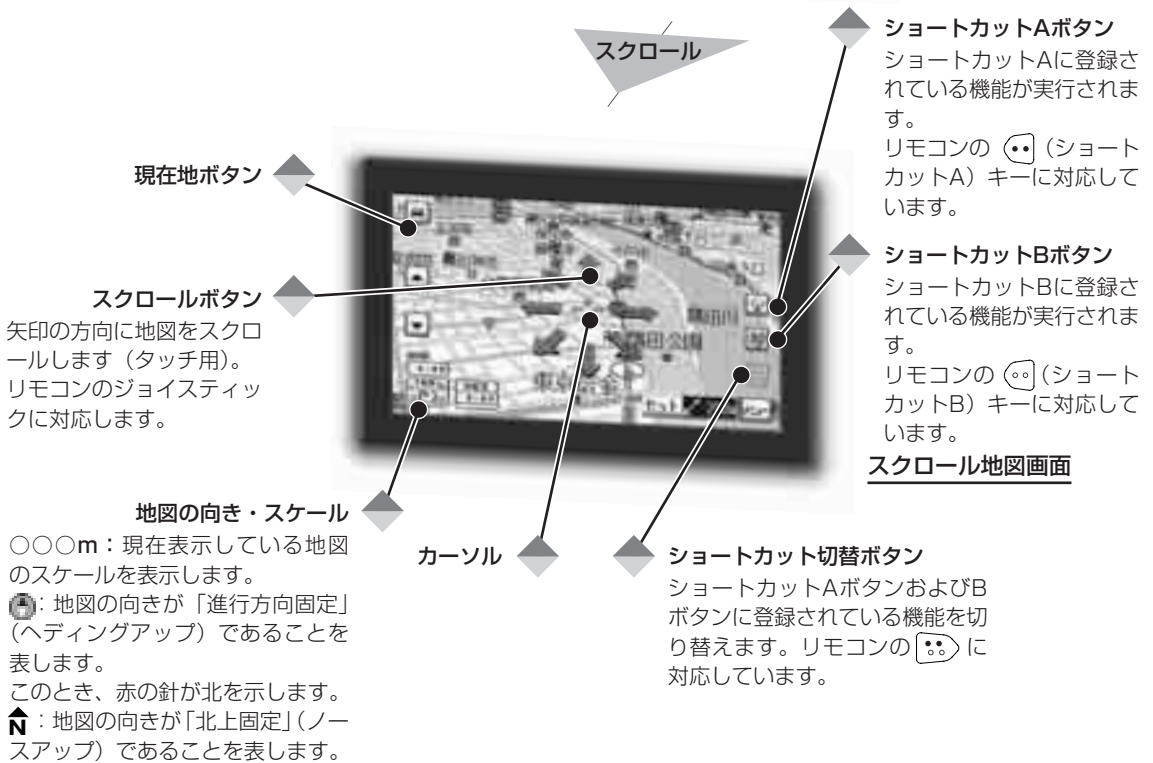
自車マークの周囲をタッチするか、ジョイスティックを動かすと、地図がスクロールされて任意の場所を表示できます。

スクロールできる方向は8方向です。

スクロールした地図の画面をスクロール地図画面と呼びます。






現在地図画面



MEMO



- ショートカットAボタンおよびショートカットBボタンへの機能の登録方法については182ページを参照してください。
- 工場出荷状態では、ショートカットAボタンおよびショートカットBボタンには次の機能が登録されています。

地図表示方法	地図表示状態	Aキー	Bキー
2D表示	現在地地図	地図の向き切り替え	——
	スクロール地図	(同上)	——
	ハイウェイモード*	(同上)	——
3D表示	現在地地図	視点調整	——
	スクロール地図	(同上)	ウォークスルー表示
	ハイウェイモード*	(同上)	——
シティークルーズビュー	現在地地図	視点調整	——
	スクロール地図	(同上)	ウォークスルー表示

- 現在地図画面の画面やスクロール地図画面のスクロールボタンの外側にタッチすると、その位置がカーソル  に合うように地図がスクロールされます（ピンポイントスクロール）。
リモコンでは、ピンポイントスクロールの機能は使用できません。
- スクロール地図画面にかぎらず、画面の左上に  が表示されている場合には、リモコンの現在地ボタンを押すか、画面の  にタッチすると現在地図画面に戻れます。
- シティークルーズビュー表示時と2D／3D表示時とでは、スクロール時の移動量が異なる場合があります。



任意の場所の地図に 表示されるもの

現在地の表示に戻るときは

画面の  にタッチするか、リモコンの  を押します。






地図の向きを変えるときは

2D表示時に画面の  にタッチするか、リモコンの  キーを押します。



MEMO

- 2画面表示時には、左右の画面で個々に地図の向きを設定できます。
なお、1画面/2画面表示の切り替え方法は188ページを参照してください。
- ショートカットの登録を変更した場合には  が表示されていない場合があります。表示されるまで、リモコンの  を押すか、画面の  にタッチしてください。
- 3Dまたはシティークルーズビュー表示時には、地図の向きは進行方向固定のみで、北上固定には切り替えられません。3D表示と2D表示の切り替え方法は188ページを参照してください。

地点情報を見るときは

ランドマークが表示されている地点の詳しい情報や、建物内のテナント情報、VICS情報を見ることができます。

1 地点情報を表示するランドマークや建物にカーソル を合わせます。



スクロールする方向に
タッチ



スクロール地図画面

2 **セット** を選択します。



セット



地点登録画面


3 **詳細情報** を選択します。



詳細情報

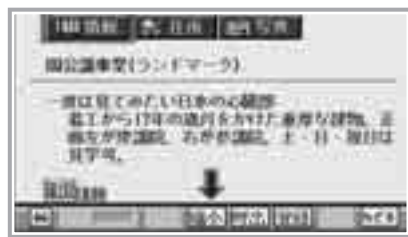


詳細情報画面

ランドマークにカーソル  を合わせたときは、詳細情報画面に詳しい情報が表示されます。

任意の場所の地図に 表示されるもの

3Dランドマークでは、ブラウザ画面に詳しい情報が表示されます。



ブラウザ画面（詳細情報）

25mスケールの地図の建物では、テナントリスト画面が表示されます。



テナントリスト画面

4 テナントを選択します。




テナントのボタン



詳細情報画面に詳しい情報が表示されます。

MEMO

- 手順2で  を選択すると、スクロール地図画面に戻ります。
- ランドマークや建物には、詳しい情報やテナント情報が無いものもあります。

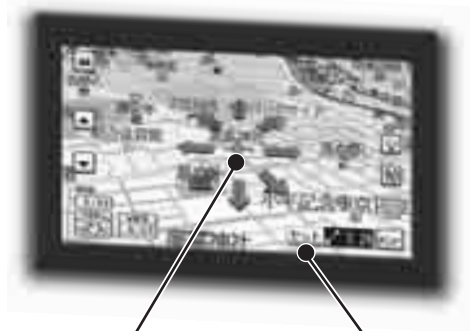
ルートを探索する

行きたい場所（目的地）や途中で立ち寄りたい場所（通過点）をナビゲーションシステムに登録して、その道筋を探すことをルート探索といいます。



現在地図画面

スクロール



スクロール地図画面

目的地などとして登録します。

この位置を登録します

通過点を登録する

通過点とはドライブの途中で立ち寄りたい場所や通りたい場所などです。
たとえば、東京駅で友人を乗せて東京ビッグサイトに行くときは、通過点として東京駅を登録します。
通過点は5か所まで登録できます

1 地図をスクロールして、通過点として登録する場所にカーソル を合わせます。



画面のスクロールする
方向にタッチ



スクロール地図画面

2 セット を選択します。



セット



登録表示画面

3 通過点 を選択します。



通過点



登録確認画面

登録確認画面が表示されたあと、登録表示画面に戻ります。

4 スクロール地図画面に戻ります。



← もどる



戻る

スクロール地図画面に戻ります。

手順1～4を繰り返して次の通過点を登録します。

次に目的地を登録する場合は40ページを参照してください。

MEMO

- 通過点とする場所は、検索機能を使って、名称や住所、電話番号などで探し出すこともできます（70ページ）。
- 登録した順に通過点1～通過点5となり、ルート探索時にはその順に通過する道筋が探索されます。
- 通過点の順番はあとから変更できます（175ページ）。また、通過点の場所を変更したり（176ページ）、消去することもできます（177ページ）。
- すでに目的地が登録されている場合には、自動的にルート探索が開始されます。

目的地を登録して ルートを探る

目的地とはドライブの行き先で、ルート探索の終点となります。

たとえば、東京駅で友人を乗せて東京ビッグサイトに行くときは、目的地として東京ビッグサイトを登録します。

1 地図をスクロールして、目的地として登録する場所にカーソル を合わせます。



画面のスクロールする
方向にタッチ



スクロール地図画面

2 を選択します。



セット

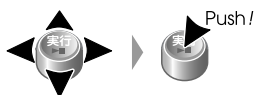


登録表示画面

3 目的地 を選択します。



目的地

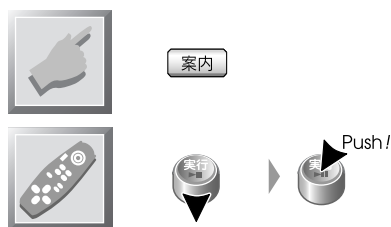


探索結果画面

登録確認画面が表示されたあと、自動的にルート探索が開始されます。

ルート探索が終了すると、探索結果画面が表示されます。

4 ルートガイドを開始します。



現在地図画面

MEMO

- ルートの種類を選択することもできます。詳しくは42ページを参照してください。
- 目的地とする場所は、検索機能を使って、名称や住所、電話番号などで探し出すこともできます（70ページ）。
- 目的地として登録できる場所は1か所のみです。目的地が登録されていないときにはルート探索できません。
- 目的地を登録すると自動的にルート探索が開始されますので、通過点と目的地を登録する場合には通過点を先に登録することをお勧めします。
- ルート探索が完了したあと（探索結果画面）で通過点を追加するときは、**編集**を選択してください。ルート編集選択画面が表示されます。

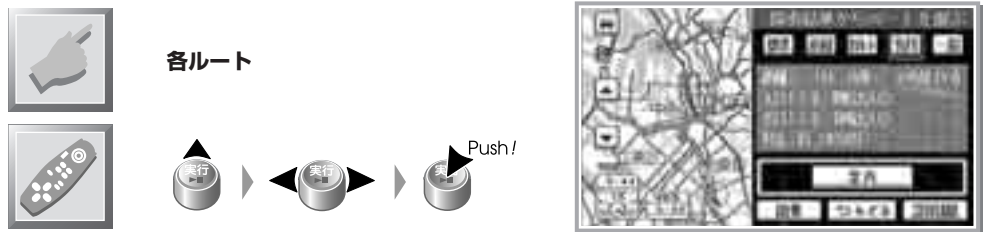
目的地を登録して ルートを探索する

ルートの種類を選択するには

探索時には5種類のルートが同時に探索され、その中から使用するルートを選択できます。

標準	所要時間の短いルートです。
距離	距離の短いルートです。
別ルート	標準ルートと異なるルートです。
有料	有料道路を優先して使用するルートです。
一般	一般道を優先して使用するルートです。

探索結果画面で、ルートを選択します。



探索結果画面

各ルートが色分けされて表示されます。
青色のルートが、現在選択されている種類のルートです。

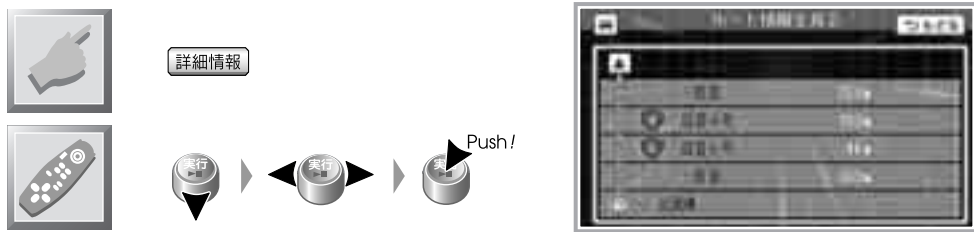
MEMO

- 出発地（現在地）と目的地の位置関係によっては、5種類のルートが異なるものにならない場合があります。
- ルートを選択したあとでルートの種類を変更したいときは、〈ルート〉メニュー画面で **案内中止** を選択してルートを消去してから探索しなおしてください（212ページ）。
- 通過点が登録されているときは、1ルートずつ探索されます。
- ドライブガイドのコースは標準ルートのみ探索できます。
- 幅員5.5m未満の道路（細街路）はルートとして探索されません。ただし、現在地からルート探索対象道路までと、ルート探索対象道路から目的地までの細街路は探索を行います。
- 表示される料金は普通車のものです。また、料金は地図ディスク作成時点でのデータに基づいて表示されるため、実際とは異なる場合があります。

ルートの情報を見るときは

ルートの詳細な情報（道路名、距離、乗降インターチェンジ等）を見ることができます。

1 探索結果画面で、**詳細情報**を選択します。



ルート情報表示画面

2 情報を見ます。



3 探索結果画面に戻ります。



MEMO

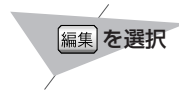
- 探索ルートの走行をシミュレーションすることもできます（218ページ）。

ルートを 修正する

探索されたルートで使用する高速道路の乗降インターチェンジや、通過点を変更できます。



探索結果画面



ルート編集選択画面

使用するインターチェンジを変更する

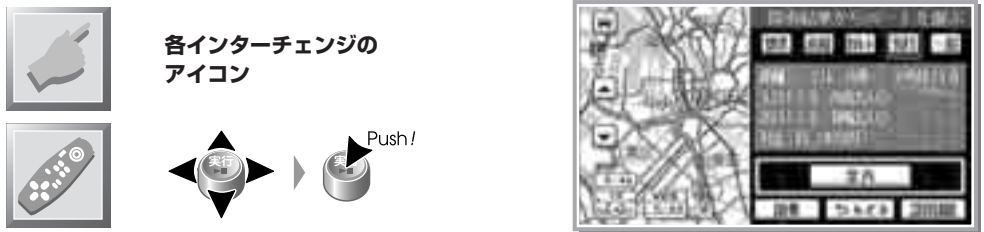
高速道路を使用する場合、高速道路に入るインターチェンジ（入口IC）や高速道路から出るインターチェンジ（出口IC）を変更できる場合があります。選択できるインターチェンジは、探索されたインターチェンジの前後3か所です。

1 ルート編集選択画面で **入口IC変更** または **出口IC変更** を選択します。



乗降IC画面

2 使用する入口ICまたは出口ICを選択します。



探索結果画面

ルートが探索され、探索結果画面が表示されます。

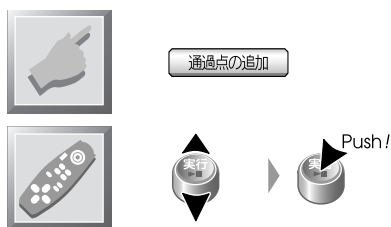
MEMO

- **入口指定解除** または **出口指定解除** を選択すると、上記の操作による変更を元に戻すことができます。
- ******** を選択すると、表示されていないインターチェンジを表示できます。
- 指定した入口IC／出口ICは1つの通過点として処理されます。このため、すでに5つの通過点が登録されているルートでは、入口IC／出口ICは変更できません。また、4つの通過点が登録されているルートでは、入口ICまたは出口ICのどちらか一方しか変更できません。
- 探索されたルートにより、インターチェンジの変更ができない場合があります。その場合は、使用したいインターチェンジを通過点として登録してください。

通過点を変更する

通過点を追加するとき

1 ルート編集選択画面で **通過点の追加** を選択します。



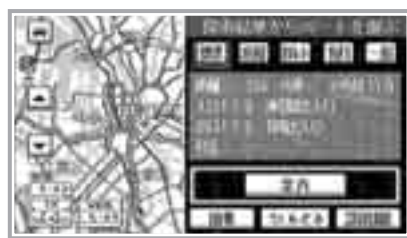
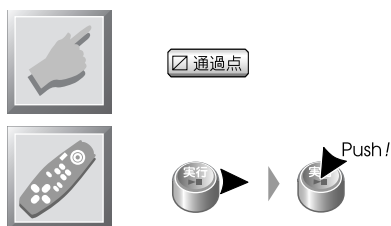
検索方法選択画面

2 場所の探しかたを選択し、通過点とする場所を表示します。



検索結果画面

3 通過点 を選択します。

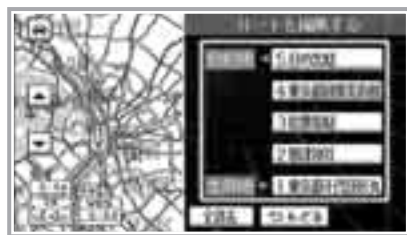
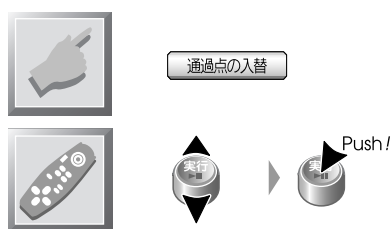


探索結果画面

目的地が設定されている場合はルートが探索され、探索結果画面が表示されます。

通過点の順番を変更するときは

1 ルート編集選択画面で **通過点の入替** を選択します。



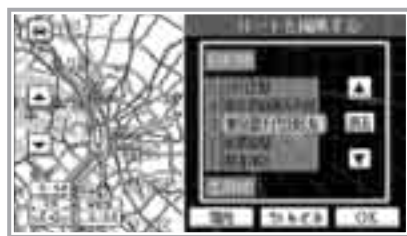
ルート編集画面 (1)

2 順番を変更する通過点を選択します。



ルート編集画面 (2)

3 ▲または▼で移動します。

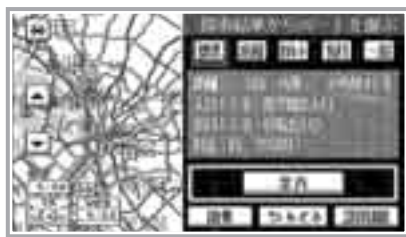
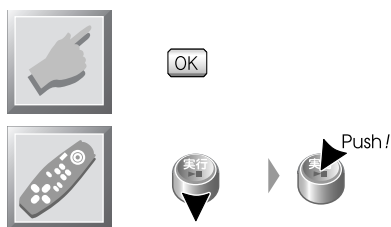


ルート編集画面 (2)

通過点を変更する

4

OK を選択します。



探索結果画面

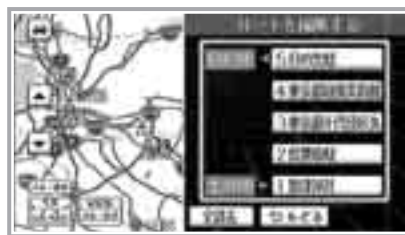
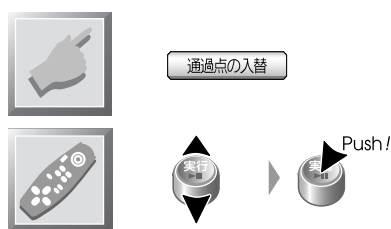
目的地が設定されている場合はルートが探索され、探索結果画面が表示されます。

MEMO

- ルート編集画面 (1) で **全消去** を選択すると、すべての通過点と目的地を削除できます。
- ルート編集画面 (2) で **消去** を選択すると、そのときに選択されていた通過点を削除できます。
- 手順4で **もどる** を選択すると、ルート編集画面 (2) の通過点の順番の変更を取り消してルート編集 (1) 画面に戻ります。

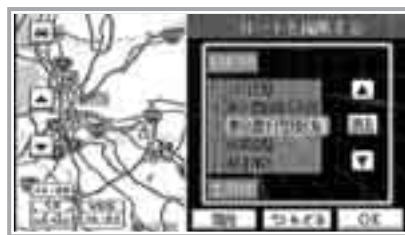
通過点の場所を変更するときは

1 ルート編集選択画面で **通過点の入替** を選択します。



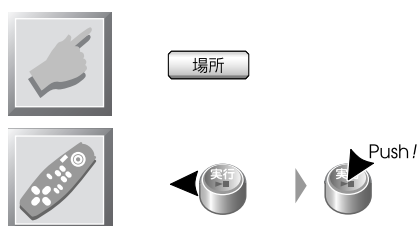
ルート編集画面 (1)

2 場所を変更する通過点を選択します。



ルート編集画面 (2)

3 **場所** を選択します。



地図表示画面

通過点を変更する

4 地図をスクロールして、通過点として登録する場所にカーソル を合わせます。



画面のスクロールする
方向にタッチ

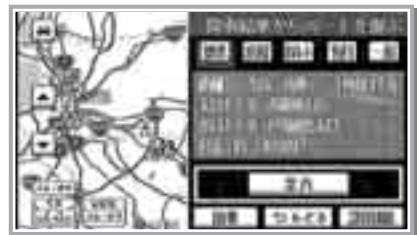


地図表示画面

5 **セット** を選択します。



セット



探索結果画面

目的地が設定されているときはルートが探索され、探索結果画面が表示されます。

ルート案内

ルート探索が完了して探索結果画面で **案内** を選択すると、現在地図画面に戻り、画面表示と音声によるルート案内が開始されます。



探索結果画面

案内 を選択



現在地図画面

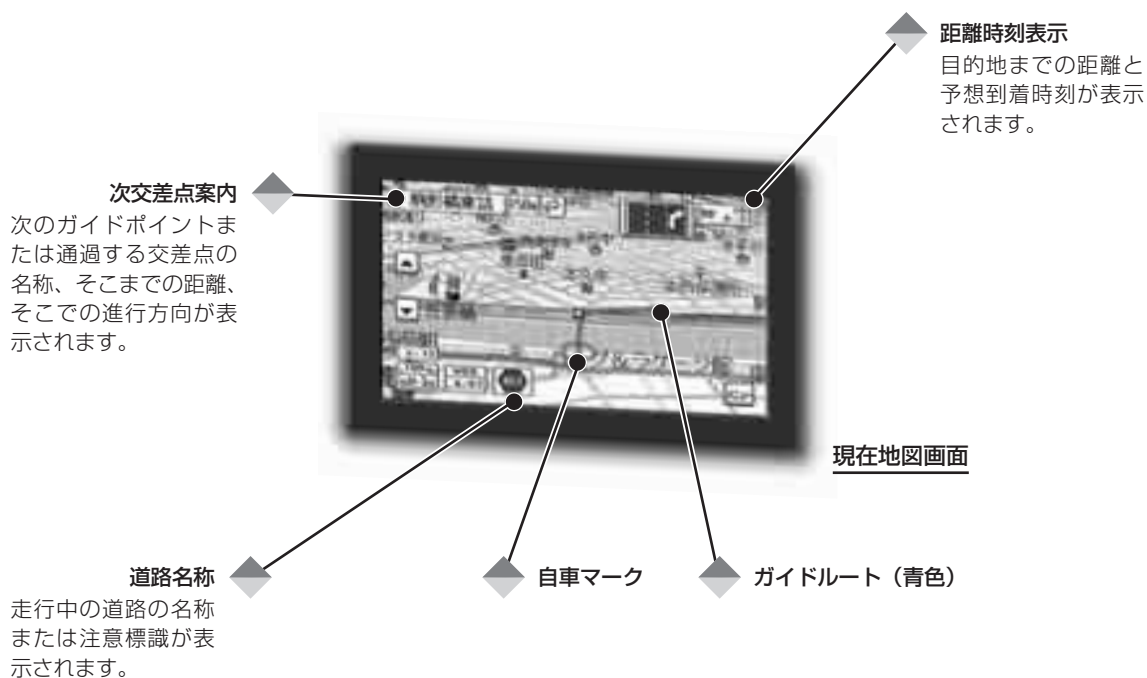
MEMO

- **案内** を選択する前に、 **もどる** を選択したりナビゲーションシステムの電源をオフにすると、探索されたルートは失われます（登録した通過点や目的地は失われません）。〈ルート〉メニュー画面からもう一度ルート探索してください。
- 目的地周辺に近づくと、「目的地周辺です。音声案内を終了します。」というガイドとともに、ルートが消えてルート案内は終了します。

ルート上を 走行しているとき

ルート上の一般道を走行しているとき

ルート上の一般道を走行しているときには、次の各種の情報が画面上に表示されます。



CAUTION

- 画面表示や音声で案内されるルートや進行方向は、実際の道路の状況や交通規制等と異なる場合があります。これは、地図ディスクの作成時期の関係により、収録されている地図データ、交差点情報、交通規制情報などと実際のものとで多少の差異が生じていることによります。走行時には、実際の道路や交通規制などに従って運転してください。
- ルート探索時には、細街路（幅員5.5m未満）での交通規制は考慮されていません。このため、探索ルートで目的地に到達できない場合があります。

MEMO

- 交差点情報に交差点名のない交差点は、次交差点案内では単に「交差点」と表示されます。
- 次交差点案内、距離時刻表示をオフにすることもできます（202ページ）。
- 距離時刻表示は、通常は道のり距離を表示しますが、ルートからはずれているときは直線距離を表示します。
- 都道府県境を越えたときには越境の音声案内と表示がされます。この表示はオフにすることもできます（202ページ）。

通過交差点案内
通過する交差点の名称が表示されます。



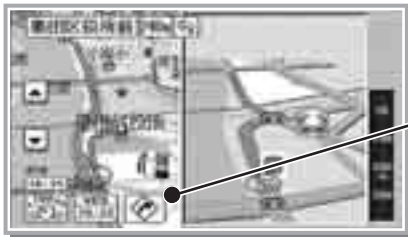
レーン案内
通過交差点の通行区分（進行方向のみ）が表示されます。

現在地図画面（シティークルーズビュー）

レーン案内では、推奨レーンに白い矢印が表示されます。
また、レーン案内がオンのときには、「左端にお寄りください」などと音声でガイドされます。

MEMO

- 通過交差点案内、レーン案内をオフにすることもできます（202ページ）。
- レーン案内される交差点に信号機がない場合には [] が表示されます。
- 交差点情報に交差点名のない交差点は、次交差点案内では単に「交差点」と表示されます。また、交差点と認識されない十字路もあります。



現在地図画面（カーブ警告）

カーブ警告
先に急カーブがある場合、その手前で表示されます。
また、同時にボイスガイドされます。

合流警告
左右からの合流がある場合、その手前で表示されます。
また、同時にボイスガイドされます。



現在地図画面（合流警告）

踏切警告
踏切がある場合、その手前で表示されます。
また、同時にボイスガイドされます。



現在地図画面（踏切警告）

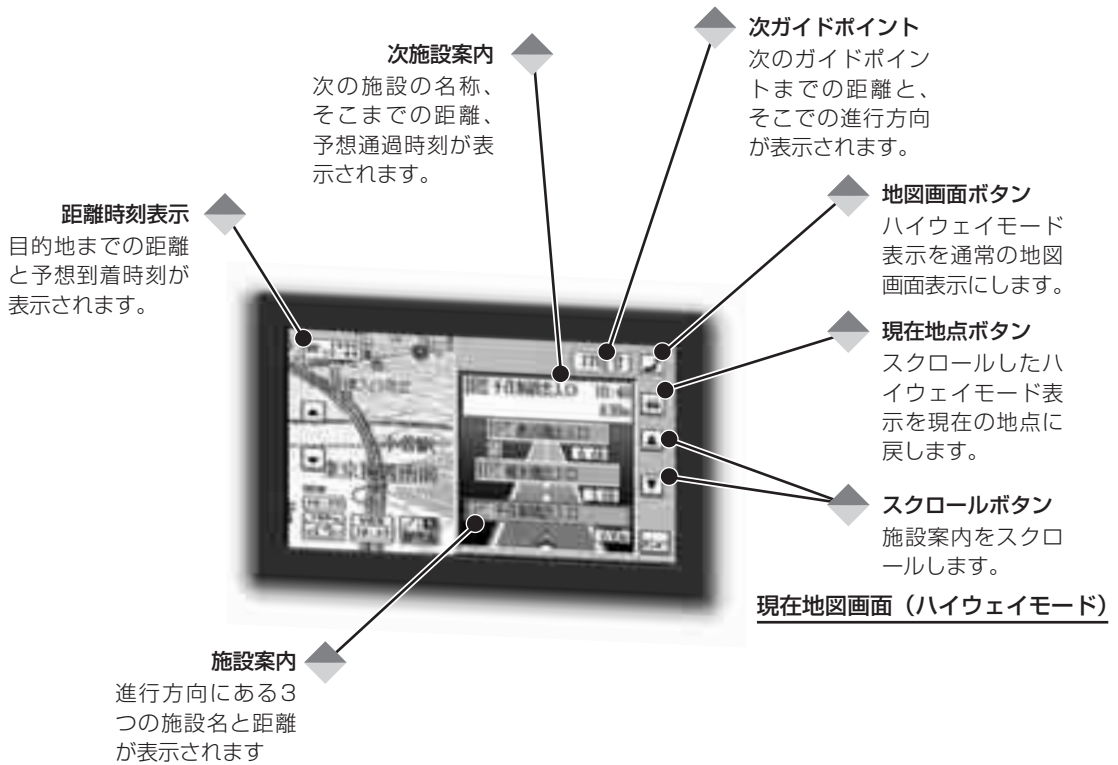
MEMO

- カーブ警告、合流案内、または踏み切り案内がガイドポイント等のガイドと重なった場合には、ガイドポイント等のガイドが優先されます。

ルート上を 走行しているとき

ルート上の高速道路（有料道路）を走行しているとき

ルート上の高速道路（有料道路）を走行しているときには、次の各種の情報が画面上に表示されま
す（ハイウェイモード）。



MEMO

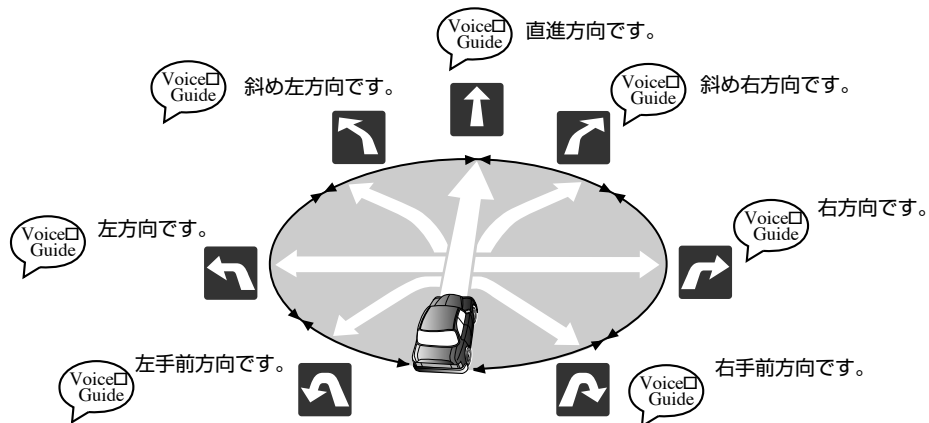
- ハイウェイモードを表示しないように設定しておくことができます（202ページ）。

ガイドポイントに近づくと

ボイスガイド

ガイドポイントに近づくと、音声によるガイドが行われます。

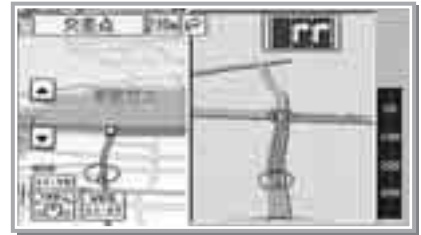
【例】



ルート上を 走行しているとき

画面表示

一般道では、ガイドポイントの約300m手前に近づくと交差点拡大図が表示され、ガイドポイントでの進行方向が表示されます。



現在地図画面（交差点拡大図）

また、高速道路では、約1km手前に近づくとIC/JCT拡大図が表示され、ガイドポイントでの進行方向が表示されます。



現在地図画面（IC/JCT拡大図）

なお、交差点拡大図やIC/JCT拡大図は、ガイドポイントを通過すると自動的に消えます。ガイドポイントの通過前にそれらを消すときは、リモコンの(実行)を押すか、表示されている交差点拡大図またはIC/JCT拡大図にタッチします。さらに、東京・大阪・名古屋の都市高速道路の入口では、入口付近の3D拡大図が表示されます（ハイウェイエントランスガイド）。



現在地図画面（入口拡大図）

MEMO

- 本線を直進するときでも、左（または右）に分岐路がある場合には「斜め右（または左）方向です」とガイドされる場合があります。
- 交差点情報に交差点名のない場合は、次交差点案内では単に「交差点」と表示されます。また交差点とは認識されない十字路もあります。

ルートからはずれたとき

ルートからはずれたまましばらく走行すると、もとのルートに戻る道筋が自動的に探索されて表示されます。



現在地図画面（オートリルート前）



現在地図画面（オートリルート後）

MEMO

- オートリルートをオフにすることもできます（202ページ）。
- オートリルートがオンのときにルートからはずれたまま走行を続けると、ルート探索がくりかえし行われます。
意図的にルートをはずれる場合は、オートリルートをオフにしてください。
- ルートガイド中に、いつも同じ場所でルートからはずれ同じ場所でルートに復帰することがくりかえされると、ルートからはずれて走行した道筋が学習されてルート探索に反映されるようになります。
学習が反映されたガイドルートの道筋は水色で表示されます。
ただし、本来のルートの目的地に到達していない場合、または目的地に到達する前に本来のルートに復帰していない場合は学習されません。
- 細街路（幅員 5.5 m未満の道路）を走行中はオートリルートは作動しません。

VICSのリアルタイム情報を表示する

地図表示型（レベル3）のVICS情報は、地図画面上に表示されます。

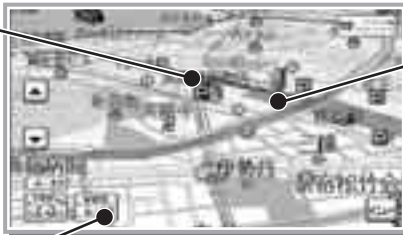
また、電波/光ビーコンで受信した文字表示（レベル1）または簡易図形表示（レベル2）のVICS情報はVICS割込画面に表示されます。

地図表示情報を受信すると

内蔵のFM多重チューナーで地図表示情報（渋滞情報、規制情報、駐車場情報）を受信すると、現在地図画面に表示されます。

駐車場情報

赤：満車
青：空車
黒：不明



渋滞情報

赤：渋滞
橙：混雑
緑：渋滞・混雑なし
黒（夜画面時は白）：不明

現在地図画面

VICS情報時刻

表示されている地図表示情報の取得時刻が表示されます。

MEMO

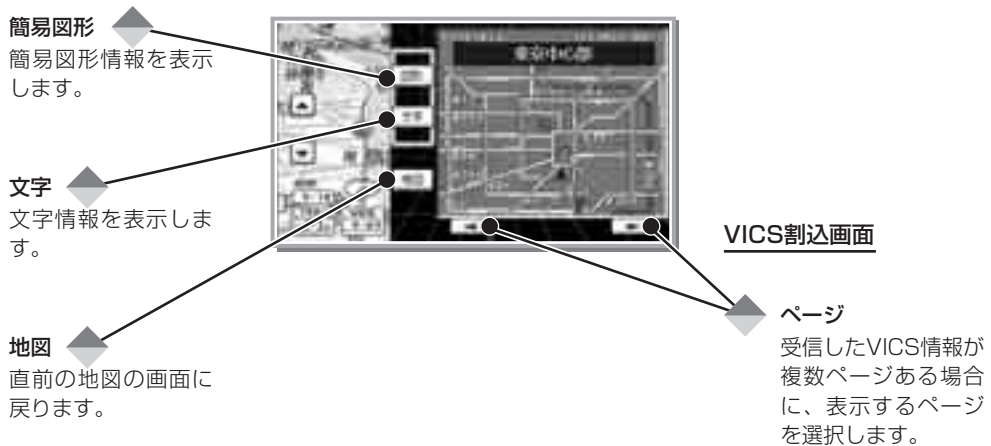
- 規制情報および駐車場情報の表示はオン/オフできます（204ページ）。
- 規制情報および駐車場情報に使用されている主要なマークは次のとおりです。

イベント	チェーン規制	火災	故障車	工事	作業	事故	車線規制右	車線規制左	渋滞
出口制限	徐行	進入禁止	速度規制	対面通行	大型通行止め	注意	通行止め/閉鎖	凍結	入り口制限
入り口閉鎖	片側交互通行	路上障害	駐車場空き	駐車場満車	駐車場不明	駐車場閉鎖	SA/PA 空き	SA/PA 満車	SA/PA 不明
			背景青色	背景赤色	背景黒色		背景青色	背景赤色	背景黒色

VICSセンターによっては、マークの形状が変更されていたり、マークが追加になっている場合があります。

ビーコンで文字情報または簡易図形情報を受信すると

電波または光ビーコンで文字情報（レベル1）または簡易図形情報（レベル2）を受信すると、これらのVICS情報がVICS割込画面に表示されます。



MEMO

- 電波または光ビーコンで文字情報または簡易図形情報を受信するためには、光・電波ビーコンVICSユニットVF-B2300（DVZ-2300i別売品／DVZ-2370iT、DVZ-2380iT付属）が必要です。
- 文字情報または簡易図形情報を表示しないように設定しておくこともできます（204ページ）。
- VICS割込画面の表示時間は変更できます（204ページ）。
- VICS割込画面のどこにタッチしても、元の地図の画面にすぐに戻ります。
- 緊急情報または注意警戒情報を受信すると、機能設定の「VICS文字割込」や「VICS図形割込」の設定に関係なく、VICS割込画面が表示されてその情報が表示されます。
- メニューや交差点拡大図、IC／JCT拡大図、スクロール地図画面を表示中は、VICS割込画面は表示されません。

メモリー地点を登録する

メモリー地点とは、本機に記憶させておく場所です。頻繁に目的地や通過点とする場所をメモリー地点として登録しておく、その都度場所を探す手間が省けます。また、注意しなくてはならない場所や気に入った場所など、場所をメモしておくためにも利用できます。



現在地図画面

スクロール



スクロール地図画面

この位置を登録します。

1 地図をスクロールして、メモリー地点として登録する場所にカーソルを合わせます。



地図をスクロールする方向にタッチ



スクロール地図画面

タッチパネルTVでは、タッチした場所にカーソル \oplus が合うようにスクロールされます。
連続して地図をスクロールするときは、カーソル \oplus の周囲に表示されている矢印にタッチしてください。

2 セット を選択します。



セット



地点登録画面

3 地点 を選択します。



地点



メモリー地点を登録する

4 登録を終了する場合は **←もどる** を選択します。



スクロール地図画面に戻ります。

MEMO

- メモリー地点登録機能をショートカットキーに登録しておくと、現在の地図で現在地をメモリー地点として登録できます。ショートカットキーへの登録方法については182ページを参照してください。
- 住所や電話番号などがわかる場合には、登録する場所を地点検索で探し出すこともできます(70ページ)。
- メモリー地点には、マーク(161ページ)、地点名(162ページ)、電話番号(164ページ)を登録できます。
- メモリー地点は100か所まで登録できます。それ以上の数のメモリー地点を登録する場合にはメモリーカード(推奨市販品)を使用してください(27ページ)。
- メモリー地点は、本機の電源をオフにしても消去されません。まちがえて登録した場合や不要になった場合など、メモリー地点を消去するときは167ページを参照してください。

メニューの 使いかた

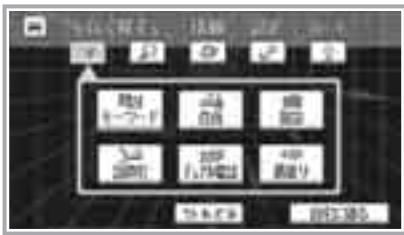
ナビゲーションシステムの設定やいろいろな場所を探するときなど、多くの場合にメニューを使用します。

メニューの種類

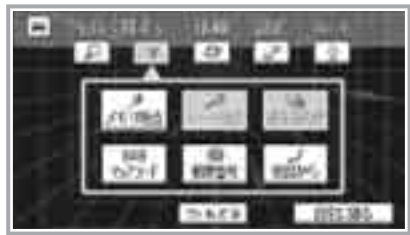
ナビゲーションシステムには次の5つのメニューがあります。

〈行く・探す〉メニュー

行きたい場所などを探します。



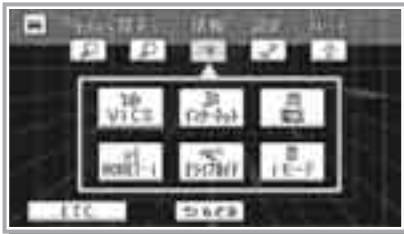
〈行く・探す (1)〉メニュー画面



〈行く・探す (2)〉メニュー画面

〈情報〉メニュー

VICSやインターネットなどの情報を表示します。



〈情報〉メニュー画面

〈設定〉メニュー

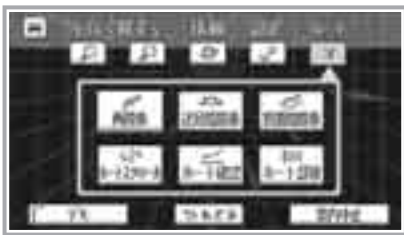
ナビゲーションシステムの機能や表示方法などを設定します。



〈設定〉メニュー画面

〈ルート〉メニュー

現在のルートを探索しなおします。またルートの走行シミュレーションを見ることができます。



〈ルート〉メニュー画面

タッチパネルで操作するときは

道路名称の表示を消すことを例に、メニューの簡単な使いかたを説明します。なお、各種機能を設定する機能設定メニューは、設定メニューにあります。

1 メニュー画面を表示する

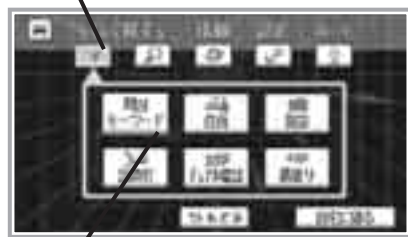
メニュー にタッチします。



メニュー


初めて使用する場合には〈設定〉メニュー、それ以外の場合は最後に使用したメニューの画面が表示されます。

選択されているメニュー



選択されているメニューの項目

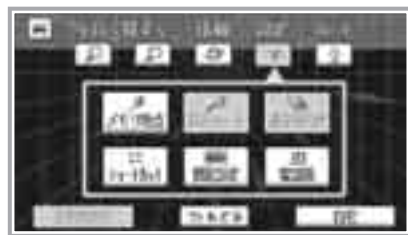
2 メニューを選びます

使用するメニューのアイコン  にタッチします。



設定

タッチしたメニュー（〈設定〉メニュー）の項目が表示されます。



3 メニューの項目を選択します

実行する項目（  ）にタッチします。



機能設定



4 機能の設定 をします

設定する項目「道路名称」の
 ON OFF にタッチします。



ON OFF

道路名称が表示されていないときは、左右の にタッチして

道路名称を表示させます。

ON OFF にタッチするたびにオンと
オフとが切り替わります。

緑色のインジケーターが点灯している方が
選択されている設定です。「OFF」の
方にインジケーターが点灯するようにし
ます。



5 設定を 確定します

にタッチします。



メニュー表示に戻ります。

6 現在地図画面 に戻る

にタッチします。



現在地図画面に戻り、道路名称の表示は
消えています。

MEMO

- メニューの操作を中止する場合は にタッチしてください。
 を選択せずに を選択した場合は、設定の変更は無効となります。

リモコンで 操作するときは

道路名称の表示を消すことを例に、メニューの簡単な使いかたを説明します。なお、各種機能を設定する機能設定メニューは、設定メニューにあります。

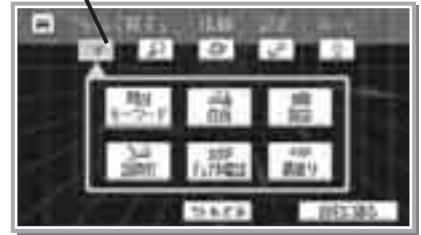
1 メニュー画面 を表示する

リモコンの  を押します。






初めて使用する場合には〈設定〉メニュー、それ以外の場合は最後に使用したメニューの画面が表示されます。

選択されているメニュー



2 メニューを 選択します

 が  になるまで  を押します。





選択されているメニュー（〈設定〉メニュー）の設定項目が表示されます。

ポインターのあるメニュー



3 メニューの 項目を 選択します

 が緑色になるまでジョイスティックを上下左右に動かし、 を押します。



ポインターのあるメニュー項目（「機能設定」）の設定項目が表示されます。



4 機能項目を 選択します

「道路名称」項目の ON OFF が緑色になるまでジョイスティックを上下左右に動かします。



「道路名称」項目が表示されていないときは、ジョイスティックを左右に動かして「道路名称」項目を表示させます。



5 機能の設定を します

実行を押します。



実行を押すたびに、オンとオフとが切り替わります。
緑色のインジケータが点灯している方が選択されている設定です。「OFF」の方にインジケータが点灯するようにします。



6 設定を 確定します

OKが緑色になるまでジョイスティックを下に動かし、**実行**を押します。



メニュー表示に戻ります。

7 現在地図画面 に戻ります

現在地を押します。

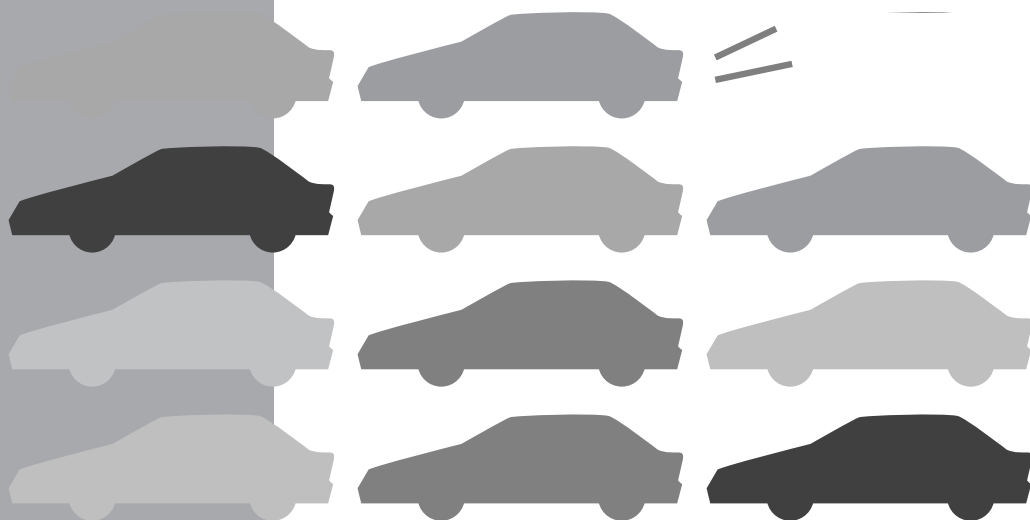


現在地図画面に戻り、道路名称の表示は消えています。

MEMO

- メニューの操作を中止する場合は **戻る** を押してください。
OK を選択せずに **戻る** を押した場合は、設定の変更は無効となります。

ナビのリファレンス 場所を探す



目的地や通過点などを探します。

場所を探す

本機では、次の12種類の方法で場所を探せます。

キーワード検索

名前で場所を探します (例:「東京ビッグサイト」)。名前が完全にわからなくても使用できます。指定した文字列を含む場所が探し出されます。たとえば、「びっぐ」を指定すると、名前に「びっぐ」が含まれている場所が探し出されます。探し出された場所がたくさんある場合には、所在地や施設の種類 (ジャンル) で絞り込むことができます。

訪問宅検索

住所と氏名で個人宅を探します。



住所検索

住所で場所を探します (例:「東京都江東区有明3-21-1」)。知人宅など、住所のわかる個人宅を探す場合に便利です。建物番号までわかるとピンポイントで検索できます。

施設検索

ジャンルで施設と場所を探します (例:「ホール」)。

〈行く・探す1〉メニュー画面

最寄り施設検索

現在地またはカーソルの周囲にある施設を検索します。たとえば、現在地の近くのガソリンスタンドを探す場合などに便利です。

自宅に帰る

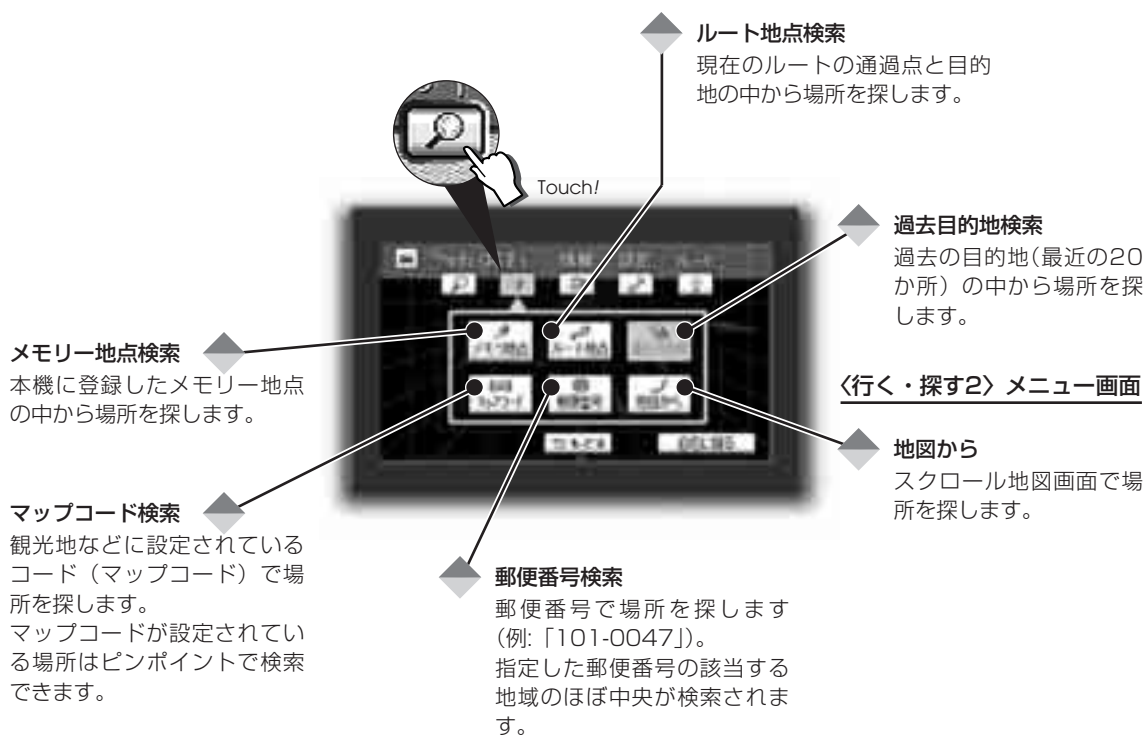
現在地から自宅に帰るルートを探します。なお、自宅が登録されていない場合は選択できません。

デュアルショット電話番号検索

電話番号で場所を探します (例:「03-5530-1111」)。電話番号が収録されている場所はピンポイントで検索できます。電話番号が収録されていない場合には、市内局番の該当する地域のほぼ中央が検索されます。

MEMO

- 上の画面を「〈行く・探す1〉メニュー画面」と呼びます。
- 他の検索で場所 (通過点、目的地、メモリー地点、任意の場所など) を探し、その周囲にある施設を検索することもできます。



MEMO

- 上の画面を「〈行く・探す2〉メニュー画面」と呼びます。
- マップコードは、下記の書籍や雑誌などを参照してください。

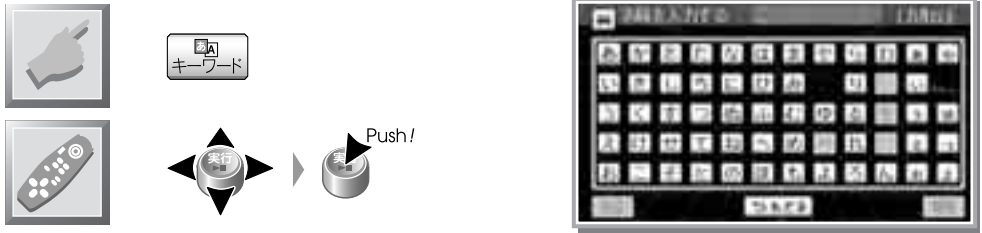
昭文社 『家族でおでかけ』シリーズ
『SKI MAPPLE』シリーズ
『オートキャンプ場ガイド』シリーズ
『キャンプ場ガイド』シリーズ
『キャンプ&アウトドア』

JTB 『るるぶ』誌

キーワードで 検索する

施設の名前などで検索します。

1 〈行く・探す1〉メニュー画面で  **を選択します。**

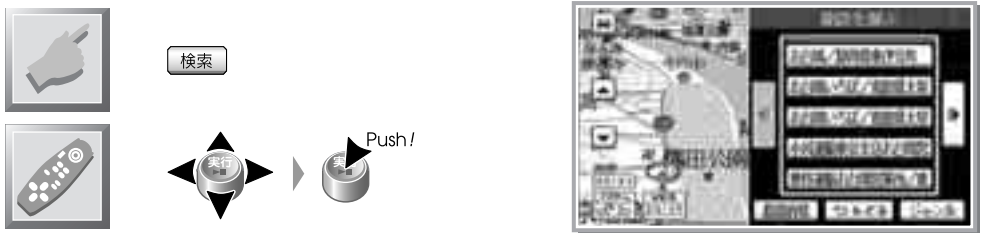


50音入力画面

2 キーワード（施設名の読みなど）を入力します。

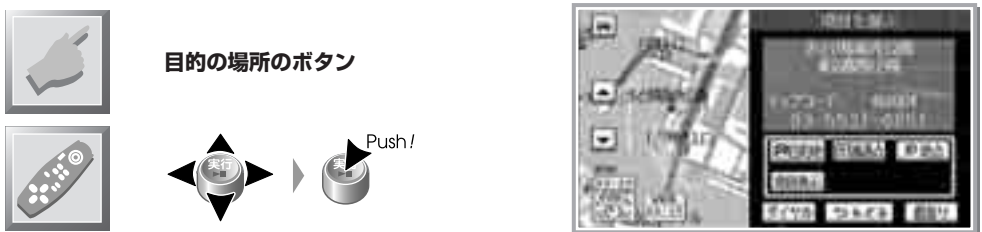
キーワードはひらがな8文字まで入力できます。
文字の入力方法は222ページを参照してください。
文字を入力するたびに、右上に該当件数が表示されます。
また、収録されている施設名に一致する文字のみが入力可能になります。

3 検索 **を選択します。**









施設リスト画面

4 目的の場所を選択します。



検索結果画面

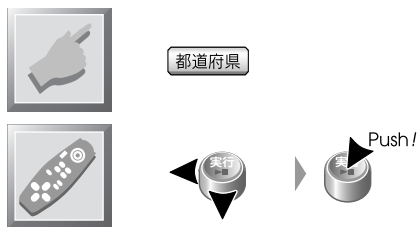
MEMO

- キーワードだけでは件数が多い場合には、所在地の都道府県名（74ページ）または施設のジャンル（75ページ）で絞り込むことができます。
 - 検索した場所を通過点として登録する場合には  を選択します。（38ページ）
目的地として登録する場合には  を選択します。ルート探索が開始されます（40ページ）。
- メモリー地点として登録する場合には  を選択します。（60ページ）。
-  を選択すると、検索した場所付近の地図（スクロール地図画面）が表示されます。
 -  を選択すると、接続されている携帯電話から検索した場所に電話をかけます。
 -  を選択すると、検索した場所付近で最寄り施設検索します（88ページ）。

キーワードで 検索する

所在地で絞り込むときは

1 施設リスト画面で **都道府県** を選択します。



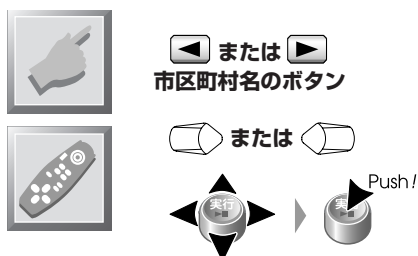
都道府県リスト画面

2 都道府県を選択します。



市区町村リスト画面

3 市区町村を選択します。



施設リスト画面に戻ります。

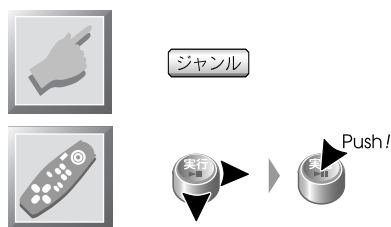


施設リスト画面

MEMO

- 都道府県リスト画面で **←もどる** を選択すると、所在地で絞り込まずに施設リスト画面に戻ります。
- **県全域** を選択すると、選択中の都道府県の全域での検索を行います。

ジャンルで絞り込むときは 施設リスト画面で **ジャンル** を選択します。



ジャンルリスト画面

ジャンルを選択します。



施設リスト画面

施設リスト画面に戻ります。

MEMO

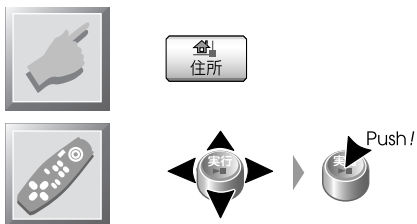
- ジャンルリスト画面で **戻る** を選択すると、ジャンルで絞り込まずに施設リスト画面に戻ります。

住所で 検索する

住所で場所を検索します。

指定できる住所は、都道府県（例：「東京都」）、市区町村（例：「江東区」）、住所（大字相当、例：「有明」）、丁目・番・地（戸建番号）です。

1 <行く・探す1> メニュー画面で を選択します。



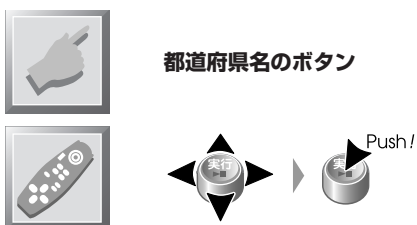
都道府県リスト画面

2 ◀ または ▶ で都道府県名の先頭の文字を選択します。



都道府県リスト画面

3 都道府県を選択します。



市区町村リスト画面

4

◀ または ▶ で市区町村名の先頭の文字を選択します。



◀ または ▶



◁ または ▷



市区町村リスト画面

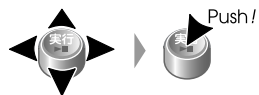
場所を
探す

5

市区町村を選択します。



市区町村名のボタン



住所リスト画面

6

◀ または ▶ で住所（大字相当）の先頭の文字を選択します。



◀ または ▶



◁ または ▷



住所リスト画面

7 住所を選択します。



住所のボタン



戸建番号リスト画面

8 戸建番号を選択します。



戸建番号のボタン



検索結果画面

MEMO

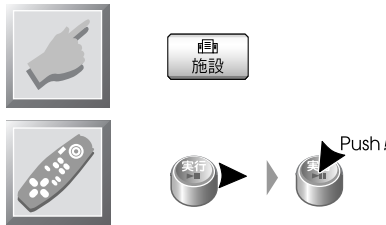
- 主要部 を選択すると、それ以降の指定を省略して検索できます。この場合、指定されている住所のほぼ中央が検索されます。
- 地域によっては戸建番号を指定できない場合があります。
- 検索される場所は、指定した住所のほぼ中央が表示されます。
- 検索した場所を通過点として登録する場合には 通過点 を選択します（38ページ）。
目的地として登録する場合には 目的地 を選択します。ルート探索が開始されます（40ページ）。
- メモリー地点として登録する場合には 地点 を選択します。（60ページ）。
- 地図表示 を選択すると、検索した場所付近の地図（スクロール地図画面）が表示されます。
- ダイヤル を選択すると、接続されている携帯電話から検索した場所に電話をかけます。
- 最寄り を選択すると、検索した場所付近で最寄り施設検索します（88ページ）。
- 郡の選択は省略されます。都道府県の選択に続けて郡以降の住所を指定して検索を行ってください。

施設のジャンルで 検索する

施設の種類で場所を検索します。

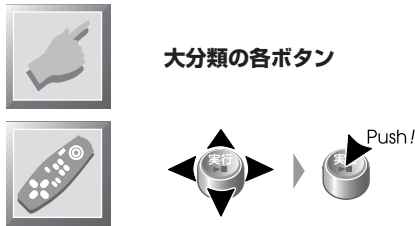
場所を探す

1 <行く・探す1>メニュー画面で を選択します。



大分類リスト画面

2 大分類を選択します。

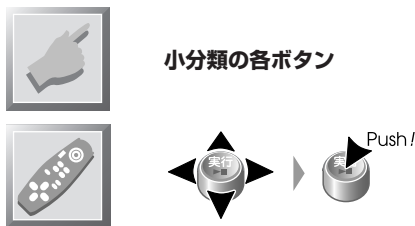


大分類の各ボタン



小分類リスト画面

3 小分類を選択します。



小分類の各ボタン



都道府県リスト画面

4 ◀ または ▶ で都道府県名の先頭の文字を選択します。



◀ または ▶

◀ または ▶



都道府県リスト画面

施設のジャンルで 検索する

5 都道府県を選択します。



都道府県名のボタン



施設リスト画面

6 目的の場所を選択します。



目的の場所のボタン



検索結果画面

MEMO

- 検索した場所を通過点として登録する場合には 通過点 を選択します。(38ページ)
目的地として登録する場合には 目的地 を選択します。ルート探索が開始されます(40ページ)。

メモリー地点として登録する場合には 地点 を選択します。(60ページ)。

地図表示 を選択すると、検索した場所付近の地図(スクロール地図画面)が表示されます。

ダイヤル を選択すると、接続されている携帯電話から検索した場所に電話をかけます。

最寄り を選択すると、検索した場所付近で最寄り施設検索します(88ページ)。

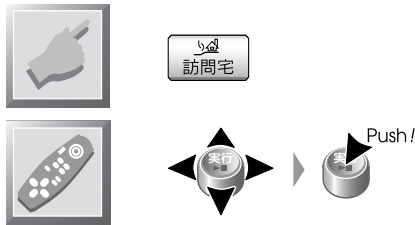
個人の名前で 検索する

個人名で個人宅の場所を探します（たとえば、「埼玉県東松山市のあんどうみのる」）。

場所を探す

1

「行く・探す」メニューで  を選択します。



都道府県リスト画面

2

◀ または ▶ で都道府県名の先頭の文字を選択します。



都道府県リスト画面

3

所在地の都道府県を選択します。



市町村リスト画面

個人の名前で
検索する

4

◀ または ▶ で市町村名の先頭の文字を選択します。



◀ または ▶



◀ または ▶



市町村リスト画面

5

所在地の市町村名を選択します。



市町村名のボタン



個人名入力画面

6

姓の読みをひらがなで入力します。



各文字のボタン



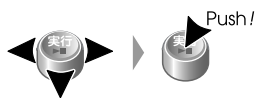
個人名入力画面

7

名 を選択します。



各文字のボタン



個人名入力画面

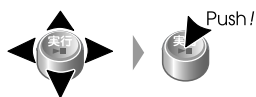
場所を探す・行く

8

名前の読みをひらがなで入力します。



各文字のボタン



個人名入力画面

9

検索 を選択します。



検索



検索結果画面

個人の名前で 検索する

MEMO

- 手順7および8を省略して、姓または名だけで検索することもできます。
- 氏名の読みの入力をまちがえた場合は **消去** を選択してください。最後に入力した文字（右端の文字）が1文字ずつ消去されます。
- 検索した結果が複数ある場合にはリストの画面が表示されます。その中から目的の訪問宅を選択してください。
- 本検索には、株式会社ダイケイのテレデータを使用しています。
- 収録されているデータによっては、ピンポイントで検索できない場合があります。
- 収録されているデータで氏名の読みが実際と異なる場合があります。この場合、実際の読みを指定しても検索できません。
- 検索した個人宅のデータに戸建番号まで収録されていない場合は、収録されているデータにしたがって地図表示されます。
- 検索した場所を通過点として登録する場合には **通過点** を選択します。(38ページ)
目的地として登録する場合には **目的地** を選択します。ルート探索が開始されます(40ページ)。
メモリー地点として登録する場合には **地点** を選択します。(60ページ)。
地図表示 を選択すると、検索した場所付近の地図（スクロール地図画面）が表示されます。
最寄り を選択すると、検索した場所付近で最寄り施設検索します(88ページ)。
- 検索結果画面には、電話番号は表示されません。
- 検索結果から電話をかけることはできません。

電話番号で 探す

電話番号（市外局番、市内局番、および電話番号）で場所を探します。
地図ディスクに収録されている電話番号データと登録済みのメモリー地点の中から検索されます。

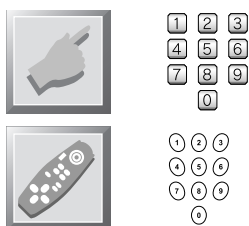
1 <行く・探す1>メニュー画面で を選択します。



電話番号入力画面

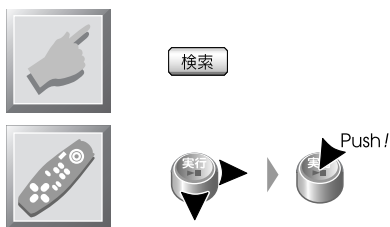
場所を探す・行く

2 電話番号を入力します。



電話番号入力画面

3 を選択します。



検索結果画面

複数のデータが検索された場合は、検索結果のリストが表示されます。手順4に進みます。

また、個人宅だけが検索された場合は、検索結果リスト画面は表示されず、個人名入力画面が表示されます。手順5に進みます。



検索結果リスト画面

電話番号で 探す

4

複数のデータが検索された場合

検索結果リストから目的の場所を選択します。



場所のボタン



検索結果画面

選択したデータが個人宅だった場合は、個人名入力画面が表示されます。手順5に進みます。

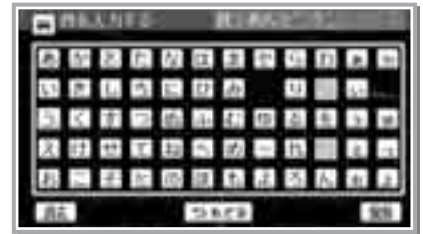
5

個人宅が検索された場合

姓の読みをひらがなで入力します。



各文字のボタン



個人名入力画面

6

検索 を選択します。



検索



検索結果画面

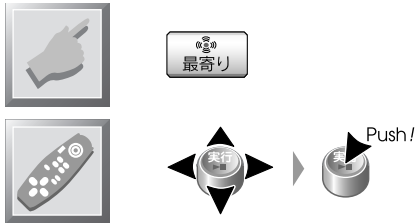
MEMO

- 最低限、市外局番と市内局番を指定すると検索できます。
- 個人宅の電話番号で検索する場合、検索する電話番号の加入者の姓（読み）を指定する必要があります。姓がわからない場合には検索できません。
- 本検索には、株式会社ダイケイのテレデータを使用しています。
- タウンページは、日本電信電話株式会社の登録商標です。
- 電話番号がデータに収録されていない場合は、指定した市内局番が使用されている地域の地図が表示されます。
- 電話番号がデータに収録されていても、ピンポイントで検索できない場合があります。
- 電話番号の入力をまちがえた場合には で右端の数字を消去できます。
- 指定した電話番号の対象となる施設が複数ある場合、検索結果画面の前に対象施設のリストが表示されます。
- 指定した電話番号と一致するデータがない場合、市内局番が使用されている地域の地図が表示されます。
- 検索した場所を通過点として登録する場合には 通過点 を選択します。(38ページ)
目的地として登録する場合には 目的地 を選択します。ルート探索が開始されます(40ページ)。
メモリー地点として登録する場合には 地点 を選択します。(60ページ)。
 を選択すると、検索した場所付近の地図（スクロール地図画面）が表示されます。
 を選択すると、接続されている携帯電話から検索した場所に電話をかけます。
 を選択すると、検索した場所付近で最寄り施設検索します(88ページ)。

最寄りの施設を 探す・表示する

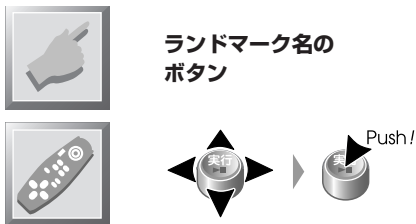
現在地またはカーソル位置の最寄りにある施設を検索します。
また、表示する施設の種類（ジャンル）を指定できます。

1 <行く・探す1> メニュー画面で **最寄り** を選択します。



ランドマークジャンルリスト画面

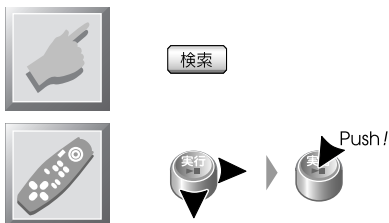
2 表示するランドマークを選択します。



ランドマークジャンルリスト画面

選択されているランドマークには緑色のインジケーターが点灯します。
マークのついているランドマークを選択すると解除されます。
ランドマーク表示させるだけで検索しない場合は、この操作の後に地図画面に戻すと表示されます。

3 **検索** を選択します。



ランドマークリスト画面

現在地またはカーソル位置からの距離が表示されます。

4 表示する施設を選択します。



施設名のボタン



検索結果画面

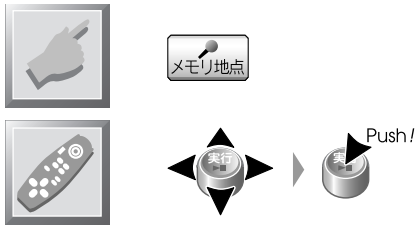
MEMO

- 任意の場所を起点とした最寄り検索を行うこともできます。あらかじめカーソルを任意の場所に移動してから操作してください。
- 検索結果画面や地点登録画面で **最寄り** を選択しても同様に最寄りの施設を探すことができます。
- 検索した場所を通過点として登録する場合には **通過点** を選択します (38ページ)。目的地として登録する場合には **目的地** を選択します。ルート探索が開始されます (40ページ)。
メモリー地点として登録する場合には **地点** を選択します。(60ページ)。
地図表示 を選択すると、検索した場所付近の地図 (スクロール地図画面) が表示されます。
ダイヤル を選択すると、接続されている携帯電話から検索した場所に電話をかけます。

メモリー地点から 検索する

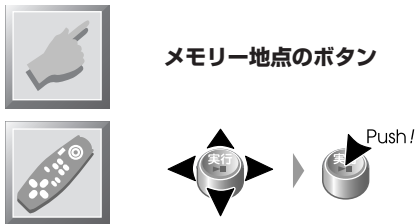
登録したメモリー地点の中から場所を探します。

1 <行く・探す2> メニュー画面で **メモリー地点** を選択します。



メモリー地点リスト画面

2 メモリー地点を選択します。



検索結果画面

MEMO

- メモリー地点がまったく登録されていない場合には、**メモリー地点** は選択できません。
- メモリーカードに保存されているメモリー地点から探す場合には、あらかじめ本機に読み込んでおく必要があります (172ページ)。
- 検索した場所を通過点として登録する場合には **通過点** を選択します (38ページ)。
目的地として登録する場合には **目的地** を選択します。ルート探索が開始されます (40ページ)。

地図表示 を選択すると、検索した場所付近の地図 (スクロール地図画面) が表示されます。

ダイヤル を選択すると、接続されている携帯電話から検索した場所に電話をかけます。

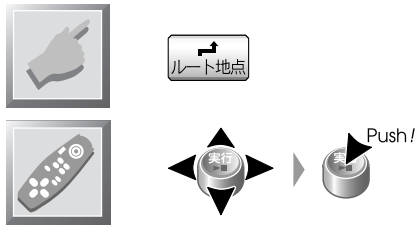
最寄り を選択すると、検索した場所付近で最寄り検索します (88ページ)。

ルート地点から 検索する

現在のルートのルート地点（5か所の通過点、目的地）の中から場所を探します。

1

〈行く・探す2〉メニュー画面で **ルート地点** を選択します。

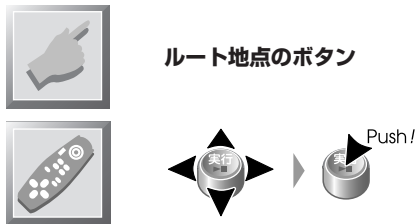


ルート地点リスト画面

場所を探す

2

ルート地点を選択します。



検索結果画面

MEMO

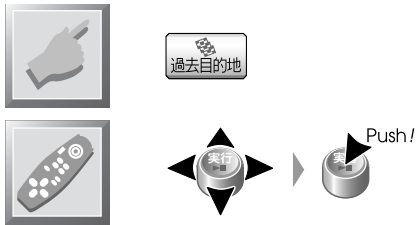
- ルート地点がまったく登録されていない場合には、**ルート地点** は選択できません。
- 検索した場所をメモリー地点として登録する場合には **地点** を選択します。（60ページ）。
 - 地図表示** を選択すると、検索した場所付近の地図（スクロール地図画面）が表示されます。
 - ダイヤル** を選択すると、接続されている携帯電話から検索した場所に電話をかけます。
 - 最寄り** を選択すると、検索した場所付近で最寄り施設検索します（88ページ）。

過去の目的地から 検索する

過去の目的地の中から場所を探します。

1

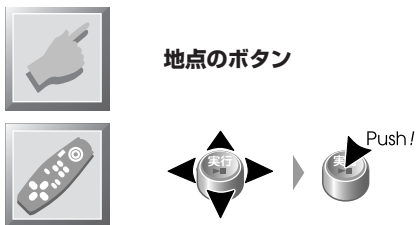
〈行く・探す2〉メニュー画面で  を選択します。



目的地リスト画面



2

地点を選択します。




検索結果画面

MEMO

- ルート探索して、実際に目的地に到達した場所が過去の目的地として記憶されます。ルート探索しただけでは過去の目的地とはなりません。
- 過去の目的地は、最新の20か所が記憶されています。
- 検索した場所を通過点として登録する場合には  を選択します (38ページ)。目的地として登録する場合には  を選択します。ルート探索が開始されます (40ページ)。

メモリー地点として登録する場合には  を選択します。(60ページ)。

 を選択すると、検索した場所付近の地図 (スクロール地図画面) が表示されます。

 を選択すると、接続されている携帯電話から検索した場所に電話をかけます。

 を選択すると、検索した場所付近で最寄り施設検索します (88ページ)。

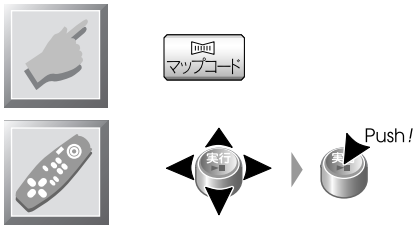
マップコードで 検索する

マップコードで場所を探します。

場所を探す

1

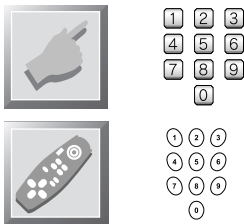
〈行く・探す2〉メニュー画面で  を選択します。



マップコード入力画面

2

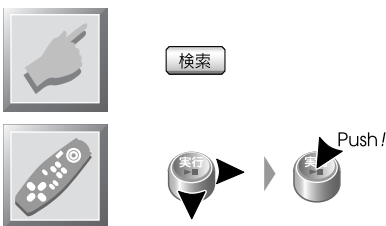
マップコードを入力します。



マップコード入力画面

3

 を選択します。



検索結果画面

マップコードで 検索する

MEMO

- マップコード入力画面が表示されたときには、現在地またはカーソル位置のマップコードが表示されています。検索するときは、表示されているコードを消してから入力してください。
- マップコードの入力をまちがえた場合には で右端の数字を消去できます。
- マップコードは、下記の書籍や雑誌などを参照してください。

昭文社 『家族でおでかけ』シリーズ
『SKI MAPPLE』シリーズ
『オートキャンプ場ガイド』シリーズ
『キャンプ場ガイド』シリーズ
『キャンプ&アウトドア』

JTB 『るるぶ』誌

- 検索した場所を通過点として登録する場合には を選択します（38ページ）。
目的地として登録する場合には を選択します。ルート探索が開始されます（40ページ）。

メモリー地点として登録する場合には を選択します。（60ページ）。

を選択すると、検索した場所付近の地図（スクロール地図画面）が表示されます。

を選択すると、接続されている携帯電話から検索した場所に電話をかけます。

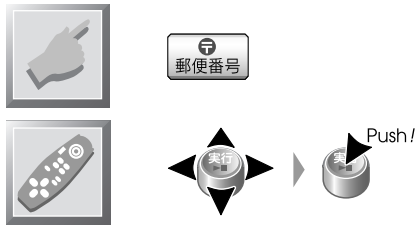
を選択すると、検索した場所付近で最寄り施設検索します（88ページ）。

郵便番号で 検索する

郵便番号で場所を探します。

1

〈行く・探す2〉メニュー画面で **郵便番号** を選択します。

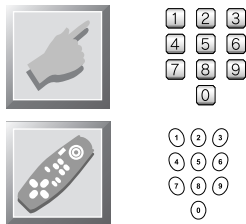


郵便番号入力画面

場所を探す

2

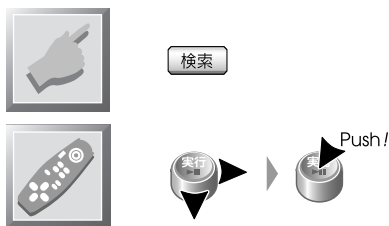
郵便番号を入力します。



郵便番号入力画面

3

検索 を選択します。



検索結果画面

郵便番号で 検索する

MEMO

- 専用の郵便番号を割り当てられている大口事業者は、郵便番号だけでピンポイントで場所を探すことができます。

ただし、それ以外の通常の郵便番号ではピンポイントで場所を探すことはできません。指定した郵便番号が使用されている地域の地図が表示されます。

- 郵便番号の入力をまちがえた場合には で右端の数字を消去できます。
- 検索した場所を通過点として登録する場合には を選択します（38ページ）。
目的地として登録する場合には を選択します。ルート探索が開始されます（40ページ）。

メモリー地点として登録する場合には を選択します。（60ページ）。

を選択すると、検索した場所付近の地図（スクロール地図画面）が表示されます。

を選択すると、接続されている携帯電話から検索した場所に電話をかけます。

を選択すると、検索した場所付近で最寄り施設検索します（88ページ）。

地図で 検索する

地図をスクロールしながら場所を探します。

1 <行く・探す2> メニュー画面で **地図から** を選択します。



地図から



スクロール地図画面

場所を探す・行く

2 地図上で目的の場所にカーソル **+** を合わせます。



+ の周囲



スクロール地図画面

3 **セット** を選択します。



セット

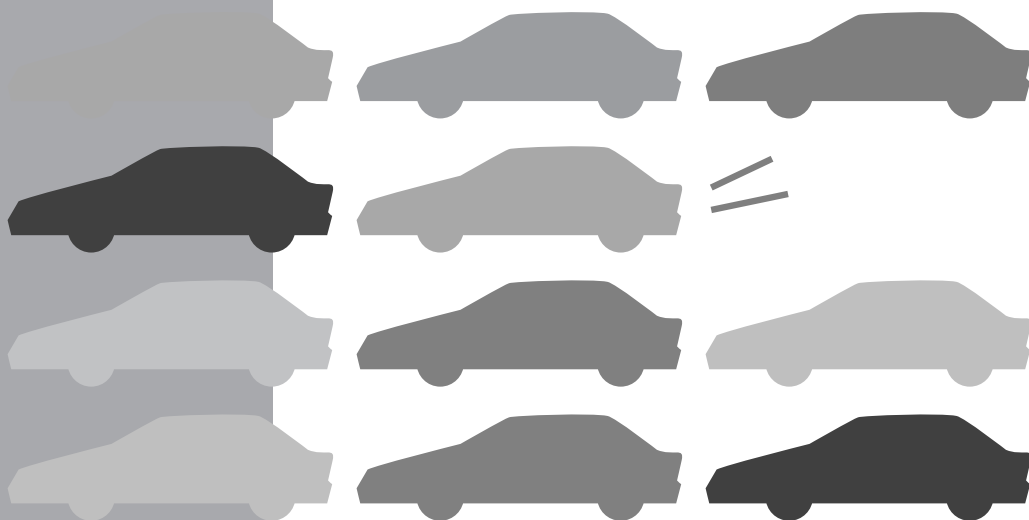


検索結果画面

MEMO

- 検索した場所を通過点として登録する場合には **通過点** を選択します (38ページ)。
目的地として登録する場合には **目的地** を選択します。ルート探索が開始されます (40ページ)。
メモリー地点として登録する場合には **地点** を選択します。(60ページ)。
地図表示 を選択すると、検索した場所付近の地図 (スクロール地図画面) が表示されます。
最寄り を選択すると、検索した場所付近で最寄り施設検索します (88ページ)。

ナビのリファレンス 情報を見る



VICS、インターネット、モネなどの情報を見ます。

また、接続している携帯電話で電話をかけます。

VICS情報を 見る

内蔵のFM多重チューナーまたは光・電波ビーコンVICSユニットで受信した情報を見ます。



〈情報〉メニュー画面

VICS を選択

情報種別

表示する情報の種別（VICS情報／一般情報）を選択します。

メディア

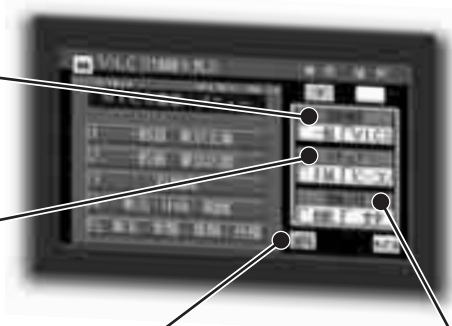
情報を受信するメディア（FM多重／ビーコン）を選択します。

選局

FM多重放送局を選局します。

情報分類

表示するVICS情報のレベル（文字情報／簡易図形情報）を選択します。



VICS情報表示画面

VICS情報を 見る



VICS情報表示画面（一般情報）



VICS情報表示画面
（簡易図形情報）



VICS情報表示画面（文字情報）

前ページ
番組の前のページに
戻ります。

次ページ
番組の次のページに
進みます。

トップ
最初の番組メニューに
戻ります。

情報を見る

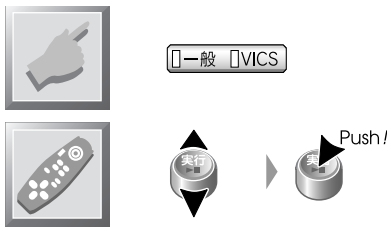
MEMO

- 電波または光ビーコンで文字情報または簡易図形情報を受信するためには、光・電波ビーコンVICSユニットVF-B2300（DVZ-2300i別売品／DVZ-2370iT、DVZ-2380iT付属）が必要です。
- VICSの地図表示情報（レベル3）は地図上に表示されます。
- FM情報は、受信状態が悪いときに表示されないことがあります。

表示する情報を選択する

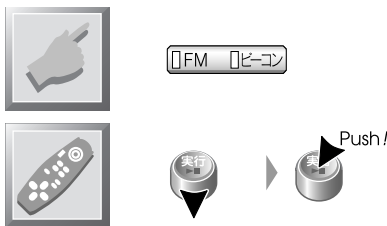
VICS情報表示画面に表示する情報を選択します。

1 VICS情報表示画面で、情報の種別（「一般」または「VICS」）を選択します。



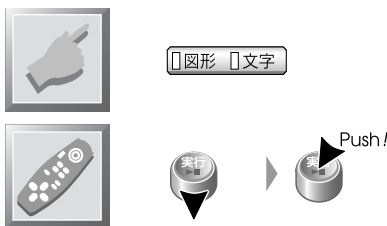
VICS情報表示画面

2 「VICS」選択時は、メディア（「FM」または「ビーコン」）を選択します。



VICS情報表示画面

3 「VICS」選択時は、情報の分類（「図形」または「文字」）を選択します。



VICS情報表示画面

MEMO

- メディアの設定をするためには、光・電波ビーコンVICSユニットVF-B2300（DVZ-2300i別売品／DVZ-2370iT、DVZ-2380iT付属）が必要です。

VICS局を 選局する

FM多重放送のVICS局は次の3種類の方法で選局できます。

自動 自動選局

どこにいても、現在地に合わせて適切なVICS局が選局されます。

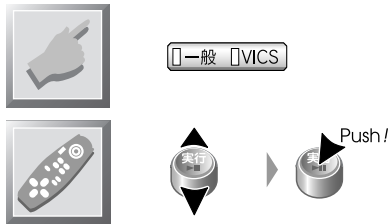
エリア固定 エリア固定選局

一定のエリア内のVICS局（キー局または中継局）が自動的に選局されます。エリア固定選局時には、エリアが変わると受信できなくなる場合があります。

手動 手動選局

VICS局の周波数を指定して選局します。手動選局時には、指定した周波数のVICS局からの電波を受信できなくなると、VICS情報を受け取れなくなります。

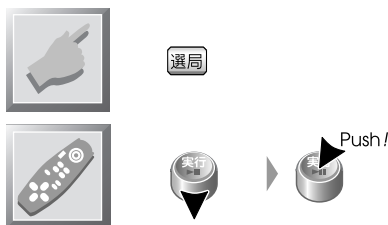
1 VICS情報表示画面で、種別の「VICS」を選択します。



VICS情報表示画面

情報を見る

2 選局を選択します。

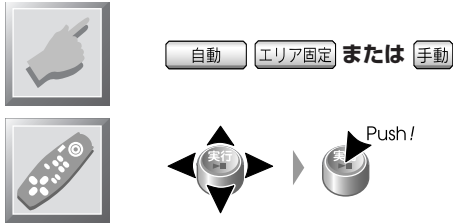


VICS局選択画面

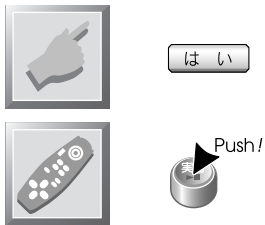
現在の選局方法が表示されます。
さらに、エリア固定選局に設定されている場合には、選
択されているエリアが表示されます。
また、手動選局に設定されている場合には、設定されて
いる周波数が表示されます。

VICS局を 選局する

3 選局方法を選択します。



4 自動 を選択した場合 はい を選択します。



VICS局選択画面（自動選局）

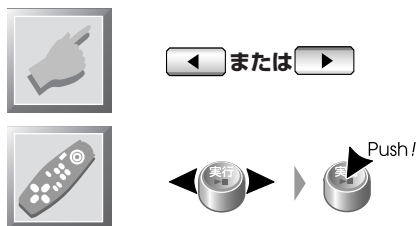
4 エリア固定 を選択した場合 エリアを選択します。



VICS局選択画面（エリア固定）

4 周波数を選択します。

手動を選択した場合



VICS局選択画面（手動選局）

5 VICS情報表示画面に戻ります。

いずれの場合も



VICS情報表示画面に戻ります。

情報を見る

MEMO

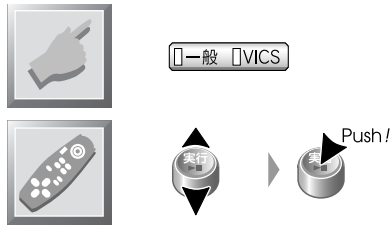
- VICS局の自動選局時に、VICS局以外の放送局が一時的に表示される場合があります。
- 開局の時期により、エリアとして選局できない都道府県があります。

一般情報局を 選局する

放送局をメモリーするときは

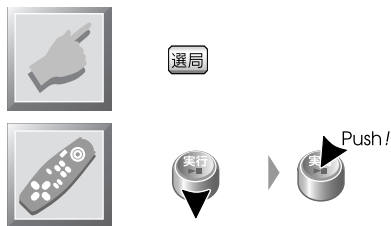
一般情報の放送局をあらかじめメモリーしておくことができます。

1 VICS情報表示画面で、「一般」を選択します。



VICS情報表示画面

2 選局を選択します。



一般局選択画面

3 オートメモリーするときは オートメモリを選択します。



一般局選択画面

現在の場所で受信できる一般情報の放送局が4つのボタンに自動的にメモリーされます。

手順6に進みます。

3

手でメモリーするとき

◀ または ▶ で周波数を指定します。



◀ または ▶



Push!



一般局選択画面

4

メモリー を選択します。



メモリー



Push!



一般局選択画面

5

メモリーするボタン (1~4) を選択します。



メモリー先の各ボタン



Push!



一般局選択画面

情報を見る

一般情報局を 選局する

6

いずれの場合も
VICIS情報表示画面に戻ります。



もどる



戻る

VICIS情報表示画面に戻ります。

CAUTION

- オートメモリーでメモリーすると、それまでにメモリーされていた放送局が消去される場合があります。

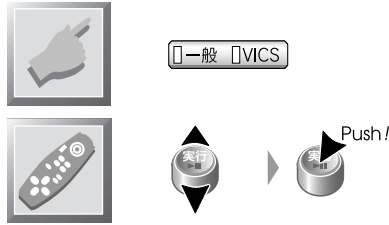
MEMO

- 通常はオートメモリーでメモリーする方法が便利です。
手動でメモリーする方法は、オートメモリーでメモリーされなかった放送局をメモリーするときに便利です。
- メモリーされたボタンには現在地付近の放送局名が表示されます。放送局名のデータがない場合は周波数が表示されます。

メモリーされた放送局を選局するときは

メモリーされた放送局はワンタッチで選局できます。

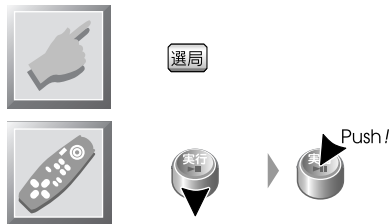
1 VICS情報表示画面で、「一般」を選択します。



VICS情報表示画面

情報を見る

2 選局を選択します。



一般局選択画面

3 放送局（1～4）を選択します。



一般局選択画面

一般情報局を
選局する

4 VICS情報表示画面に戻ります。



← もどる



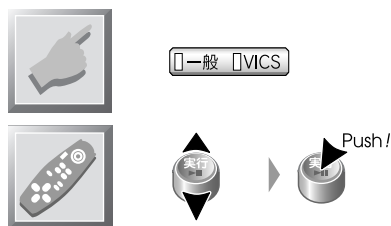
戻る

VICS情報表示画面に戻ります。

プリセットされていない放送局を選局するときは

プリセットされていない放送局を選局することもできます。

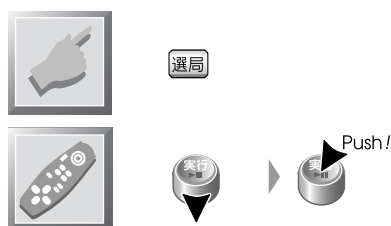
1 VICS情報表示画面で、「一般」を選択します。



VICS情報表示画面

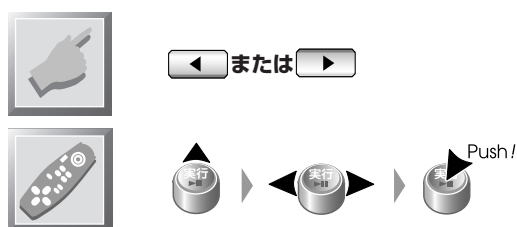
情報を見る

2 選局を選択します。



一般局選択画面

3 ◀ または ▶ で周波数を指定します。



一般局選択画面

4 VICS情報表示画面に戻ります。



← もどる



戻る

VICS情報表示画面に戻ります。

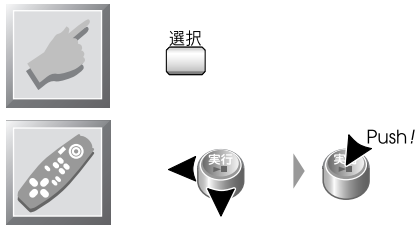
MEMO

- 通常はプリセットボタンで選局する方法が便利です。
手動で選局する方法は、プリセットされていない放送局を一時的に受信するときを使用すると便利です。

番組を 選択する

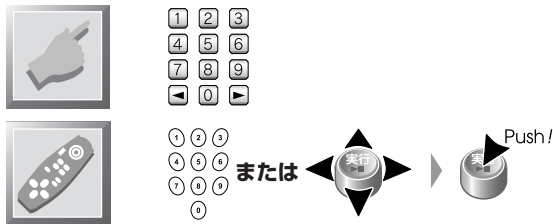
VICS情報または一般情報の番組を選択します。

1 VICS情報画面で を選択します。






VICS情報画面（番組選択）

2 番組を選択します。



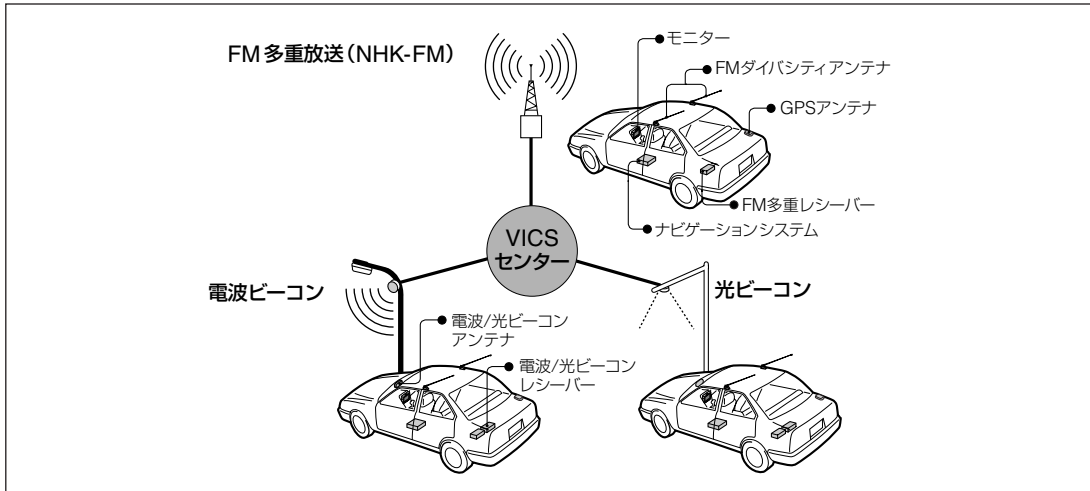
VICS情報画面（番組選択）

番組選択が続く場合は、見たい番組が表示されるまで操作を繰り返します。

 または  を選択すると、番組のページが切り替わります。 を選択すると、最初の番組メニューに戻ります。

VICSとは

VICS (Vehicle Information and Communication System) とは、財団法人道路交通情報通信システムセンターが円滑かつ安全な道路交通などのために、交通情報をリアルタイムで走行中の車両に提供するためのシステムです。



提供される情報の内容

渋滞情報、事故情報、臨時交通規制情報、旅行時間情報、駐車場情報、その他（緊急放送）の情報が提供されます。これにより、運転者は一番早く目的地に到着するための道路を発見したり、空いている道路を選んだりすることができます。

提供される情報レベル

VICS情報は次の3つのレベルで提供されます。

レベル1（文字表示）：

情報が文字で表示されます。

レベル2（簡易図形表示）：

模式された道路地図上で表示されます。

レベル3（地図上表示）：

ナビゲーション画面の地図上に情報が表示されます。

VICS情報ご利用上の注意

- 提供される情報はあくまで参考情報です。実際の交通規制に従ってください。
- 提供される情報は最新でない場合があります。実際の交通規制に従ってください。
- 安全のため走行中は操作できない機能があります。

FM多重放送ご利用時のご注意

受信困難な場合： サービスエリア外やトンネル内、外来雑音、マルチパス等により電波環境が良くないとき。

情報蓄積時間： 情報は一定周期で更新していません。更新中は情報を蓄積するまで、時間がかかります。（情報によっては最大5分周期でデータを更新する場合があります。）

夜間休止： 放送サービス時間外はご利用になりません。

電波ビーコンご利用時のご注意

受信困難な場合： 通信エリア外や外来雑音、大型車並走等で走行環境が良くないとき。ビーコンアンテナ付近に電波を遮断するものがあるとき。法定速度以上で走行しているとき。

電波漏れ： 高速道路の高架下で電波ビーコンが受かる場合があります。

光ビーコンご利用時のご注意

受信困難な場合： 通信エリア外や雨、雪などの影響、大型車並走等で光がとどきにくいとき。ビーコンアンテナ付近に光をさえぎるものがあるとき。アンテナ受光面が汚れているとき。直射日光が当たっているとき。法定速度以上で走行しているとき。

VICSリンクの削除に関してのお知らせ

本機は（財）道路交通通信システム（以降VICSセンター）より送られてくる「主要交差点で区切った道路の単位」（これをVICSリンクといいます）のデータをリアルタイムに受信し、道路の渋滞情報を地図画面上で表示（赤、オレンジ、緑の矢印）する機能（レベル3）があります。

VICSセンターは道路の変化（道路の新設や改築、信号機の設置など）に伴い、VICSリンクのデータの追加や変更を行います。変更前のVICSリンクのデータも変更後3年間は、情報を提供する仕組みになっています。このためナビゲーションまたは地図ディスクを購入して3年程度経過すると、VICSセンターからの変更前の情報の提供が打ち切れ、一部の道路の交通状況（地図表示型のみ）が表示できなくなります。（文字表示型や簡易図形表示型は従来どおり表示されます。）

正しくVICS情報を表示するためには、最新の年度更新版の本機用地図ディスク（別売品）をお使いください。

FM多重VICSキー局一覧

地域名	局名	周波数
札幌地区	VICS札幌	85.2 MHz
旭川地区	VICS旭川	85.8 MHz
宮城県	VICS仙台	82.5 MHz
福島県	VICS福島	85.3 MHz
茨城県	VICS水戸	83.2 MHz
栃木県	VICS宇都宮	80.3 MHz
群馬県	VICS前橋	81.6 MHz
埼玉県	VICSさいたま	85.1 MHz
千葉県	VICS千葉	80.7 MHz
東京都	VICS東京	82.5 MHz
神奈川県	VICS横浜	81.9 MHz
新潟県	VICS新潟	82.3 MHz
山梨県	VICS甲府	85.6 MHz
長野県	VICS長野	84.0 MHz
岐阜県	VICS岐阜	83.6 MHz
静岡県	VICS静岡	88.8 MHz
愛知県	VICS名古屋	82.5 MHz
三重県	VICS津	81.8 MHz
滋賀県	VICS大津	84.0 MHz
京都府	VICS京都	82.8 MHz
大阪府	VICS大阪	88.1 MHz
兵庫県	VICS神戸	86.5 MHz
奈良県	VICS奈良	87.4 MHz
和歌山県	VICS和歌山	84.7 MHz
岡山県	VICS岡山	88.7 MHz
広島県	VICS広島	88.3 MHz
山口県	VICS山口	85.3 MHz
福岡県	VICS福岡	84.8 MHz
宮崎県	VICS宮崎	86.2 MHz
沖縄県	VICS沖縄	88.1 MHz

（2001年6月現在）

VICSサービスの問い合わせ先

VICSサービスに関する問い合わせ先は、内容により次のようにさせていただきますのでご了承ください。

- VICSの概念やサービスエリア、今後の計画に関する問い合わせ
- 文字情報（レベル1）／簡易図形表示（レベル2）の情報表示に関する問い合わせ



（財）VICSセンター（東京センター）

電話受付 9:30～17:45
（土曜、日曜、祝祭日は除く）
番号（東京）03-3592-2033
（大阪）06-6209-2033
FAX受付 24時間
番号 03-3592-5494

- 当社VICS関連商品の機能や使用方法の問い合わせ
- サービスエリア内の受信可否の問い合わせ
- 地図表示（レベル3）の情報表示に関する問い合わせ



（株）ケンウッド・カスタマーサポートセンター

受付時間 9:00～18:00
（土曜・日曜・祝祭日および当社休日
は除く）

東京
電話番号 03-3477-2801
FAX番号 03-3477-5334

大阪
電話番号 06-6394-8085
FAX番号 06-6394-8308

VICSの最新情報については

中継局や最新のVICS局情報は下記ホームページをご覧ください。

URL : <http://www.vics.or.jp/>

インターネットの 情報を見る

本機に携帯電話が接続されているときには、インターネットに接続してホームページを見たり、電子メールを送受信することができます。



〈情報〉メニュー画面

アドレス入力

ホームページのアドレス (URL) を指定してホームページを表示します (125ページ)。

ホームページ

ホームページを表示します (124ページ)。

電子メール

電子メールを送受信します (131ページ)。

各種設定

インターネットの接続に必要な設定を行います (117ページ)。

登録ページ編集

登録してあるページ情報を変更/消去します (129ページ)。

登録ページ

登録してあるページのタイトルを表示します (127ページ)。

ページ履歴

今までに表示したページのタイトルを表示します (128ページ)。

インターネットメニュー画面

ナビ

ナビの画面に戻ります。

MEMO

- インターネットに接続するためには、携帯電話が必要です。
- リモコンで画面下部のボタンを操作するときには、まず拡大/縮小キーを「拡大」側に動かしてからジョイスティックを動かしてください。
また、それ以外のボタンを操作するときには、まず拡大/縮小キーを「縮小」側に動かしてからジョイスティックを動かしてください。

インターネットの 接続とメールを設定する

携帯電話とプロバイダの準備が完了したら、必要な設定を行います。

- 携帯電話事業者によるインターネット接続サービスを利用するときには、利用する事業者を選ぶだけで、詳しい設定や変更は不要です。また、通話料のみで利用できます。これらの接続サービスの詳細については、次のホームページをご覧ください。

NTT DoCoMo: http://www.nttdocomo.co.jp/m_c/mopera.html

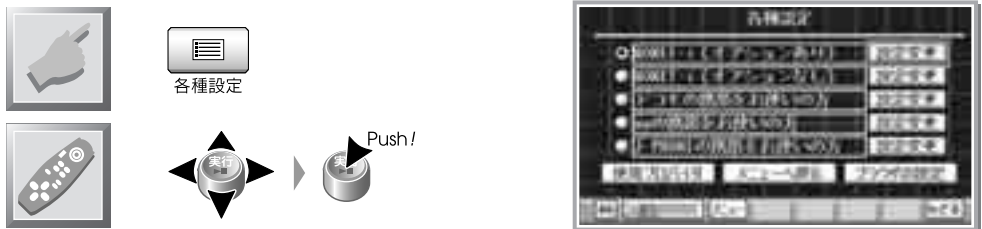
au (IDO): <http://www.daredemo.com/>

J-PHONE: http://www.j-phone-east.com/p_and_s/mobile/a_inter.htm

- MONET-iの接続を設定するときには、各種設定にあらかじめ入力されている設定をもとに、ユーザIDとパスワード等を変更してください。
- ユーザが契約しているプロバイダとの接続を設定するときには、次の情報の入力が必要です。
 - アクセスポイントの電話番号
 - ユーザIDおよびパスワード
 - DNSサーバのIPアドレス（プライマリおよびセカンダリ）
 - プロキシサーバ名およびポート番号（必要に応じて）
 - メールアカウント名、メールパスワード、およびメールアドレス
 - POPサーバ名およびSMTPサーバ名
- これらの設定は、他のプロバイダの設定を上書きすることによって自由に変更できます。
- 使用するインターネット接続サービスの選択が必要になります（120ページ）。

情報を見る

1 インターネットメニュー画面で を選択します。



各種設定画面

2 設定変更 を選択します。



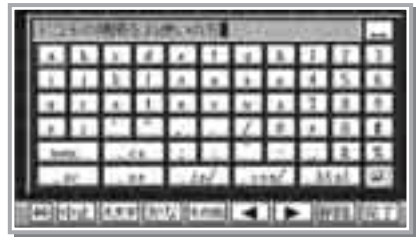
プロバイダ設定画面（1/7）

インターネットの 接続とメールを設定する

3 入力するボックスを選択します。



入力するボックスに
タッチ

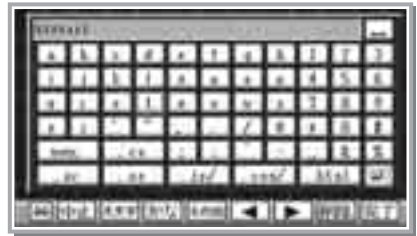


文字入力画面

4 各情報を入力します。



各文字のボタン



文字入力画面

5 **完了** を選択します。



完了



プロバイダ設定画面 (1/7)

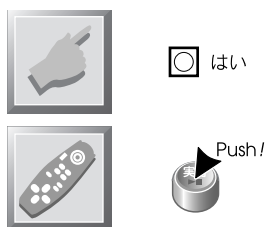
6 **次へ** を選択して、次の画面に進みます。

入力する画面は7画面あります。
各画面で必要な項目を入力したら、**次へ** を選択
します。



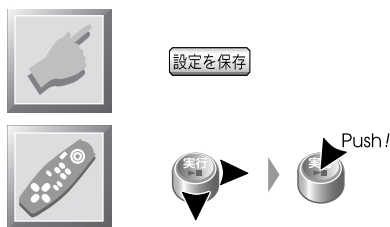
プロバイダ設定画面 (7/7)

7 「はい」を選択します。



プロバイダ設定画面 (7/7)

8 設定を保存を選択します。



設定完了画面

情報を見る

MEMO

- プロバイダ名には任意の文字列を入力できます。
- プロキシサーバ名とポート番号は、プロキシサーバを使用する場合のみ入力してください。
- 文字入力画面で「削除」を選択すると、カーソルの左側の文字を削除できます。
- 通常、ユーザID、パスワード、およびメールパスワードは大文字／小文字が区別されます。またプロキシサーバ名、メールアカウント名、メールアドレス、POPサーバ名、およびSMTPサーバ名では、大文字／小文字は区別されません。詳しくはプロバイダからの資料でお確かめください。
- プロバイダ設定画面で設定を変更した場合には、「設定を保存」を選択してください。「設定を保存」を選択しないまま「戻る」や「電源」や「メニュー」で画面を変えると、操作は無効になって設定は変更されません。
- 「半角カナ表示」(5/7画面)は、通常は「しない」を選択してください。MONET-i (140ページ)の半角カナを使用しているページを見る場合にだけ「する」を選択してください。
- 「チャットスクリプト」(7/7画面)は、特定のプロバイダに接続時のみに設定が必要です。通常は設定を変更しないでください。

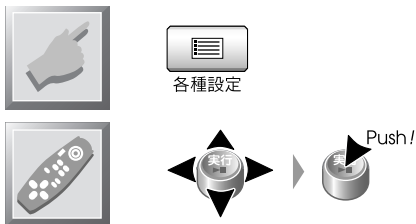
インターネットの 接続とメールを設定する

接続するプロバイダを変更するときは

複数のプロバイダが設定されているときには、「普段の接続先」としてプロバイダ（各種設定画面で黒丸マークがついているプロバイダ）に接続されます。

電話がかかりにくいときやアクセスポイントが遠いときなど、接続先のプロバイダを変更できます。

1 インターネットメニュー画面で を選択します。



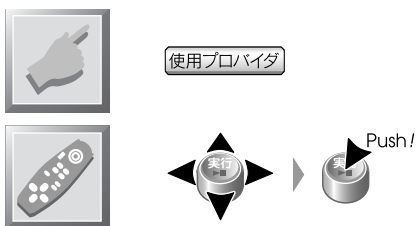
各種設定画面

2 接続するプロバイダを選択します。



各種設定画面

3 を選択します。



各種設定画面

4

メニューへ戻る を選択します。



メニューへ戻る



インターネットメニュー画面に戻ります。

インターネットの 接続とメールを設定する

ブラウザを設定するとき

ブラウザでの表示に関して次の項目を設定します。

- 初期ページ
ブラウザの画面を開いたときに表示するページを指定します。
- 画像の表示
ページ中に貼り付けられている画像の表示の有無を設定します。表示するように指定すると、ページデータの読み込みに時間がかかります。
- 背景イメージの表示
ページの背景に使用されているイメージの表示の有無を設定します。表示するように指定すると、ページデータの読み込みに時間がかかります。
- 回線自動切断
データの送受信がなくなってから回線を自動的に切断するまでの時間を指定します。
- 文字コード
文字コードを指定します。通常は「自動認識」で使います。
- ホームページ
ホームページのアドレスを指定します。

1

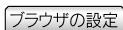
インターネットメニュー画面で  を選択します。



各種設定画面

2

ブラウザの設定  を選択します。

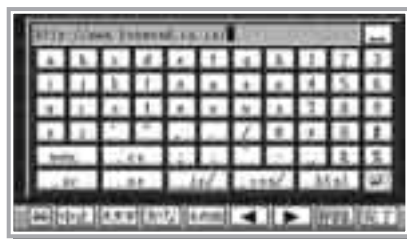


ブラウザ設定画面 (1/3)

3 各項目を設定します。

4 **次へ** を選択して、次の画面に進みます。

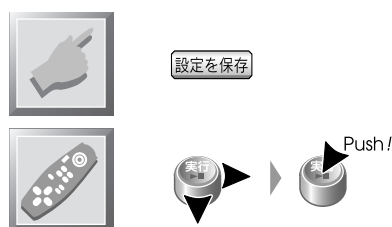
入力する画面は3画面あります。



ブラウザ設定画面 (3/3)

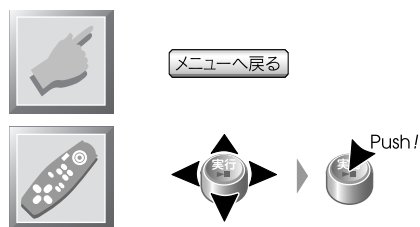
情報を見る

5 **設定を保存** を選択します。



各種設定画面

6 **メニューへ戻る** を選択します。



インターネットメニュー画面に戻ります。

MEMO

- ホームページを登録するときには、“http://” から始まるアドレスを正しく指定してください。
- 登録ページの1つをホームページとすることもできます。
- 文字入力画面で **削除** を選択すると、カーソルの左側の文字を削除できます。
- プロバイダ設定画面で設定を変更した場合には、**設定を保存** を選択してください。**設定を保存** を選択しないまま **もどる** や **メニュー** で画面を変えると、操作は無効になって設定は変更されません。

ページを見る

見るホームページは、次の4つの方法で指定できます。

● ホームページ

最も頻繁に見るページをホームページとして登録しておく、ワンタッチでそのページを表示できます。

● アドレスで指定したページ

アドレスで指定すると、任意のページを表示できます。(125ページ)。

● 登録されているページ

よく見るページを登録しておく、リストから選択するだけで簡単に表示できます。(127ページ)。

● 履歴から選択したページ

ホームページを見るたびに、履歴が自動的に記録されています。最近見たホームページは履歴から選択すると簡単に表示できます。(128ページ)。

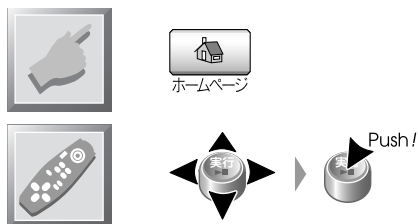
MEMO

- フレームを使用しているページは正しく表示できません。

ホームページを見るときは

ホームページとして登録されているページはワンタッチで表示できます。

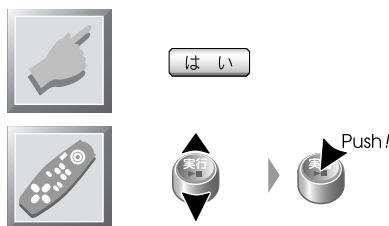
1 インターネットメニュー画面で を選択します。



接続確認画面

接続の確認画面が表示されます。

2 はい を選択します。



ブラウザ画面

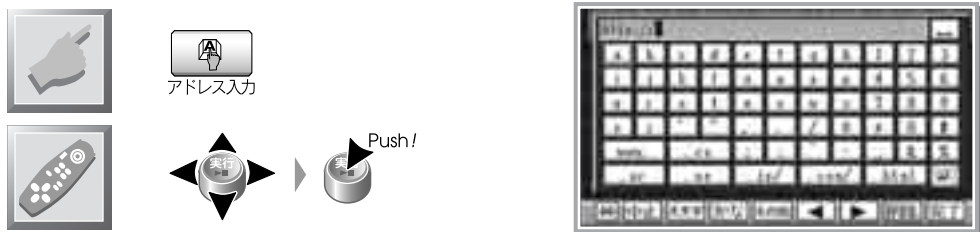
MEMO

- リモコンで画面下部のボタンを操作するときには、まず拡大／縮小キーを「拡大」側に動かしてからジョイスティックを動かしてください。
また、それ以外のボタンを操作するときには、まず拡大／縮小キーを「縮小」側に動かしてからジョイスティックを動かしてください。
- ホームページの登録方法は130ページを参照してください。

アドレスを指定するときは

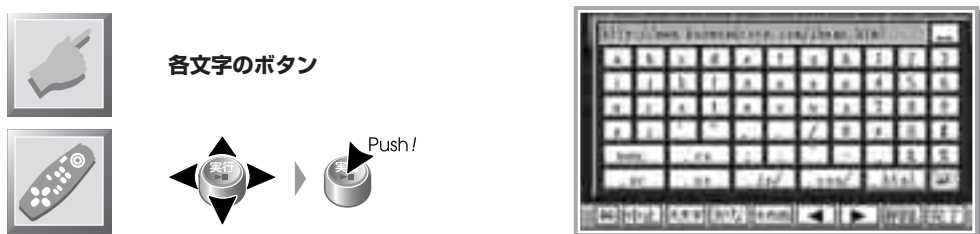
アドレス（URL）を指定すると、インターネット上の任意のページを表示できます。

1 インターネットメニュー画面で を選択します。



文字入力画面

2 ページのアドレス（URL）を入力します。



文字入力画面

3 を選択します。

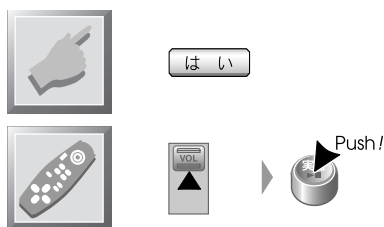


接続確認画面

接続の確認画面が表示されます。

4




はい を選択します。



ブラウザ画面

指定したアドレスのページが表示されます。

MEMO

- アドレスの「~」（チルダ）には  を使用してください。
- ページのアドレスでは大文字と小文字は区別されます。正確に指定してください。
- 文字入力画面で  を選択すると、カーソルの左側の文字を削除できます。
-  を選択すると、現在表示されているページを登録できます。登録したページの表示方法については127ページを参照してください。



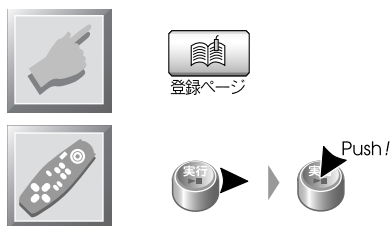
BitSpirit® Internet

BitSpirit® Internet Copyright 1995–2000 Aplix Corporation. All rights reserved.
本製品で使用されているブラウザはBitSpirit® Internetです。
BitSpiritは株式会社アプリックスの登録商標です。
BitSpirit Internetロゴは、株式会社アプリックスの商標です。

登録されているページを見るときは

アドレスが登録されているページは、リストから選択するだけで簡単に表示できます。

1 インターネットメニュー画面で を選択します。



登録ページリスト画面

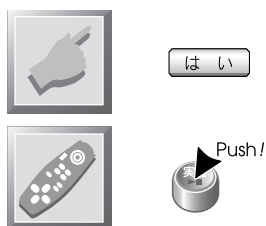
2 表示するページを選択します。



接続確認画面

接続の確認画面が表示されます。

3 を選択します。



ブラウザ画面

選択した登録ページが表示されます。

MEMO

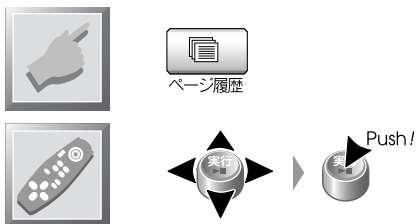
- 登録ページの情報を変更または消去する場合は129ページを参照してください。

ページを見る

ページ履歴から選択して見るときは

最近表示したページは、ページ履歴から選択するだけで表示できます。

1 インターネットメニュー画面で を選択します。



ページ履歴画面

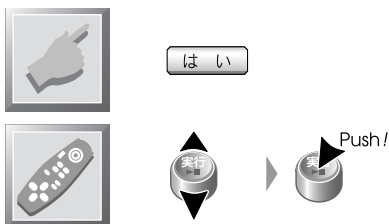
2 表示するページを選択します。



接続確認画面

接続の確認画面が表示されます。

3 はい を選択します。



ブラウザ画面

選択したページが表示されます。

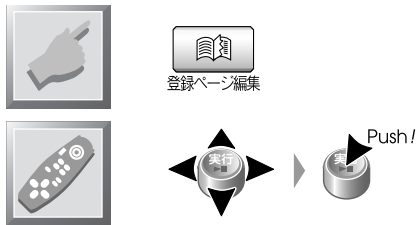
MEMO

- ページ履歴は内蔵のメモリーがいっぱいになると古いものから自動的に消去されます。選択して消去することはできません。

登録ページの 情報を編集する

ページを登録すると、そのページのタイトルとアドレスが情報として記録されます。
これらの情報を変更したり、登録を削除できます。

1 インターネットメニュー画面で を選択します。



登録ページリスト画面

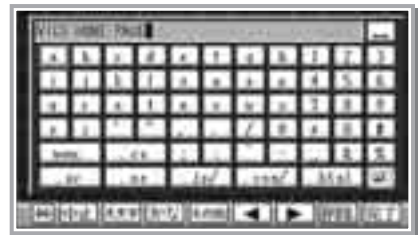
情報を見る

2 表示するページを選択します。



登録ページ編集画面

3 修正する項目（タイトルまたはアドレス）を選択します。



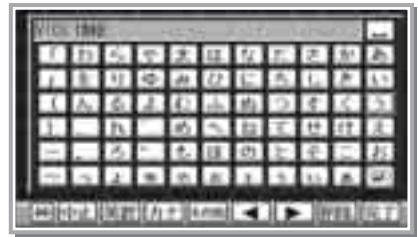
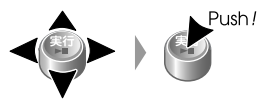
文字入力画面

登録ページの 情報を編集する

4 文字を入力します。



各文字のボタン



文字入力画面

5 完了を選択します。



完了



登録ページ編集画面に戻ります。

6 修正完了を選択します。




修正完了



登録ページリスト画面に戻ります。

MEMO

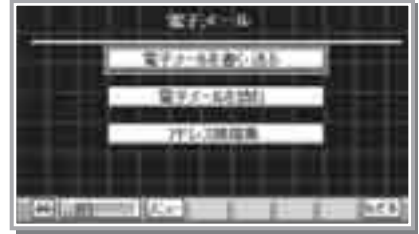
- 文字入力画面で **削除** を選択すると、カーソルの左側の文字を削除できます。
- 登録ページの修正・消去画面で **消去** を選択すると、選択している登録ページが消去されます。この場合、手順3～5は不要です。
- 登録ページリスト画面で **全消去** を選択すると、すべての登録ページが消去されます。
- 登録ページ修正・消去画面で「ホームページとして設定する」のチェックボックス を選択してチェックマークをつけると、インターネットメニュー画面の  を選択するだけで表示できるようになります。
- 文字入力画面で設定を変更した場合には、**修正完了** を選択してください。**修正完了** を選択しないまま **もどる** や **メニュー** で画面を変えると、操作は無効になって設定は変更されません。

電子メールを送受信する

電子メールを送受信します。

電子メールを送信するときは

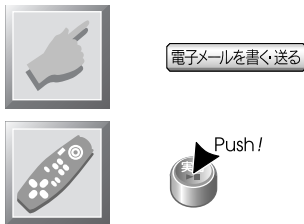
1 インターネットメニュー画面で  を選択します。



電子メールメニュー画面

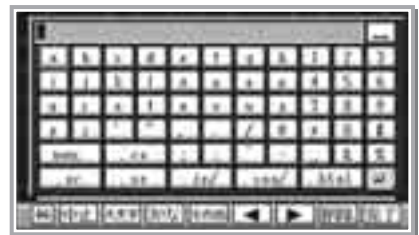
情報を見る

2 「電子メールを書く・送る」を選択します。



電子メール送信画面

3 「To」「タイトル」、または本文のボックスを選択します。



文字入力画面

MEMO

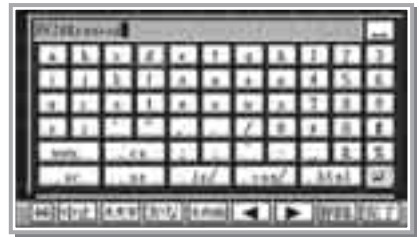
- メールアカウント、メールパスワード、メールアドレス、POPサーバ/SMTPサーバの設定をしていない場合メッセージが表示され、電子メール機能は使用できません。各種設定で入力をしてください。

電子メールを送受信する

4 各ボックスに送信先のメールアドレス (To)、タイトル、および本文を入力します。



各文字のボタン



文字入力画面

5 完了 を選択します。



完了



電子メール送信画面

電子メール送信画面に戻ります。

6 メールアドレス、タイトル、本文を書き終わったら、送信 を選択します。



送信

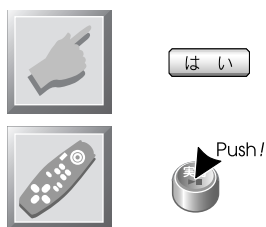


送信確認画面

送信の確認画面が表示されます。

7

はい を選択します。

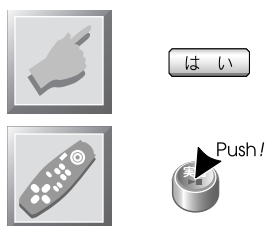


接続確認画面

接続の確認画面が表示されます。

8

はい を選択します。



電子メールが送信され、電子メールメニュー画面に戻ります。

MEMO

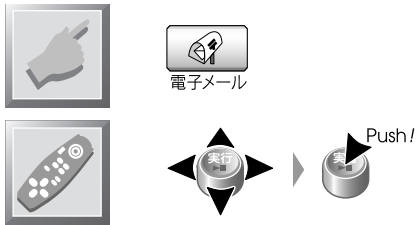
- 電子メールを送信した後も、プロバイダとは接続状態のままです。
必要に応じて **切替** を選択して、接続を切断してください。
- 電子メール送信画面で **アドレス帳** を選択すると、アドレス帳から送信先を選択できます。
- 画面をスクロールするときには、リモコンのジョイスティックを上下に動かすか、画面の **↑ ↓** にタッチします。

電子メールを送受信する

電子メールを受信するときは

1

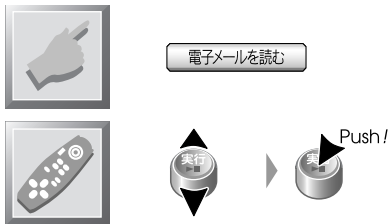
インターネットメニュー画面で  を選択します。



電子メールメニュー画面

2

を選択します。

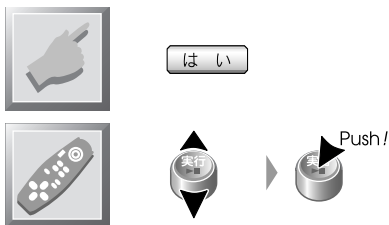


接続確認画面

接続の確認画面が表示されます。

3

を選択します。



受信メールリスト画面

4 読むメールを選択します。

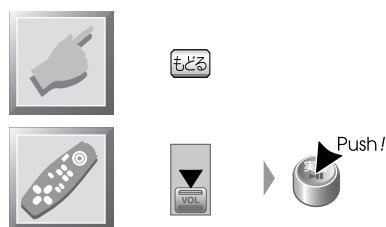


各メールのタイトル



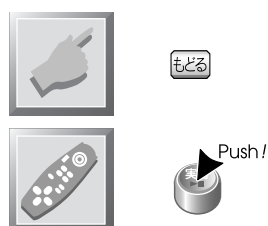
電子メール受信画面

5 を選択します。



受信メールリスト画面

6 を選択します。



電子メールメニュー画面に戻ります。

MEMO

- 電子メールを受信した後も、プロバイダとは接続状態のままです。
必要に応じて を選択して、接続を切断してください。
- 電子メール受信画面で を選択すると、表示している電子メールの発信者のメールアドレスをアドレス帳に登録できます。
- 受信したメールは、電子メール受信画面の または を選択したあとに表示される削除確認画面で を選択すると削除できます。
ただし、削除操作が完了する前にプロバイダーとの接続が切れたときは、受信メールが削除されない場合があります。

アドレス帳を 編集・消去する

1 インターネットメニュー画面で  を選択します。



電子メールメニュー画面

2 アドレス帳編集 を選択します。



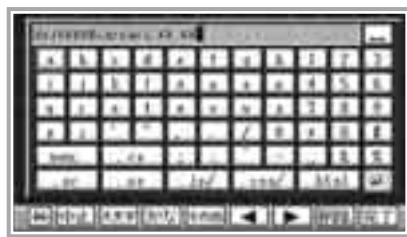
メールアドレスリスト画面

3 修正するメールアドレスを選択します。



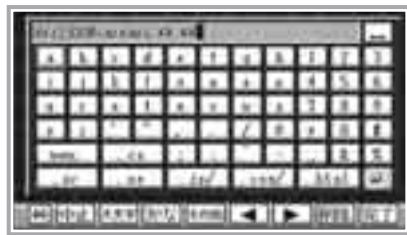
登録アドレス編集画面

4 修正する項目を選択します。



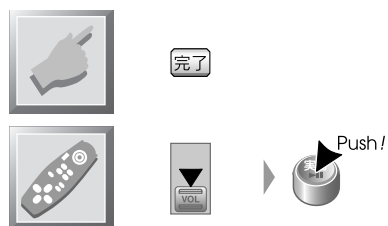
文字入力画面

5 文字を入力します。



文字入力画面

6 完了を選択します。

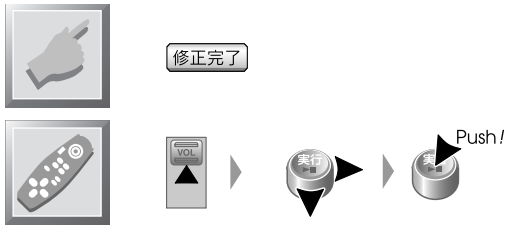


登録アドレス編集画面

登録アドレス編集画面に戻ります。

アドレス帳を 編集・消去する

7 **修正完了** を選択します。



メールアドレスリスト画面に戻ります。



メールアドレスリスト画面

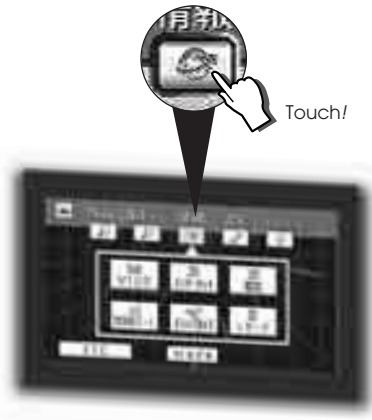
MEMO

- 文字入力画面で **削除** を選択すると、カーソルの左側の文字を削除できます。
- アドレス帳の修正・消去画面で **消去** を選択すると、選択しているメールアドレスが消去されます。この場合、手順4～6は不要です。
- メールアドレスリスト画面で **全消去** を選択すると、すべてのメールアドレスが消去されます。

iナビリンクの 使い方

本機にiナビリンク対応の携帯電話が接続されているときは、i-modeメールやiナビリンクで検索した場所を地図に表示させることができ、またその場所までのルートも探索できます。

なお、本機と携帯電話の接続には、iモード対応キットKNA-450i（別売品）が必要です。



〈情報〉メニュー画面



ブラウザ画面

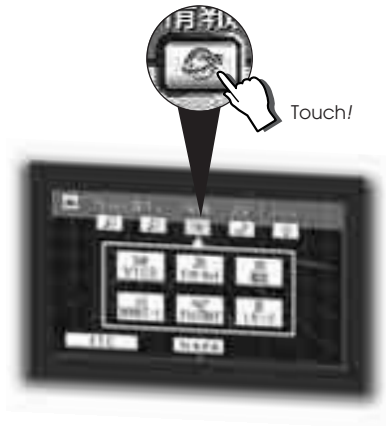
MEMO

- iナビリンクを使う場合は、iナビリンク対応の携帯電話が必要です。
- iナビリンクの使い方はiモード対応キットKNA-450i（別売品）に付属の取扱説明書をご覧ください。
- iナビリンクを使うためには、iモード対応キットKNA-450i（別売品）に付属のディスクでバージョンアップが必要です。
バージョンアップのしかたは、iモード対応キットKNA-450i（別売品）に付属の取扱説明書をご覧ください。

- 「i-mode/iモード」は、株式会社NTTドコモの登録商標です。
- 「iナビリンク」は、株式会社NTTドコモの商標です。
- 本機は株式会社NTTドコモとは何ら関係がありません。

MONET-iの 情報を見る

本機と携帯電話を接続し、株式会社トヨタメディアステーションのオンライン情報システムMONET-iに加入すると、交通情報や天気予報、お薦めスポットなどの情報を見ることができます。



〈情報〉メニュー画面



ブラウザ画面

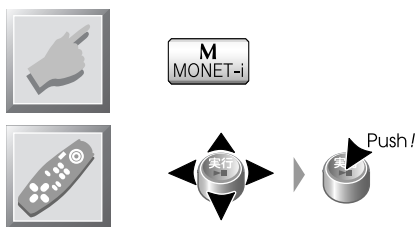
MEMO

- MONET-iに接続するためには、携帯電話が必要です。またMONET-i（株式会社トヨタメディアステーション）との契約も必要です。
- MONET-iに接続するための設定方法については117ページを参照してください。
- リモコンで画面下部のボタンを操作するときには、まず拡大／縮小キーを「拡大」側に動かしてからジョイスティックを動かしてください。
また、それ以外のボタンを操作するときには、まず拡大／縮小キーを「縮小」側に動かしてからジョイスティックを動かしてください。

MONET-iに 接続する

MONET-iで情報を見たりMONET-iで電子メールを送受信するときには、MONET-iのホームページを表示します。

1 <情報>メニュー画面で を選択します。



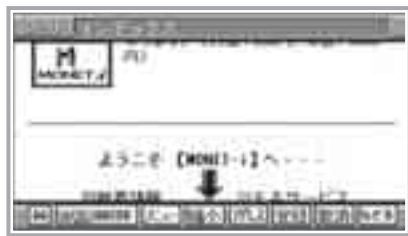
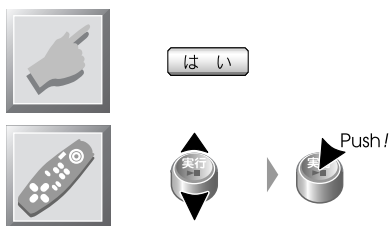
接続の確認画面が表示されます。



接続確認画面







情報を見る

2 はい を選択します。



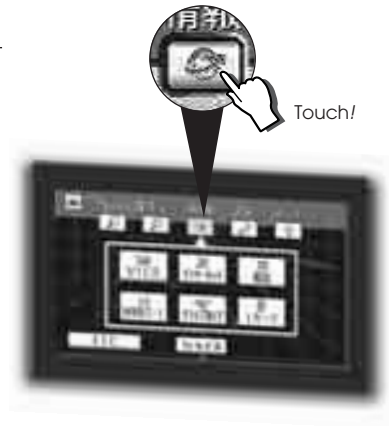
ブラウザ画面

MEMO

- MONET-iに接続する前に、インターネットメニュー画面にある各種設定画面で、接続に必要な設定を行ってください（117ページ）。設定がされていない場合は、 を選択後、インターネットメニュー画面が表示されます。設定が終了後、 を選択してください。
- 初めてMONET-iを使用するときには、接続確認画面が表示されます。2回目以降に  を選択したときには、前回最後に見ていたページが表示されます。以後、MONET-iに接続が必要なページを表示するときは確認画面が表示され、MONET-iへの接続が行われます。
- MONET-iのホームページは、MONET-iに接続しているときにのみ表示できます。他のプロバイダに接続しているときには表示できません。
- MONET-iのページによっては、ユーザID（会員番号）とパスワードの入力が必要な場合があります。
- MONET-iで得られたスポットを選択するとスクロール地図画面が表示されます。このとき  を選択すると登録表示画面が表示されます。ここで、 を選択すると、スポットがメモリー地点として登録され、現在地図画面に戻ります。 を選択すると、すぐにルート探索が開始されます。
- MONET-iで得られたスポットを選択してナビゲーションシステムの画面が表示されると、その時点で接続は自動的に切れます。
- MONET-iに接続してからの操作は、画面の表示またはMONET-iの説明書を参照してください。

ドライブガイドの 情報を見る

地図ディスクに収録されている観光案内などから
場所を探します。



〈情報〉メニュー画面



ドライブガイド画面

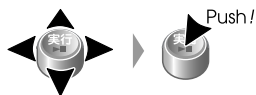
ドライブガイドを 利用する

地図ディスクに収録されている観光案内などから場所を探します。

1 <情報> メニュー画面で **ドライブガイド** を選択します。



ドライブガイド



ドライブガイド画面

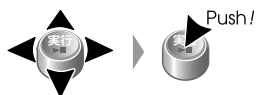
これ以降は画面の表示に従って操作してください。
画面に▼が表示されているときには、下側に表示しきれていない情報があります。ジョイスティックを下に動かすか、▼にタッチしてください。
また、▲が表示されているときには、上側に表示しきれていない情報があります。ジョイスティックを上を動かすか、▲にタッチしてください。

情報を見る

2 目的の場所を選択します。



目的の場所のボタン



検索結果画面

MEMO

- ブラウザの画面をリモコンで操作する場合は、画面下部の ~ は「拡大／縮小」キーを「拡大」側に動かしてから操作します。また、画面中央の表示部は「縮小」側に動かしてから操作します。
- 「おすすめドライブコース」を使用してコースを設定すると、自動的にルート探索が開始されます。

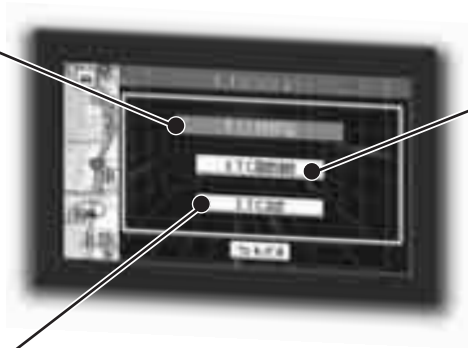
ETCを使う

ETC (Electronic Toll Collection) ユニット ETC-2200 (別売品) が接続されているときには、その設定や情報表示をナビゲーションシステムから操作できます。



〈情報〉メニュー画面

ETC を選択



ETCメニュー画面

ETCの状態が表示されます。

過去の課金情報を表示します (146ページ)。

ETCの各種の設定を行います (147ページ)。

MEMO

- ETCカードの挿入や取り出し、その他のETC車載器の操作やETCユニットのディスプレイに表示されるメッセージなどについては、ETCユニットに付属の取扱説明書を参照してください。
- ETCユニットETC-2200 (別売品) が接続されていないと **ETC** は表示されません。
- 本機では、カード情報の表示はできません。

ETC ガイド

料金所に近づくと、レーン予告ガイドが表示されます。



レーン予告ガイド画面

入口ゲートに進入すると、ゲート進入ガイドが表示されます。



ゲート進入ガイド画面

料金所を通過すると、徴収された料金が表示されます。



料金徴収画面

CAUTION

- 地図ディスクの作成時期との関係により、ETCガイドが実際と異なる場合があります。料金所のゲートを通過する際には、ゲートの表示に従って通過してください。

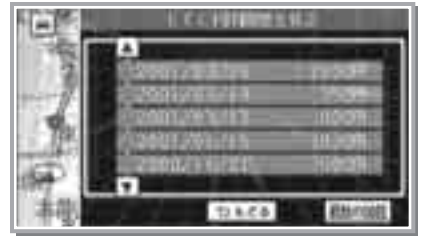
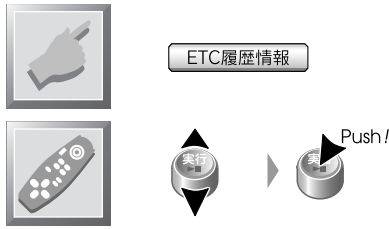
MEMO

- ACCオン時警告表示／警告音声割込や音声案内をオフに設定している場合（147ページ）、ACCをオンにしてもカード挿入を促すガイドはありません。
- カード忘れ警告をオフに設定している場合（147ページ）、ACCをオフにしてもカードの抜き取りを促す警告はありません。
- ETCガイドの割込表示や音声案内をオフに設定している場合（147ページ）、料金所に近づいてもガイドされません。

ETCの課金情報を表示をする

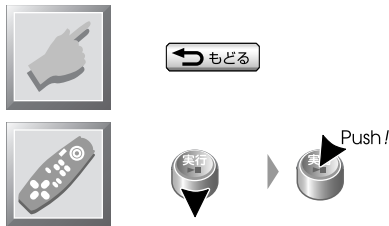
ETCで支払った通行料金の履歴を表示します。

1 ETCメニュー画面で **ETC履歴情報** を選択します。



ETC利用履歴画面

2 **もどる** を選択します。



ETCメニュー画面に戻ります。

MEMO

- ▲ または ▼ を選択すると、履歴をスクロールできます。
- **最新の情報** を選択すると、直近5件の使用履歴が表示されます。

ETCの機能を 設定する

ETCシステムの次の機能を設定します。

機能	設定内容	
割込表示	ON	ETCガイドを割り込み表示します。
	OFF	割り込み表示しません。
音声案内	ON	ETCガイドをボイスガイドします。
	OFF	ボイスガイドしません。
ACCオン時 警告表示	ON	ACCをオンにしたときに、ETCシステムの状態を表示 します。
	OFF	状態表示しません。
ACCオン時 警告音声割込	ON	ACCをオンにしたときに、ETCシステムの状態をボイ スガイドします。
	OFF	状態をボイスガイドしません。
カード忘れ警告	ON	ACCをオフにしたときにETCカードを挿入したままに しておくと、カードの抜き忘れとしてETCユニットが ビープ音と表示で警告します。
	OFF	警告しません。

情報を見る

ETCシステムの次の機能を設定します。

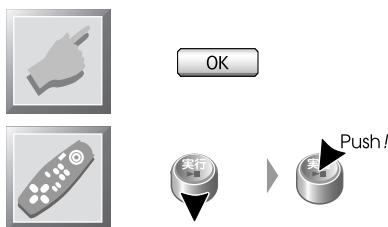
1 ETCメニュー画面で **ETC設定** を選択します。



ETC機能設定画面

2 各項目の選択肢（「ON」または「OFF」）を選択します。

3 **OK** を選択します。

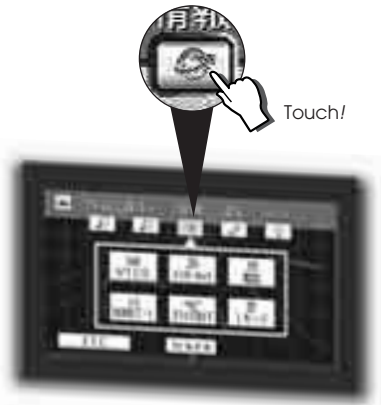


ETCメニュー画面に戻ります。

電話をかける

本機に携帯電話とボイスコントロールマイク KNA-VM2300 (DVZ-2300i、DVZ-2370iT 別売品/DVZ-2380iT 付属) が接続されているときは、ナビゲーションシステムから電話をかけることができ、相手が応答すればそのままハンズフリー通話ができます。

なお、本機と携帯電話の接続には携帯電話接続インターフェースケーブル NA-400T、NA-420T、KNA-450i (ともに別売品) が必要です。



〈情報〉メニュー画面

JAF

日本自動車連盟 (JAF) のロードサービス救援コールに電話をかけます。

リダイヤル

本機から直前にかけた10件の番号に再び電話をかけます。

目的地

目的地の施設に電話をかけます。



を選択

交通情報

日本道路交通情報センター (JARTIC) に電話をかけます。

メモリー地点

メモリー地点に登録されている番号に電話をかけます。

電話帳

電話帳を開きます。

電話画面

番号入力

電話番号入力画面が表示されて、ナビゲーションシステムから電話をかけることができます。

MEMO

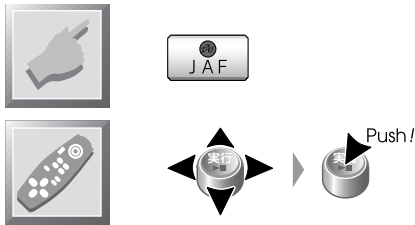
- 携帯電話とボイスコントロールマイク KNA-VM2300 (DVZ-2300i、DVZ-2370iT 別売品/DVZ-2380iT 付属) が接続されているときは、電話をかけたあとそのままハンズフリー通話ができます。ハンズフリー通話は、ボイスコントロールマイク KNA-VM2300 のトークスイッチを押し続けると切ることができます (157 ページ)。
- 携帯電話が接続されていてボイスコントロールマイク KNA-VM2300 が接続されていないときは、電話をかけることは可能でも通話できません。携帯電話だけが接続されているときは、この機能は使用しないでください。

JAFに 電話する

日本自動車連盟（JAF）のロードサービス救援コールに電話をかけます。

情報を見る

1 電話画面で を選択します。



都道府県リスト画面

2 都道府県を選択します。



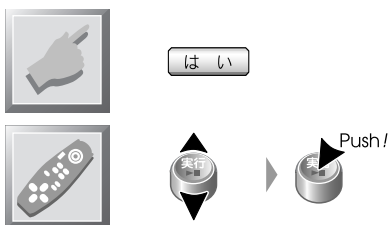
施設リスト画面

3 施設を選択します。



確認画面が表示されます

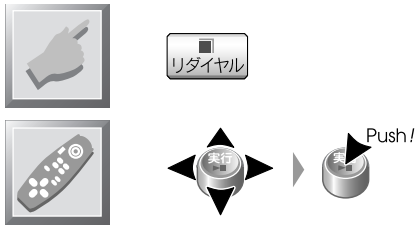
4 を選択します。



リダイヤル する

ナビゲーションシステムからかけた直近の10件の番号に再び電話をかけます。

1 電話画面で **リダイヤル** を選択します。

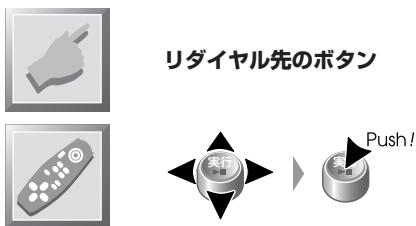


確認画面が表示されます



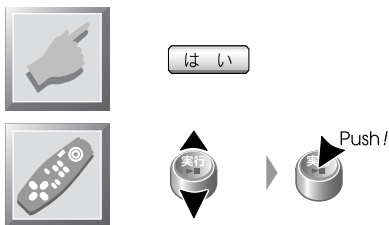
リダイヤルリスト画面

2 リダイヤル先を選択します。



確認画面

3 **はい** を選択します。



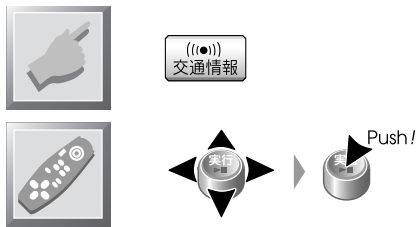
MEMO

● ◀ ▶ で前ページまたは次ページを表示できます。

交通情報を 聞く

日本道路交通情報センター（JARTIC）に電話をかけます。

1 電話画面で 交通情報 を選択します。



都道府県リスト画面

2 都道府県を選択します。



情報を見る

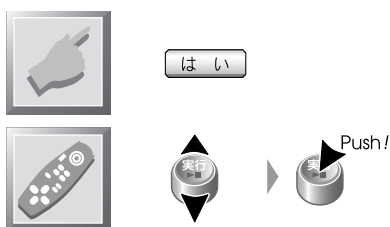
3 施設を選択します。



確認画面が表示されます

確認画面

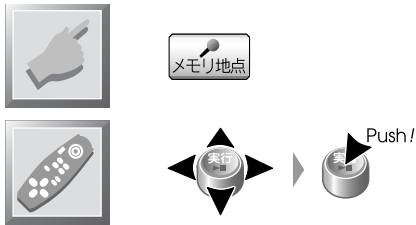
4 はい を選択します。



メモリー地点に 電話する

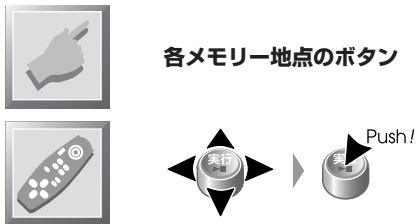
メモリー地点に登録されている電話番号に電話をかけます。

1 電話画面で を選択します。



地点リスト画面

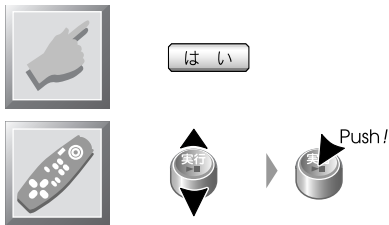
2 電話をかけるメモリー地点を選択します。



確認画面

確認画面が表示されます

3 を選択します。



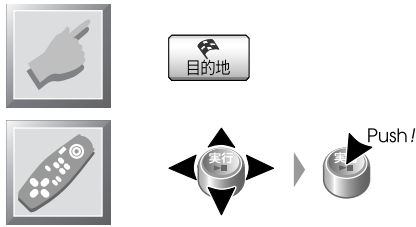
MEMO

- 電話番号が登録されていないメモリー地点には電話はかけられません。電話番号の登録方法については164ページを参照してください。

目的地の施設に 電話する

目的地の施設に電話をかけます。

1 電話画面で を選択します。

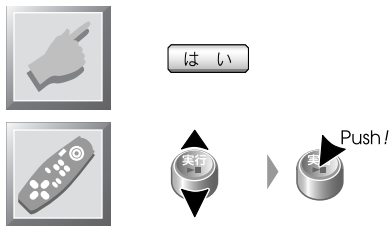


確認画面が表示されます

確認画面

情報を見る

2 はい を選択します。



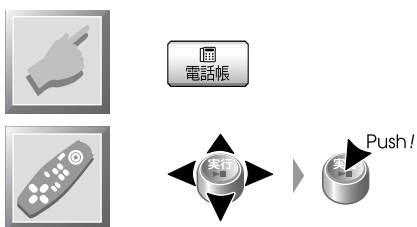
MEMO

- 電話番号情報のない目的地（訪問宅検索で探した個人宅など）には電話はかけられません。

電話帳で 電話をかける

電話帳に登録されている相手に電話をかけることもできます。

1 電話画面で を選択します。



電話帳画面

2 相手の先頭の文字を選択します。



電話帳画面

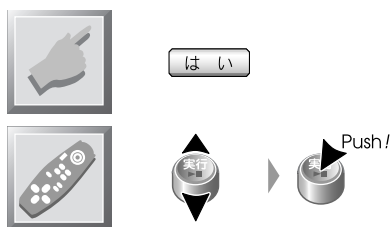
3 ダイヤル先を選択します。



確認画面

4

はい を選択します。



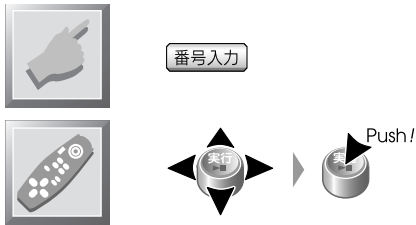
MEMO

- 携帯電話に登録されている電話帳をナビゲーションシステムの電話帳に読み込むことができます (206ページ)。
- 電話帳の設定方法については205ページを参照してください。

任意の場所に 電話する

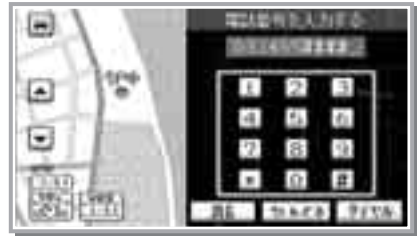
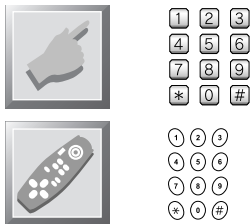
任意の場所に電話をかけます。

1 電話画面で **番号入力** を選択します。



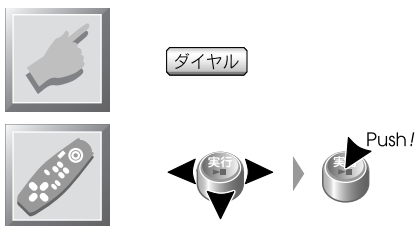
電話番号入力画面

2 電話番号を入力します。



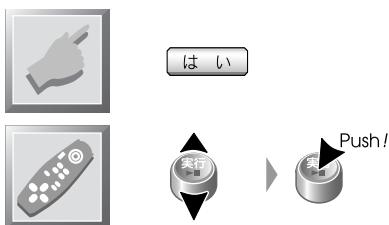
電話番号入力画面

3 **ダイヤル** を選択します。



確認画面

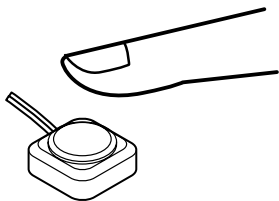
4 **はい** を選択します。



ハンズフリーで 電話をかける

ボイスコマンドを使用して、ハンズフリーで電話をかけることができます。
メモリーダイヤルは電話帳に「読み仮名」を登録してあるところには、それを言うとも電話をかけることができる機能です。

1 トークスイッチを押します。



2 “ピッ” という音がしたら「メモリーダイヤル」と言います。

電話番号を言ってダイヤルするときは、「電話をかける」と言います。

3 「メモリーダイヤル名称をお話してください」とアナウンスされたら、トークスイッチを押して発信先の相手の「読み」を言います。

「電話をかける」と言った場合は、「電話番号をお話してください」とアナウンスされます。トークスイッチを押して電話番号を言い、言いおえたら再びトークスイッチを押して「完了」と言います。
相手が応答すると、ハンズフリー通話ができます。

4 電話を切るときには、トークスイッチを押しつづけます。

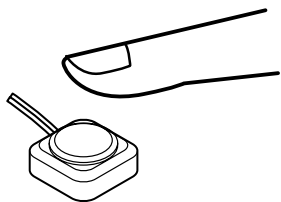
MEMO

- ハンズフリー通話するためには、ボイスコントロールマイクKNA-VM2300 (DVZ-2300i、DVZ-2370iT別売品/DVZ-2380iT付属) が必要です。
- 任意の番号に電話したり、リダイヤルすることもできます。237ページの「ハンズフリーコマンド」を参照してください。
- 電話の音量は、ボイスガイド等と独立して調整できます (197ページ)。

ハンズフリーで 電話を受ける

ハンズフリー通話機能が使用可能なときは、かかってきた電話にもハンズフリーで応答することができます。

1 電話がかかってきたときに、KNA-VM2300のトークスイッチを押します。



着信に応答して、ハンズフリー通話が可能となります。

2 通話を切るときはトークスイッチを押し続けます。

MEMO

- ハンズフリー通話するためには、ボイスコントロールマイクKNA-VM2300（DVZ-2300i、DVZ-2370iT別売品／DVZ-2380iT付属）が必要です。
- 電話がかかってきたときにトークスイッチを約2秒以上押しつづけると、応答保留となります。
- 電話帳に登録されている相手から電話がかかってきたときには、着信を知らせる画面に相手の登録名称が表示されます。登録されていない相手からの着信時には相手の電話番号が表示されます（発番号通知時のみ）。
- ナビゲーション以外の画面を表示しているときは、接続されているモニターがタッチパネルTVであれば画面がナビゲーション画面に切り替わります。
タッチパネルTV以外のモニターが接続されている場合は、音声ナビゲーション以外の音声に切り替わっているためハンズフリー機能は使用できません。
テレビを見ているときなどは、携帯電話をインターフェースケーブルNA-400T/420T/KNA-450iから抜いて、ハンズフリー機能を解除してください。
または、アクティブスピーカーKNA-SP100/KNA-SP200（別売品）をナビゲーションに接続すると、テレビを見ながらハンズフリー機能を使用できるようになります。
- 電話の音量はボイスガイドと独立して調整できます。

ナビのリファレンス

編集する・設定する



登録されている地点やルートなどを編集
します。

また、ナビゲーションシステムの各種の
機能を設定します。

メモリー地点を編集する

メモリー地点に名前や電話番号を登録したり、地図に表示するマークを変更することができます。



〈設定〉メニュー画面

本機に登録されているメモリー地点の一覧が表示されます。
編集するメモリー地点をここで選択します。

前ページ
前の5つのメモリー地点を表示します。



次ページ
次の5つのメモリー地点を表示します。

カード
メモリー地点をメモリーカードに保存します。また、メモリーカードからメモリー地点を読み込みます (170ページ)。

地点リスト画面

マーク変更
メモリー地点のマークを変更します (161ページ)。

電話番号登録
メモリー地点の電話番号を登録・変更します (164ページ)。

場所変更
メモリー地点の位置を変更します (166ページ)。

消去
地点リスト画面で選択したメモリー地点を消去します (167ページ)。



メモリー地点名登録
メモリー地点に名前を登録します (162ページ)。

読みがな設定
メモリー地点の読みがなを設定します (163ページ)。


方向設定
メモリー地点に近づいたときに音声を鳴らす進入方向を設定します (165ページ)。

地点編集画面

MEMO

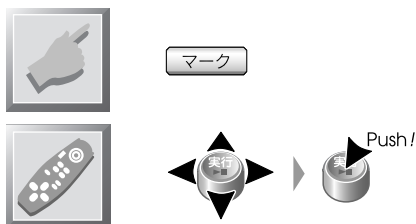
- メモリー地点の登録方法については60ページを参照してください。
- 自宅地点の編集はできません。

メモリー地点の マークを変更する

登録したメモリー地点には、地図上で  マークで表示されます。
このマークを50種類の中から好みのマークに変更できます。

1 地点リスト画面でマークを変更するメモリー地点を選択します。

2 地点編集画面で **マーク** を選択します。



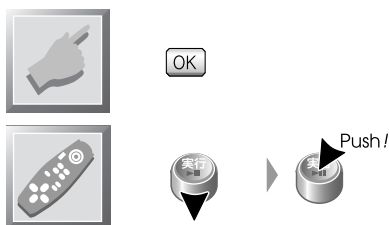
マーク変更画面

3 新しいマークを選択します。



マーク変更画面

4 **OK** を選択します。



地点編集画面に戻ります。

MEMO

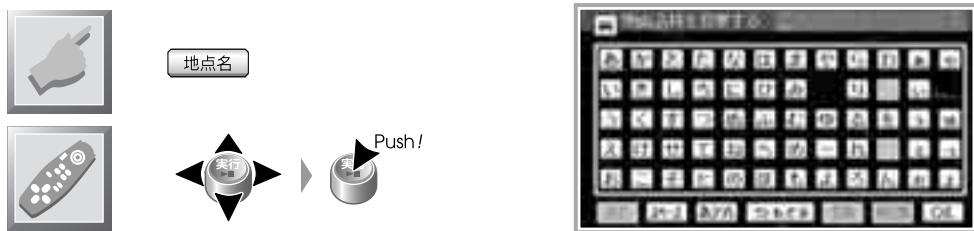
- 音符マーク (♪) が付いているマークは、音声付きのマークです。
走行時にこれらのマークを設定したメモリー地点の約500m以内に近づくと、音声が流れます。
特定の方向から近づいたときだけ音声を流すように設定することもできます (165ページ)。

メモリー地点に 名前をつける

登録したメモリー地点には、付近の地名が名前としてつけられています。
メモリー地点の名前をわかりやすいものに変更できます。

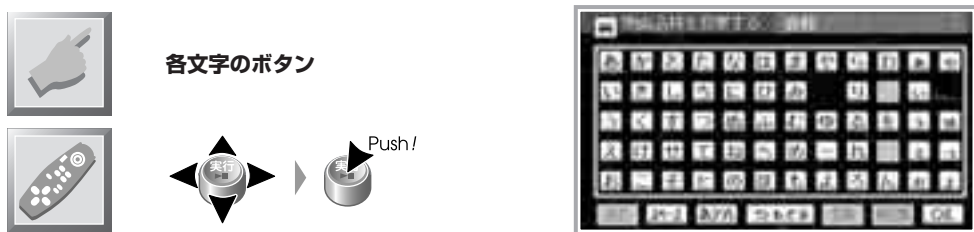
1 地点リスト画面で、名前を付けるメモリー地点を選択します。

2 地点編集画面で、 地点名 を選択します。



地点名変更画面

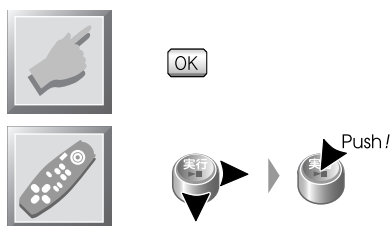
3 名前を入力します。



地点名変更画面

文字の入力方法については222ページを参照してください。

4 OK を選択します。



地点編集画面に戻ります。

MEMO

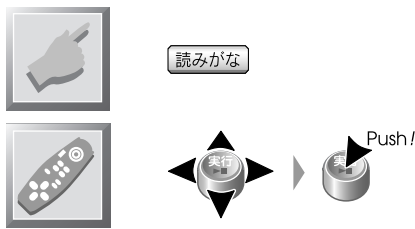
- メモリー地点を登録したときには、付近の地名または検索したときの施設名がメモリー地点名として使用されています。
- すでに登録されている地点名を消去するとき、または入力をまちがえたときには 消去 を選択してください。右端の文字が消えます。

メモリー地点名に読みがなをつける

メモリー地点名に読みがなをつけておくと、ボイスコントロールで検索できるようになります。

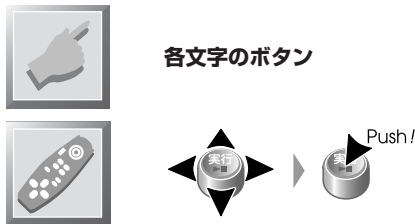
1 地点リスト画面で、読みがなをつけるメモリー地点を選択します。

2 地点編集画面で **読みがな** を選択します。



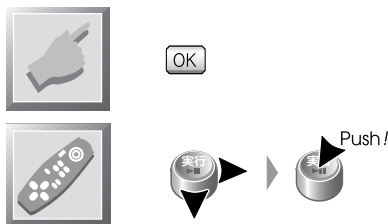
読み仮名入力画面

3 読みがなを入力します。



読み仮名入力画面

4 **OK** を選択します。



地点編集画面に戻ります。

MEMO

- すでに登録されている読みがなを消去するとき、または入力を間違えたときには **消去** を選択してください。右端の文字が消えます。
- 読みがなは8文字まで登録できます。

メモリー地点に 電話番号を登録する

メモリー地点に電話番号を登録しておくと、接続されている携帯電話から簡単に電話をかけられます。

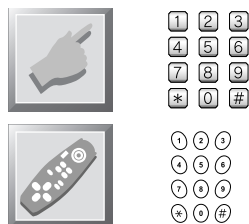
1 地点リスト画面で、電話番号を登録するメモリー地点を選択します。

2 地点編集画面で **電話番号** を選択します。



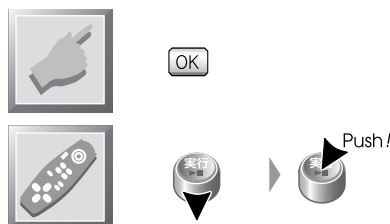
電話番号変更画面

3 新しい電話番号を入力します。



電話番号変更画面

4 **OK** を選択します。



地点編集画面に戻ります。

MEMO

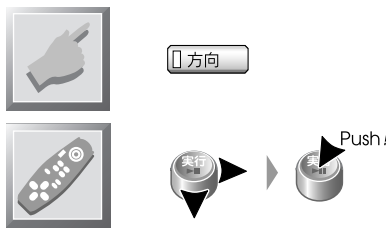
- すでに登録されている電話番号を消去するとき、または入力をまちがえたときには **消去** を選択してください。右端の文字が消去されます。
- 電話番号を登録したメモリー地点は、電話番号検索の対象となります。ただし、「*」や「#」が含まれる電話番号は検索できません。
また、電話番号は11桁まで登録できますが、検索の対象となるのは10桁までの番号です。

メモリー地点の 方向を設定する

メモリー地点に近づいたときに音声を鳴らす進入方向を設定できます。

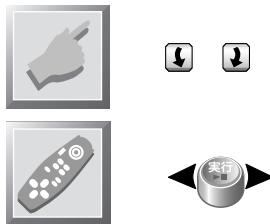
1 地点リスト画面で、進入方向を設定する音声付きメモリー地点を選択します。

2 地点編集画面で、**方向** を選択します。



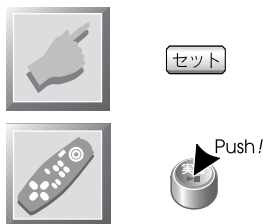
地図表示画面

3 進入方向を選択します。



地図表示画面

4 設定します。



地点編集画面に戻ります。

MEMO

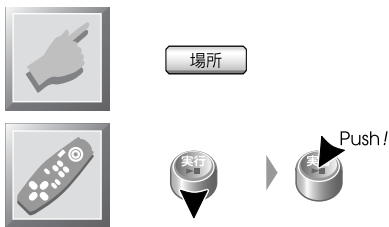
- 進入方向は32方向に設定できます。
- 音声付きメモリー地点は、地点マークに音符マーク（♪）が付いている地点です。

メモリー地点の位置を変更する

メモリー地点の位置を変更します。

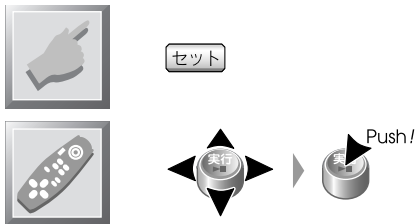
1 地点リスト画面で、位置を変更するメモリー地点を選択します。

2 地点編集画面で **場所** を選択します。



地図表示画面

3 新しい位置にカーソル  を合わせて **セット** を選択します。



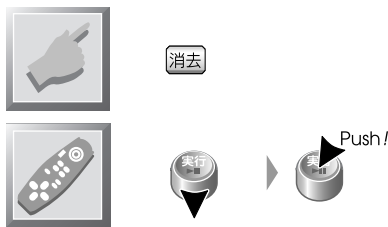
地点編集画面に戻ります。

メモリー地点を 消去する

不要なメモリー地点を消去できます。

1 地点リスト画面で、消去するメモリー地点を選択します。

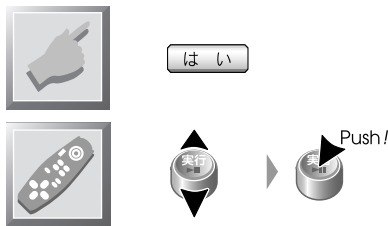
2 地点編集画面で「消去」を選択します。



メモリー地点消去確認画面

確認の画面が表示されます。

3 「はい」を選択します。



地点リスト画面に戻ります

CAUTION

- 消去したメモリー地点を元に戻す方法はありません。まちがいのないように、慎重に操作してください。

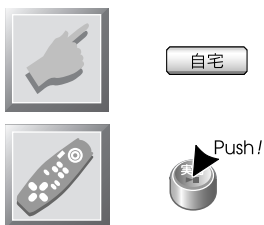
MEMO

- 地点がすべて消去された場合は、〈設定〉メニュー画面に戻ります。

自宅を登録する

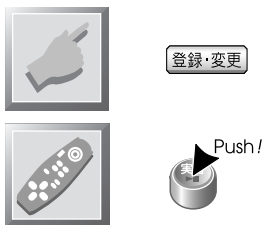
自宅を登録しておくと、どこからでも、簡単に帰路のルートを探索できます。

1 <設定>メニュー画面で **自宅** を選択します。



自宅登録確認画面

2 **登録・変更** を選択します。



地点検索画面

3 自宅の位置を検索します。

検索方法については70ページを参照してください。

4

セット を選択します。



セット



MEMO

- 手順2で**消去**を選択すると、登録されている自宅を消去します。

メモリーカードを 使う

メモリーカードを使うと、本機に登録したメモリー地点をメモリーカードに保存したり、反対にメモリーカードに保存されているメモリー地点を本機に読み込むことができます。



〈設定〉メニュー画面

メモリー地点
を選択



地点リスト画面

カード
を選択



カード編集画面

呼出

メモリーカードに保存されているメモリー地点を本機に読み込んで使える状態にします（172ページ）。

保存

本機に登録されているメモリー地点をメモリーカードに保存します（171ページ）。

消去

メモリーカード内のメモリー地点ファイルを消去します（173ページ）。

MEMO

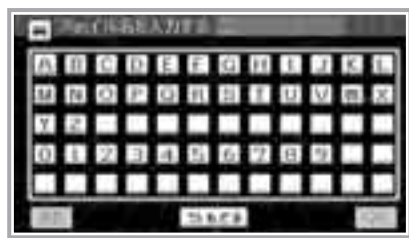
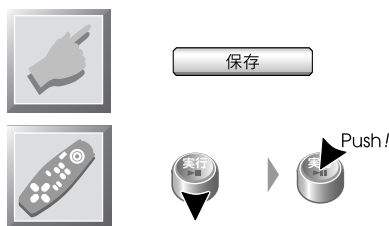
- メモリーカードには、本機に登録されているすべてのメモリー地点（最大100か所）が1つのファイル（メモリー地点ファイル）として保存されます。
- メモリーカードには、5つのメモリー地点ファイルを保存できます。
- メモリーカードに保存されているメモリー地点ファイルのうち、1つのファイルを本機に読み込むことができます。

メモリー地点を メモリーカードに保存する

本機に登録されているすべてのメモリー地点を、メモリーカードに保存できます。

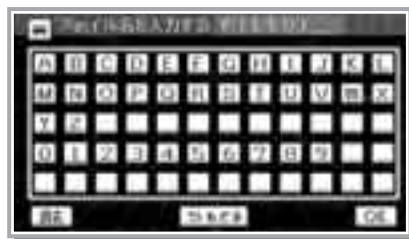
1 地点リスト画面で **カード** を選択します。

2 カード編集画面で **保存** を選択します。



ファイル保存画面

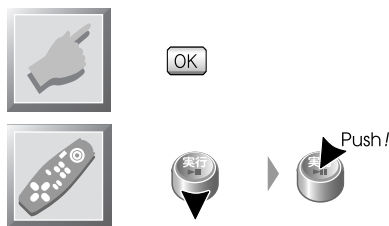
3 ファイル名を入力します。



ファイル保存画面

入力できるファイル名は8文字までです。

4 **OK** を選択します。



カード編集画面に戻ります。

CAUTION

- すでに存在するメモリー地点ファイルと同じファイル名で登録すると、そのファイルが書き換えられてしまいます。

MEMO

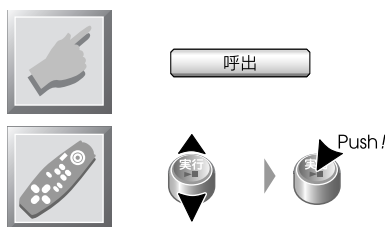
- 入力をまちがえたときには **消去** を選択してください。右端の文字が消去されます。
- メモリーカードに保存できるファイル数は5つまでです。ただし、容量が不足した場合には、保存できるファイル数が少なくなります。

メモリーカードから メモリー地点を読み込む

メモリーカードに保存されているメモリー地点ファイルを呼び出して、メモリー地点を本機に読み込みます。

1 地点リスト画面で **カード** を選択します。

2 カード編集画面で **呼出** を選択します。



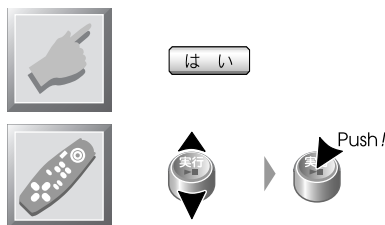
ファイルリスト画面

3 呼び出すファイルを選択します。



確認画面

4 **はい** を選択します。



地点リスト画面に戻ります。

CAUTION

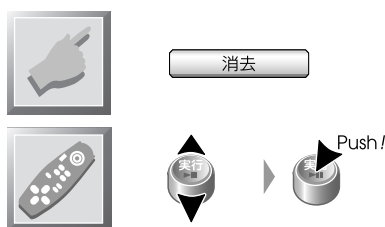
- メモリーカードからメモリー地点ファイルを本体に読み込むと、そのときに本体に登録されているメモリー地点はすべて消去され、呼び出したファイルの地点に置き替わります。必要なメモリー地点は、あらかじめメモリーカードに保存してください。

メモリーカードの ファイルを消去する

メモリーカードに保存されているメモリー地点ファイルのうち、不要なファイルを消去します。

1 地点リスト画面で **カード** を選択します。

2 カード編集画面で **消去** を選択します。



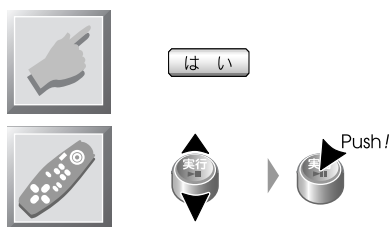
ファイルリスト画面

3 消去するファイルを選択します。



確認の画面が表示されます。

4 **はい** を選択します。



カード編集画面に戻ります。

CAUTION

- 消去したメモリー地点ファイルを元に戻す方法はありません。まちがいのないように慎重に操作してください。

設定ルートを編集する

現在のルートの通過点の位置や順番を変更したり、消去できます。



〈設定〉メニュー画面

設定ルートを選択

現在のルートの通過点が表示されます。
編集する通過点をこの画面で選択します。



ルート編集画面

全消去
すべての通過点と目的地を消去します (178ページ)。

通過点を選択



ルート修正画面

順番変更
通過点の順番を変更します (175ページ)。

場所変更
通過点の位置を変更します (176ページ)。

消去
通過点を消去します (177ページ)。

MEMO

- 通過点の登録方法については38ページを参照してください。
- 目的地を変更したい場合は、目的地を登録しなおしてください (40ページ)。
- 出発地は変更できません。常に現在地です。

通過点の 順番を変える

登録されている通過点の順番を入れ替えます。

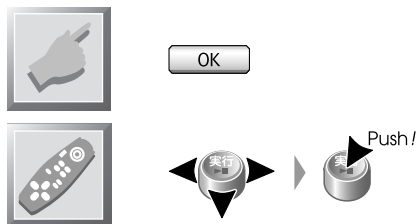
1 ルート編集画面で、順番を変更する通過点を選択します。

2 ルート修正画面で、順番を入れ替えます。



ルート修正画面

3 OK を選択します。



目的地が設定されているときはルートが探索され、探索結果画面が表示されます。

MEMO

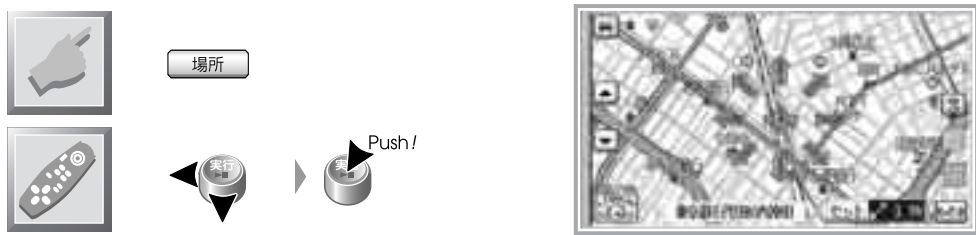
- ドライブガイドのコースは変更できません。

通過点の位置を変える

登録されている通過点の位置を変更します。

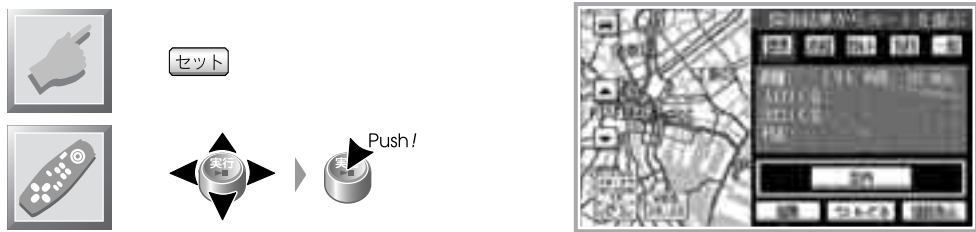
1 ルート編集画面で、位置を変更する通過点を選択します。

2 ルート修正画面で **場所** を選択します。



地図表示画面

3 変更する位置にカーソル  を合わせて **セット** を選択します。



検索結果画面

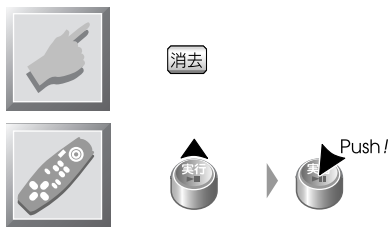
目的地が設定されているときはルートが探索され、探索結果画面が表示されます。

通過点を 消去する

登録されている通過点を消去します。

1 ルート編集画面で、削除する通過点を選択します。

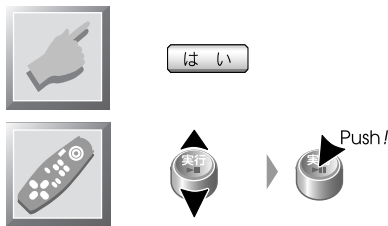
2 ルート修正画面で **消去** を選択します。



確認画面

確認の画面が表示されます。

3 **はい** を選択します。



探索結果画面

目的地が設定されているときはルートが探索され、探索結果画面が表示されます。

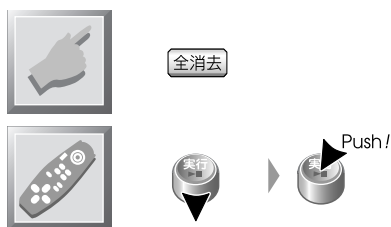
CAUTION

- 消去した通過点を元に戻す方法はありません。まちがいのないように、慎重に操作してください。

すべての通過点と目的地を 消去する

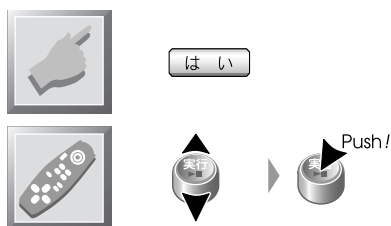
登録されているすべての通過点をまとめて消去することもできます。

1 ルート編集画面で **全消去** を選択します。



確認の画面が表示されます。

2 **はい** を選択します。



〈設定〉メニュー画面に戻ります。

CAUTION

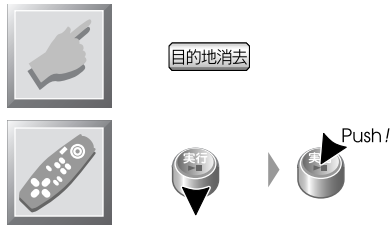
- 消去した通過点を元に戻す方法はありません。まちがいのないように、慎重に操作してください。

目的地を 消去する

現在のルート上の目的地を消去します。

1

〈設定〉メニュー画面で「目的地消去」を選択します。

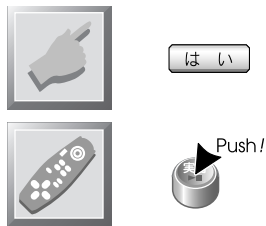


目的地消去確認画面

確認の画面が表示されます。

2

「はい」を選択します。



現在のルート上の目的地が消去され、〈設定〉メニュー画面に戻ります。

MEMO

- 目的地を消去すると、探索されたルートも消去されます。

過去の目的地を 消去する

本機には、ルート探索して実際に到達した目的地（過去目的地）のうち、最新の20件が保存されています。

不要になった目的地を個別にまたはすべてを一括して消去できます。



〈設定〉メニュー画面

過去目的地
を選択

最新20か所の過去目的地が表示されます。

消去する過去目的地をこの画面で選択します。



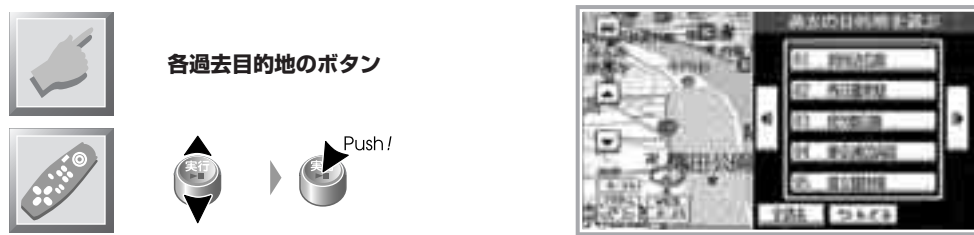
目的地リスト画面

全消去
すべての過去目的地を
消去します。

MEMO

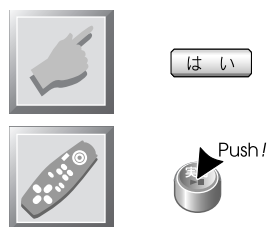
- 過去目的地からの検索方法については92ページを参照してください。
- ルート探索して、実際に目的地に到達した場所が過去の目的地として記憶されます。ルート探索だけでは過去目的地とはなりません。

1 目的地リスト画面で、消去する過去目的地を選択します。



すべての過去目的地を消去する場合には **全消去** を選択します。
確認の画面が表示されます。

2 はい を選択します。



目的地リスト画面に戻ります。

CAUTION

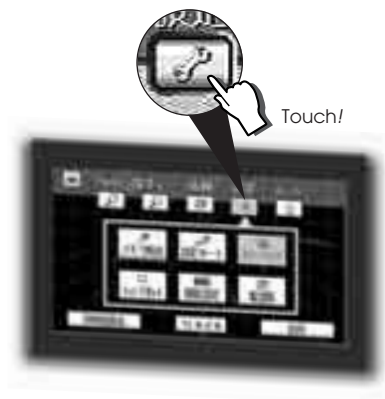
- 消去した過去目的地を元に戻す方法はありません。まちがいのないように、慎重に操作してください。

MEMO

- すべての過去目的地を消去した場合は、〈設定〉メニュー画面に戻ります。



ショートカットを 設定する

ショートカットキーによく使う機能を設定しておく
と、メニューをたどる手間が省け、操作が簡単
になります。



〈設定〉メニュー画面




ショートカットAキー  と
Bキー  に設定されている
機能が表示されます。



ショートカット設定画面

MEMO

-  は機能が設定されていないことを表します。
- ショートカットボタンを現在地画面に表示するように設定することもできます（195ページ）
ショートカットボタンが何も設定されていない場合は、工場設定のショートカットボタンだけを表示できます。

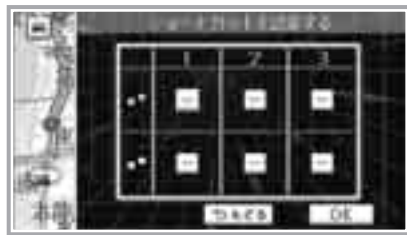
ショートカットを設定する

1 登録先を選択します。



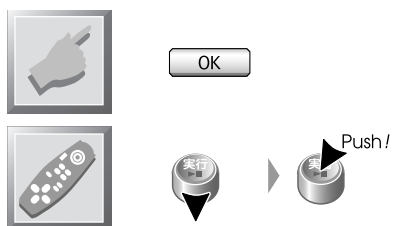
ショートカット設定画面

2 設定する機能を選択します。



ショートカット選択画面

3 OK を選択します。




























〈設定〉メニュー画面に戻ります。



編集する設定する

ショートカットを 設定する

MEMO

- 手順1～2を繰り返して、各ショートカットキーに3つまでの機能を登録できます。
- ショートカットキーには次の機能を登録できます。



 2D/3D切替	 マップコードで探す
 画面分割切替	 VICS情報表示
 3D調整切替	 INTERNET
 視点切替	 MONET-i
 アクティブ切替	 メモリー地点を登録する
 キーワードで探す	 案内音声発声
 住所で探す	 ルート地点で探す
 施設で探す	 電話帳
 過去目的地で探す	 機能設定
 メモリ地点で探す	 自宅に帰る
 最寄りを探す	 再探索
 電話番号で探す	 未設定
 郵便番号で探す	

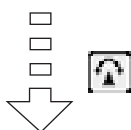
- すでに機能が設定されているショートカットに新しく設定すると、ショートカットが書き替えられます。
- すでにショートカットキーに設定されている機能を消去するときは **未設定** を選択してください。
- 工場出荷状態で設定されている機能と登録した機能の1～3は、リモコンの  キーまたは画面の  ボタンで切り替えることができます。
- 工場出荷状態で各ショートカットキーに設定されている機能は次のとおりです。

地図表示方法	地図表示状態	Aキー	Bキー
2D表示	現在地地図	地図の向きの変更	——
	スクロール地図	(同上)	——
	ハイウェイモード	(同上)	——
3D表示	現在地地図	視点調整	——
	スクロール地図	(同上)	ウォークスルー表示
	ハイウェイモード	(同上)	——
シティークルーズビュー	現在地地図	視点調整	——
	スクロール地図	(同上)	ウォークスルー表示


シティークルーズビューの 視点を調整する

ショートカットを
設定する

視点調整  を使うと、俯角を10段階で調整できます。
 を押すたびに、視点は次のように変化します。

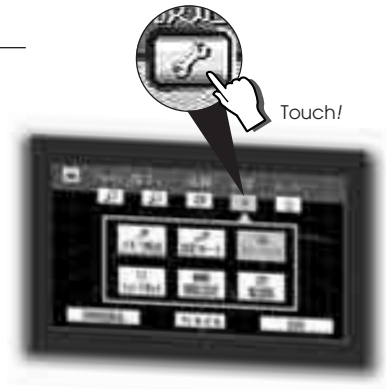


MEMO

-  は、初期状態時にショートカットAボタン（シティークルーズビュー時のみ）に登録されています。機能設定画面で「デフォルトボタン」を「ON」にすると表示されます（195ページ）。
- 視点は、低→高→低とサイクリックに変化します。

各種の機能を 設定する

ナビゲーションシステムの各種の機能を設定します。



〈設定〉メニュー画面

機能設定
を選択



機能設定画面

画面の表示方法を 設定する

地図の1画面表示／2画面表示を切り替えることができます。
また、地図を2D（平面）表示／3D（鳥瞰図）表示を切り替えることもできます。



2画面表示時には、左右の画面で、地図のスケール、地図の向き、2D／3D表示を独立して設定できます。設定方法については次ページをご覧ください。

3D表示の地図を拡大すると、実際の風景のように建物等まで表示されます（シティークルーズビュー）。



シティークルーズビュー

CAUTION

- シティークルーズビューの建物はその存在の目安を示すもので、実際の建物の概観や形状とは異なります。また、立体道路などは表示されません。

MEMO

- 2画面表示時のアクティブ画面の切り替え方法については191ページを参照してください。
- 2画面表示時にシティークルーズビュー表示できるのは左画面のみです。
- シティークルーズビューは、市街地図（25mスケール）のあるエリアで、駐停車中または時速80km以下で一般道路を走行中の場合にのみ表示されます。

画面の表示方法を 設定する

2D地図画面の地図は、進行方向を上、または北を上にして表示できます。

進行方向固定（ヘディングアップ）

車がどちらを向いていても、車の進行方向が画面の「上」になるように地図を表示します。
カーブや交差点などで車の向きが変わると、進行方向が上になるように、自動的に地図が回転されます。



現在地図画面（進行方向固定）

針の赤い方が
北を指します



北上固定（ノースアップ）

車の進行方向にかかわらず、地図の北が画面の上になるように地図を表示します。
これはロードマップなどと同じですので、地図帳などと同じ感覚で場所を探すときに便利です。



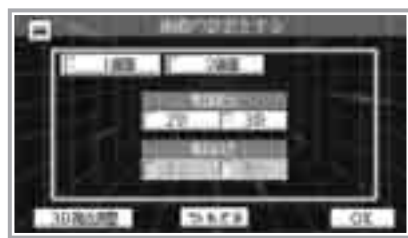
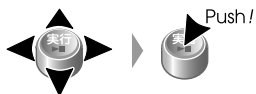
現在地図画面（北上固定）



1 機能設定画面で「画面設定」の **設定する** を選択します。



設定する



画面設定画面

2 **1画面** または **2画面** を選択します。



1画面 または 2画面



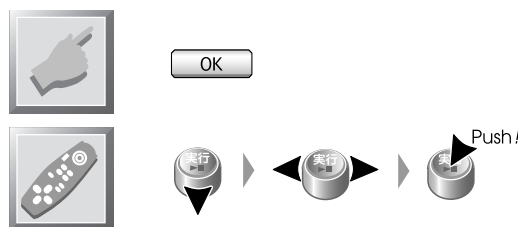
3 表示方法（2Dまたは3D）を選択します。



4 (2D表示のときは) 地図の向きを選択します。



5 設定が完了したら **OK** を選択します。



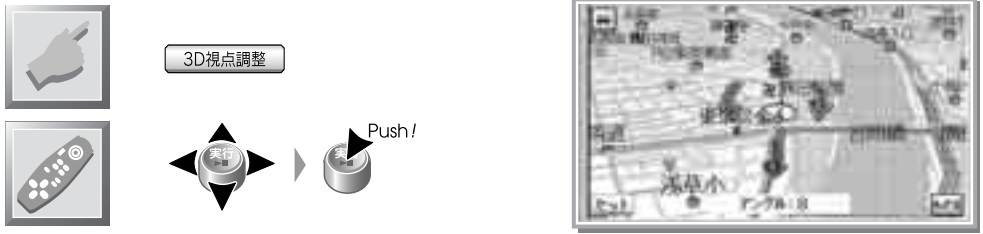
MEMO

- 画面設定画面で設定を変更した場合には、**OK** を選択してください。**もどる** で〈設定〉メニュー画面に戻ったり、**戻る** で現在地図画面に戻ったりすると、操作は無効になって設定は変更されません。
- 現在地図画面のショートカットボタンから直接操作することもできます。地図向き切り替えのショートカットボタンは、機能設定画面で「デフォルトボタン」を「ON」にすると、現在地図画面（2D表示）に **北** が表示されるようになります。このとき、**北** をタッチするかリモコンの **北** を押すと地図の方向が切り替わります。ただし、ショートカットの登録を変更した場合には **北** が表示されていないことがあります。表示されるまで、リモコンの **北** を押すか画面の **北** にタッチしてください。
また、1画面/2画面切り替えや2D/3D切り替えのショートカットボタンは登録することで使えるようになります（184ページ）。
- 3Dまたはシティークルーズビュー表示時には、地図の向きは進行方向固定のみで、北上固定には切り替えられません。

画面の表示方法を 設定する

3D表示の俯角を調整するときは

1 画面設定画面で **3D視点調整** を選択します。



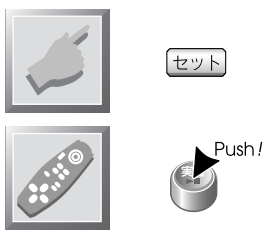
画面設定画面

2 俯角を設定します。



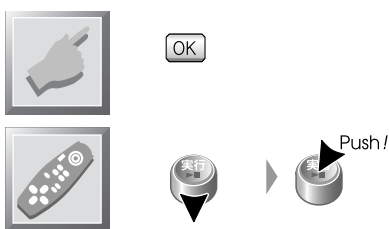
画面設定画面

3 **セット** を選択します。



画面設定画面に戻ります。

4 **OK** を選択します。

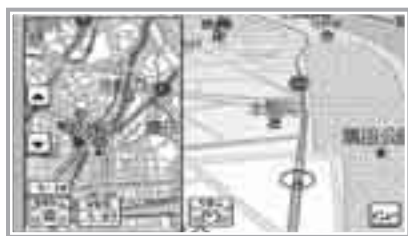


元の画面に戻ります。

アクティブ画面を切り替えるときは

2画面表示時には、左右の画面で、地図のスケール、地図の向き、2D/3D表示を独立して設定できます。その操作の対象となる画面（アクティブ画面）を切り替えます。

タッチパネルTVでは、地図を直接タッチすることによりアクティブ画面を切り替えることもできます。



左画面アクティブ



右画面アクティブ

1

画面設定画面で **アクティブ切換** を選択します。



アクティブ切換

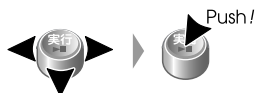


2

OK を選択します。



OK

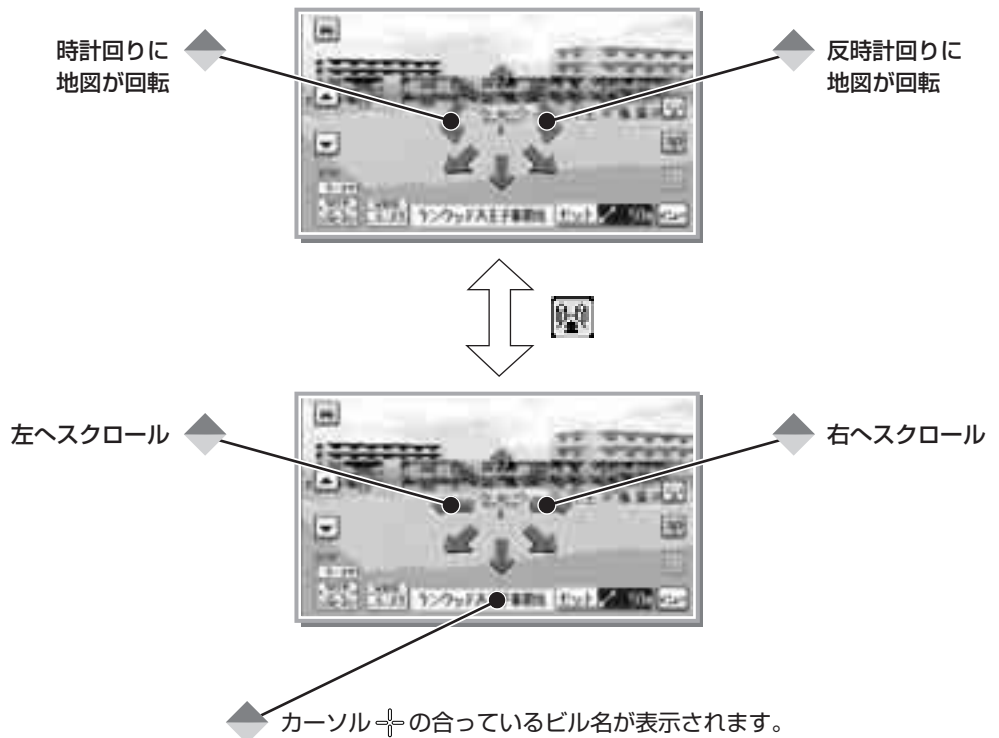


元の地図画面に戻ります。

画面の表示方法を 設定する

ウォークスルーモードの画面を表示するときは

3D表示またはシティークルーズビュー表示のときに地図をスクロールすると、ウォークスルーモード（スクロール地図画面）になります。



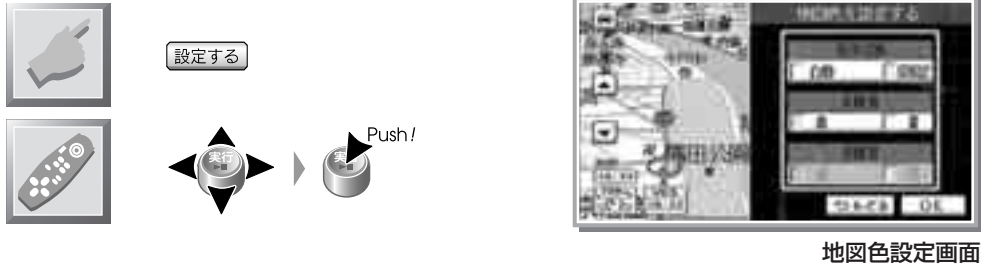
MEMO

- 地図ディスクに収録されていないビルの内容は表示されません。

地図の色を設定する

昼画面／夜画面の自動切り替えまたは昼画面固定を設定します。
また、昼画面および夜画面の地図の色を設定できます。

1 機能設定画面で、地図色の **設定する** を選択します。



2 昼夜切り替えを設定します。



編集する設定する

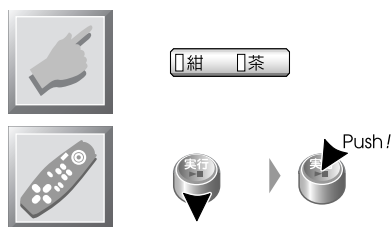
ライトの点灯に連動して自動的に昼画面と夜画面を切り替えるときには「自動」、常に昼画面で表示するときには「昼固定」を選択します。

3 昼画面の色を設定します。



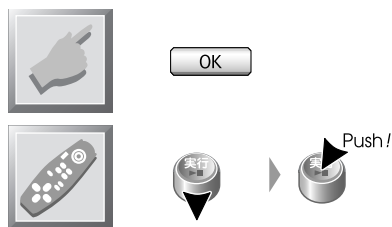
地図の色を設定する

4 夜画面の色を設定します。



地図色設定画面

5 OK を選択します。



機能設定画面に戻ります。

MEMO

- 夜画面とは、幻惑などを避けるために地図などを色彩を抑えて表示する画面です。
- 手順2で「昼固定」を選択した場合には、手順4の夜画面の色は設定できません。

その他の画面表示を設定する

測位と画面表示に関する各種の機能を設定します。

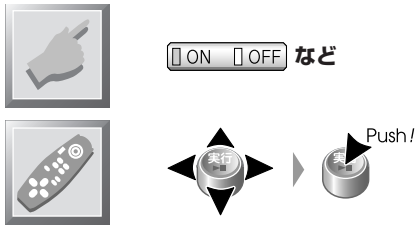
機能	設定内容	
地図スクロール	2D	現在地図画面の表示方法に関係なく、スクロール地図画面は2Dで表示します。
	自動	現在地図画面と同じ表示方法でスクロール地図画面を表示します。
地図フォント	固定	地名などを常に同じ大きさの文字で表示します。
	可変	3D地図表示時は地図のスケールに応じた大きさの文字で表示します。
ビジュアルクルーズ	ON	道路を縁取りし、施設の地図記号に色を付けて表現します。(50mスケールよりも広域表示時)
	OFF	表現しません。
デフォルトボタン	ON	工場出荷時の設定によるショートカットボタンを現在地図画面に表示します。
	OFF	表示しません。
タッチパネル対応TV	ON	ショートカットボタン以外のタッチパネルボタンを表示します。
	OFF	表示しません。
メモリー地点名表示	ON	地図上にメモリー地点名称を表示します。
	OFF	表示しません。
道路名称	ON	走行中の道路の名称を現在地図画面に表示します。
	OFF	表示しません。
3Dランドマーク	ON	画面の地図上に3Dランドマークを表示します。
	OFF	表示しません。
ボイスアドバイザー	ON	表示されている画面の操作を音声で説明します。
	OFF	説明しません。
軌跡表示	ON	地図上の走行した道に印を表示します。
	OFF	表示しません。
DGPS	ON	DGPS (Differential GPS) による補正機能をオンにします。
	OFF	オフにします。

MEMO

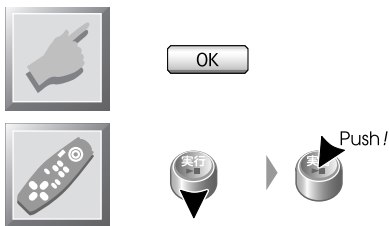
- 地図フォントを「可変」に設定すると、表示に少し時間がかかるようになります。
- ここでの設定にかかわらず、MONET-iおよびブラウザ画面（インターネットなど）ではボイスアドバイザーは機能しません。
- 軌跡表示をオフに設定すると、その時点までに記憶された軌跡は消去され、次に軌跡表示がオンに設定されるまでの軌跡は記憶されません。

その他の画面表示を設定する

1 機能設定画面で、設定する機能項目の選択肢（ ON OFF など）を選択します。



2 を選択します。



〈設定〉メニュー画面に戻ります。

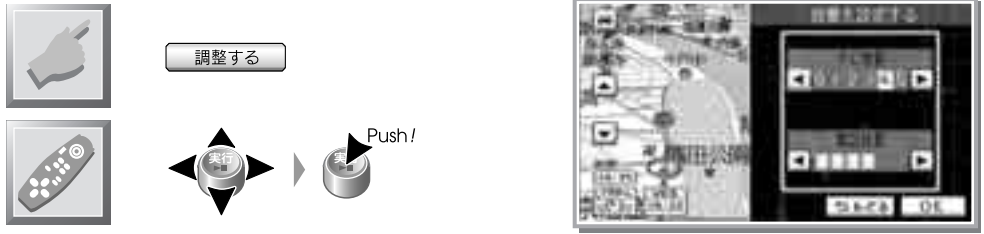
MEMO

- 機能設定画面で設定を変更した場合には、 を選択してください。
- で〈設定〉メニュー画面に戻ったり、 で現在地図画面に戻ったりすると、操作は無効になって設定は変更されません。

音量を調整する

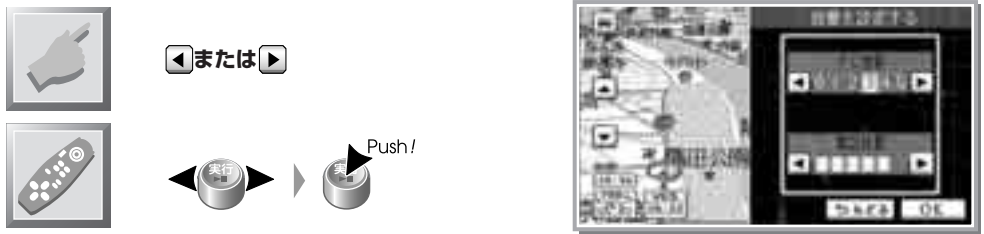
ボイスガイドやボイスアドバイザーおよび電話の音量を調整します。

1 機能設定画面で、音量調整の **調整する** を選択します。



音量調整画面

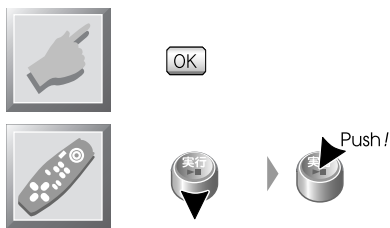
2 音量を設定します。



音量調整画面

編集する設定する

3 **OK** を選択します。



機能設定画面に戻ります。

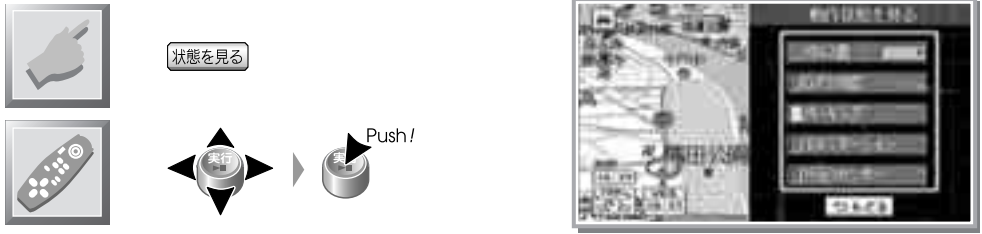
MEMO

- ここで音量調整しても、ビープ音（「ピッ」音）の音量は変化しません。

システムの 動作状態を見る

ナビゲーションシステムの動作状態をチェックします。

1 機能設定画面で、動作状態の **状態を見る** を選択します。



動作状態画面

2 **← もどる** を選択します。



MEMO

- 見られる項目は、車速パルス、GPS衛星受信、パーキングブレーキ、イルミネーション、バックセンサーです。
- システム状態は次の色で表示されます。
 - 緑色：信号が入力されている（オン）の状態です。
 - 黒色：信号が入力されていない（オフ）または各コードが接続されていない状態です。
- GPS衛星の受信状態は次の色で表示されます。
 - 緑色：受信しています。
 - 紫色：受信はしていますが測位はできていません。
 - 黒色：受信していません。
- 動作状態画面ではなにも設定できません。
- **← もどる** を押すと、パルス数表示はリセットされます。

現在地を補正する

GPS衛星からの電波を受信できないときに、地図上の自車マークの位置を実際の位置に合わせます。

1 機能設定画面で、現在地補正の **設定する** を選択します。



現在地補正画面

2 各種の検索機能や地図をスクロールして、実際の現在地にカーソル を合わせます。



スクロール地図画面

編集する設定する

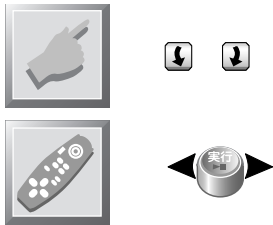
3 現在地を決定します



地図表示画面

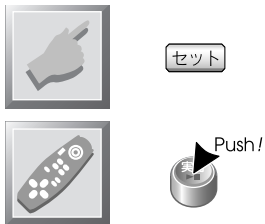
現在地を 補正する

4 車の向きを選択します。



地図表示画面

5 車の向きを決定します。



機能設定画面に戻ります。

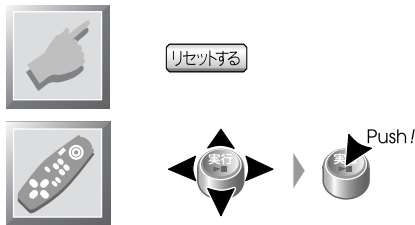
MEMO

- GPS衛星からの電波を受信して測位できるようになると補正した現在地は無効になり、GPS衛星からのデータを使って算出された位置が現在地となります。

車速パルスの学習をリセットする

本機では、現在装着されているタイヤでの車速パルス数と距離の関係が学習されて最適化されます。タイヤを交換したときなどは、車速パルス数をリセットして新しいタイヤでの車速パルス数の学習をやりなおしてください。

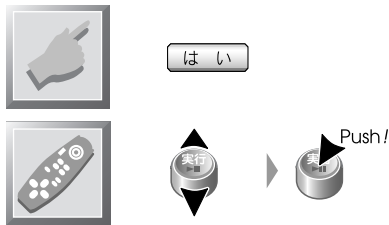
1 機能設定画面で、パルスリセットの **リセットする** を選択します。



パルスセット確認画面

確認の画面が表示されます。

2 **はい** を選択します。



機能設定画面に戻ります。

MEMO

- 通常は車速パルス数をリセットする必要はありません。タイヤを交換したときなどに行ってください。

ルートガイドの機能を設定する

ルート探索およびルートガイドに関する各種の機能を設定します。

機能	設定内容	
越境お知らせ	ON	都道府県境を越えたときに画面表示と音声でガイドします。
	OFF	都道府県境を越えてもガイドしません。
通過交差点案内	ON	通過する交差点の名称を画面に表示します。
	OFF	表示しません。
次交差点案内	ON	次のガイドポイントの交差点の名称、そこまでの距離、そこでの進行方向を画面に表示します。
	OFF	表示しません。
距離時刻表示	ON	目的地までの距離と予測到達時刻を表示します。
	OFF	表示しません。
レーン案内	ON	通過交差点の通行区分と、推奨レーンを画面表示と音声でガイドします。
	OFF	ガイドしません。
オートリルート	ON	ルートからはずれたときに、元のルートに戻る道筋を自動的に探索します。
	OFF	オートリルートしません。
ハイウェイモード	ON	インターチェンジ、ジャンクション、SA/PAを模式図で表示します。
	OFF	表示しません。
季節時間考慮探索	ON	ルート探索時に季節を限った交通規制（冬季閉鎖など）のある道路を使わないルートを探します。
	OFF	考慮しません。
TV割込	ON	他の画面を映していても、ガイドポイントに近づくと自動的にナビゲーションシステムの画面に切り替わります。
	OFF	切り替えされません。
音声割込	ON	他の音声を聞いていても、ガイドポイントに近づくと自動的にナビゲーションシステムの音声流れます。
	OFF	音声を流しません。

カーブ警告	ON	急カーブがあるときに、その手前で画面表示と音声でガイドします。
	OFF	ガイドしません。
合流警告	ON	合流があるときに、その手前で画面表示と音声でガイドします。
	OFF	ガイドしません。
踏切警告	ON	踏切があるときに、その手前で画面表示と音声でガイドします。
	OFF	ガイドしません。
オーディオATT	ON	ボイスガイド時や音声認識時に、カーオーディオの音量を一時的に下げます。
	OFF	アッティネートしません。
タクシーモード	ON	電源をオンにしたときに、自動的にタクシー機能（230ページ）を作動させます。
	OFF	作動させません。

MEMO

- 操作方法は196ページを参照してください。
- TV割込機能および音声割込機能は、タッチパネルTVが接続されている場合のみに有効です。
- TV割込機能によってナビゲーション画面に切り替わっても、ガイドポイントを過ぎると自動的に元の画面に戻ります。
- タクシーモードは、ボイスコントロールマイクKNA-VM2300（DVZ-2300i、DVZ-2370iT別売品／DVZ-2380iT付属）が接続されていなくても動作しますが、ボイスコントロールができないため使用することはできません。

VICSの機能を 設定する

VICSに関する各種の機能を設定します。

機能	設定内容	
VICS規制情報表示	ON	臨時の通行規制情報を表示します。
	OFF	表示しません。
VICS駐車場表示	ON	駐車場の位置と状態を表示します。
	OFF	表示しません。
VICS表示	VICS情報を表示する道路の種別（高速道路、一般道、両方）を設定します。	
VICS渋滞情報表示	表示する情報の種類（渋滞、空き、両方）を設定します。	
VICS渋滞回避	ON	ルート探索時に、VICSの渋滞情報を考慮に入れたルートを探します。
	OFF	考慮しません。
VICS文字割込	ON	VICS文字情報（レベル1）を割り込み表示します。
	OFF	割り込み表示しません。
VICS図形割込	ON	VICS図形情報（レベル2）を割り込み表示します。
	OFF	割り込み表示しません。
(VICS) TV割込	ON	ナビゲーション以外の画面を見ているときにVICS情報を受信すると割り込み表示します。
	OFF	割り込み表示しません。
VICS割込表示時間	VICS情報を割り込み表示する時間（10、20、30秒）を設定します。	
VICS自動回避 (ルートガイド中)	ON	ルート上の渋滞情報を受信したときに、自動的にルートを再探索します。
	OFF	再探索しません。

MEMO

- 操作方法は196ページを参照してください。
- VICS文字割込表示とVICS図形割込表示の両方がオンに設定されている場合には、図形表示が優先されます。
- VICS割込表示時間、VICS文字割込、VICS図形割込、(VICS) TV割込、VICS自動回避、VICS渋滞回避を設定するためには、光・電波ビーコンVICSユニットVF-B2300（DVZ-2300i別売品／DVZ-2370iT、DVZ-2380iT付属）が必要です。
- VICS自動回避およびVICS渋滞回避機能はVICSの渋滞情報をもとに最短時間のルートを探す機能であり、渋滞を回避する機能ではありません。このため、探索または再検索した結果が渋滞している道路を通るルートとなる場合があります。
- TV割り込み機能は、タッチパネルTVが接続されている場合のみに有効です。

電話帳を編集する

本機に接続した携帯電話から簡単に電話をかけられるように電話帳が用意されています。電話帳には、本機で独自に電話番号を登録/編集できます。また、接続している携帯電話の電話帳の登録内容を本機の電話帳に読み込むこともできます。



〈設定〉メニュー画面

電話帳
を選択



電話帳の登録内容を編集します (209ページ)。

携帯電話の電話帳を読み込みます (206ページ)。

電話帳リスト画面

電話帳に追加登録します (207ページ)。

携帯電話から 読み込む

携帯電話の電話帳に登録されているデータを本機の電話帳に読み込みます。

1 電話帳リスト画面で **読込** を選択します。



読込



Push!



確認画面

2 はい を選択します。



はい



Push!

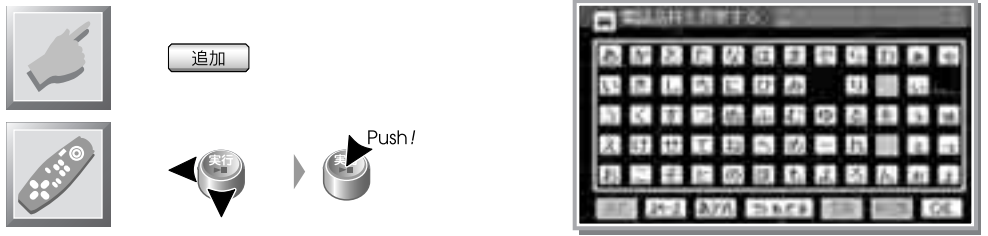
MEMO

- 携帯電話から読み込んだデータは、**読込** を選択するたびに書きなおされます。
- 携帯電話から読み込める電話番号は500件までです。
- 携帯電話から読み込めるデータは、名称、読み、および電話番号です。
- 携帯電話側でシークレット機能等が設定されている電話番号は読み込めない場合があります。
- 電話番号の読み込み中には、携帯電話の接続ケーブルをはずさないでください。
- 電話番号の読み込み中に着信した場合、または発信などのボタン操作を行った場合には、完全に読み込めない場合があります。
- 読みのデータがあると、ボイスコントロールで電話をかけることができます。
- 読み込み中に **電話帳** を選択すると、読み込み状況を確認することができます。

電話帳に追加登録する

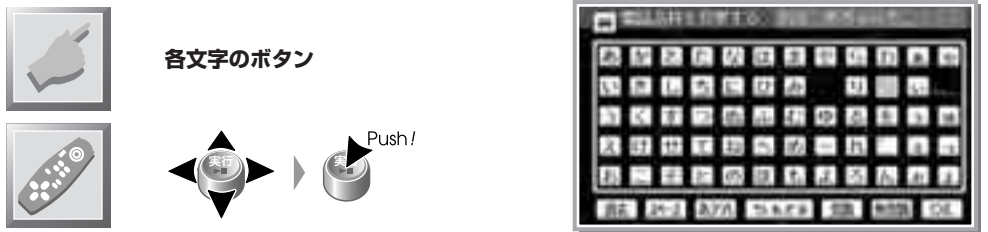
本機の電話帳にダイヤル先を追加します。

1 電話帳リスト画面で **追加** を選択します。



名称入力画面

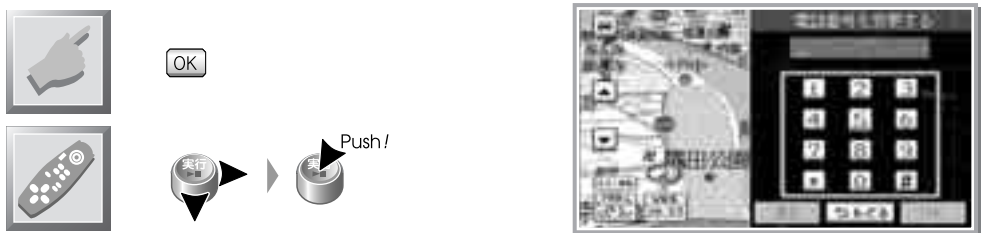
2 名称を入力します。



名称入力画面

文字の入力方法については222ページを参照してください。

3 **OK** を選択します。

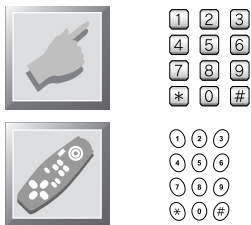


電話番号入力画面

編集する設定する

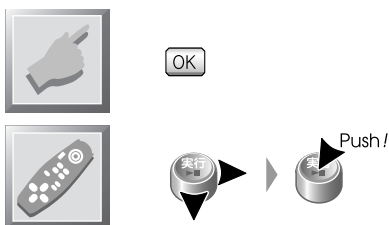
電話帳に 追加登録する

4 電話番号を入力します。



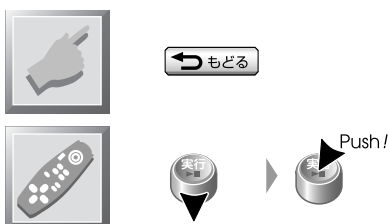
電話番号入力画面

5 OK を選択します。



電話帳編集画面

6 ←もどる を選択します。



MEMO

- 追加登録できるのは、携帯電話の電話帳から読み込んだデータの件数とは関係なく、100件までです。
- 手順6で追加した名称を選択したあと「読みがな」を選択すると、続けて名称の読みを登録できます(222ページ)。
- 読みがなを登録しておく、ボイスコントロールで電話をかけることができます。
- 読みがなを登録していないと、電話帳画面で先頭の文字を選択することはできません。

電話帳を編集する

本機の電話帳に登録されているデータを修正/消去します。

1 電話帳リスト画面で、編集または消去するデータを選択します。



データのボタン



電話帳編集画面

2 修正する項目を選択します。



修正する項目のボタン



読み入力画面

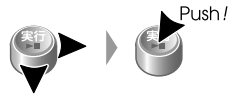
編集する設定する

3 データを修正します。

4 を選択します。



OK



電話帳編集画面に戻ります。

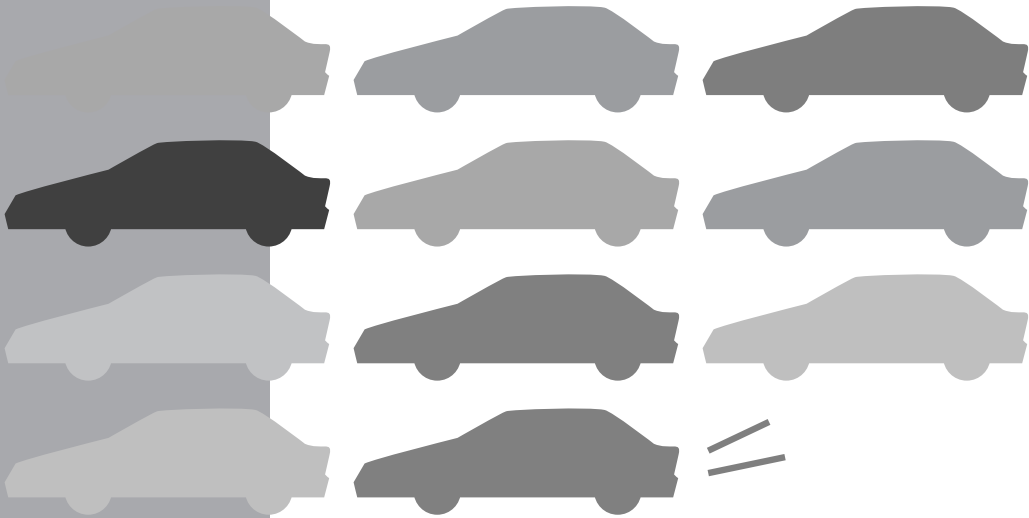
電話帳を編集する

MEMO

- 手順2で を選択すると名称入力画面が表示されます。新しい名称を入力し（手順3）、 を選択してください（手順4）。電話帳編集画面に戻ります。
- 手順2で を選択すると電話番号入力画面が表示されます。必要に応じて で古いデータを消してから新しい名称を入力し（手順3）、 を選択してください（手順4）。電話帳編集画面に戻ります。
- 手順2で を選択すると、手順1で選択したデータを消去できます。
- 携帯電話の電話帳から読み込んだデータの編集および消去はできません。
- 本機に接続されている携帯電話の電話帳は、本機からは編集できません。携帯電話側で行ってください。
- 消去した電話帳のデータを元に戻す方法はありません。まちがいのないように、慎重に操作してください。

ナビのリファレンス

ルートを探索しなおす

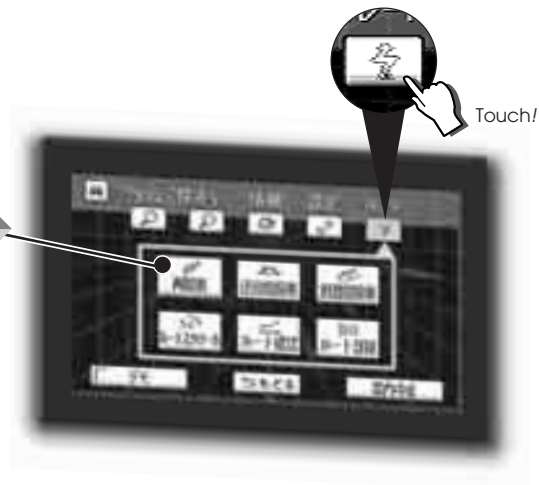


現在のルートを探索しなおします。
また、ルートの走行シミュレーションを
見ることもできます。

ルートを探索しなおす

ルートから大きくはずれたときなど、現在地から残りの通過点を通して目的地までのルートを探索しなおすことができます。

再探索
ルートを探索しなおします。
再探索が終了すると、現在地図画面に新しいルートが表示され、ルート案内が再開されます。



CAUTION

- ルートを探索しなおすと、すでに探索されているルートは消去され、探索しなおしたルートが現在のルートとなります。

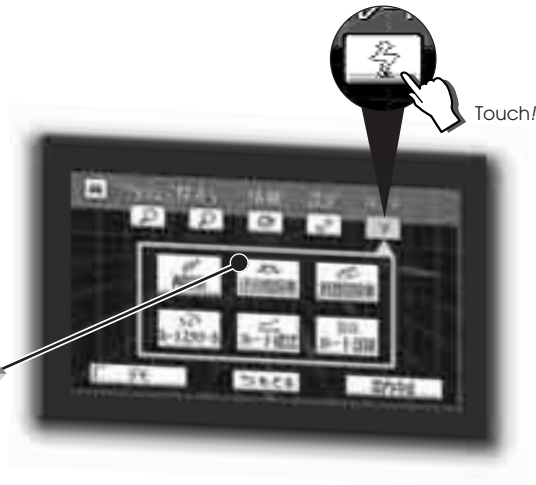
MEMO

- 探索されるルートは、元のルートと同じ種類です。
- ルートの種類を変更したいときは、**案内中止** を選択してルートを消去してから検索しなおしてください。

迂回ルートを 探索する

工事や臨時の交通規制等で通れない場所があるときには、そこを迂回するルートを探索できます。

迂回路探索
迂回路を探索します。



〈ルート〉メニュー画面

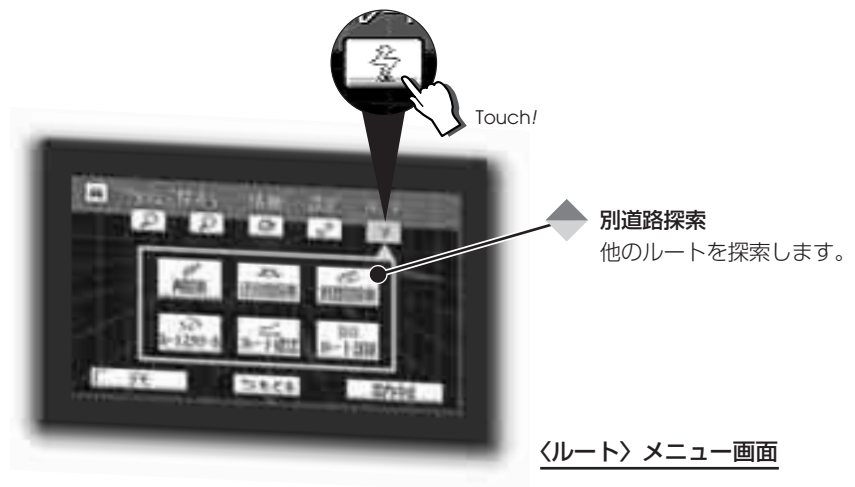
ルートを探索しなおす

CAUTION

- ルートを探索しなおすと、すでに探索されているルートは消去され、探索しなおしたルートが現在のルートとなります。

他のルートを探る

現在地付近の一般道路と高速道路を入れ替えて、ルートを探るしなおすことができます。



CAUTION

- ルートを探るしなおすと、すでに探るされているルートは消去され、探るしなおしたルートが現在のルートとなります。

MEMO

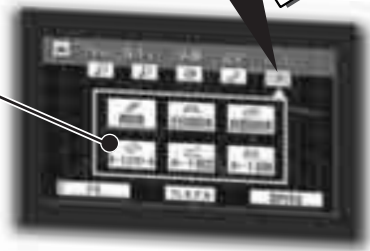
- 場所によっては、一般道路と高速道路を入れ替えることができない場合があります。

ルートに沿ってスクロールする

ルートに沿って、順方向または逆方向に地図をスクロールできます。



ルートスクロール
ルートに沿って地図をスクロールします。



〈ルート〉メニュー画面

 を選択

ルートスクロールが一時停止します。◀ または ▶ で再開できます。



スクロールが終了し、〈ルート〉メニュー画面に戻ります。

ルートスクロール画面

スクロールの方向（順方向または逆方向）を切り替えます。

スクロール地図画面が表示されます。ルート上の地点を目的地や通過点としてセットすることができます。

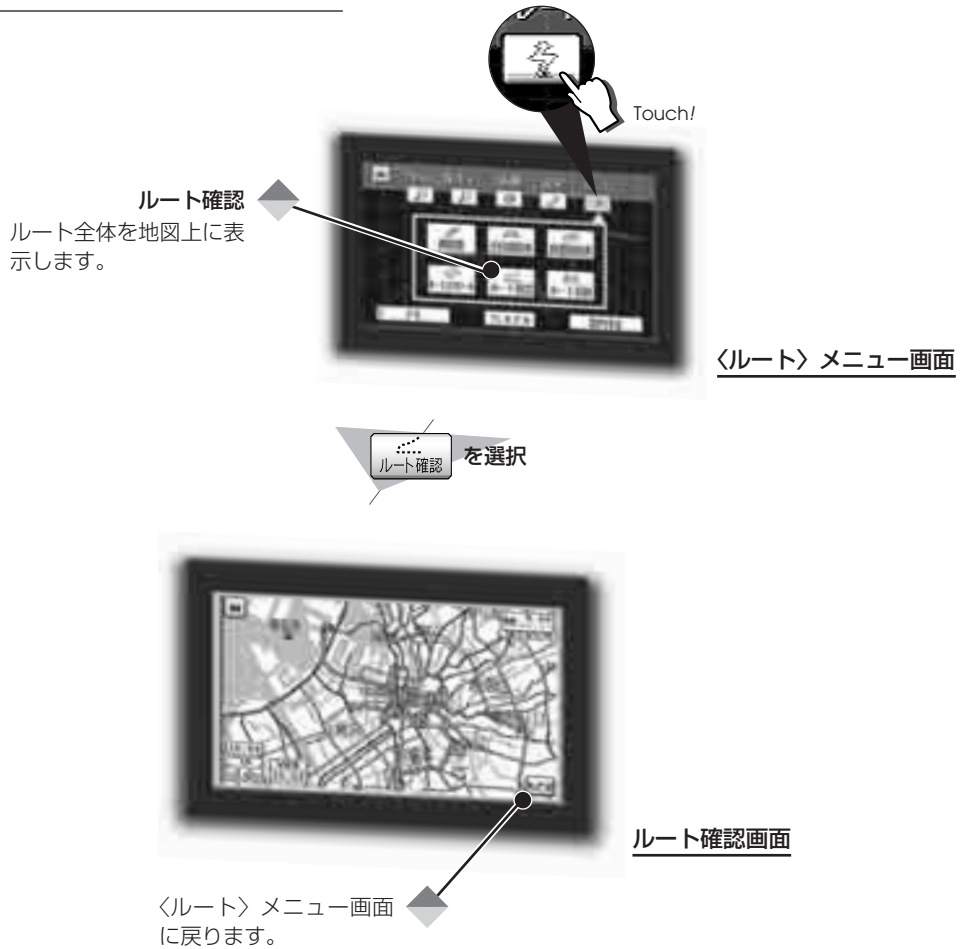
ルートをお探

MEMO

- オンルートスクロール画面で表示できる地図のスケールは、50m～3kmです。

ルートを 確認する

ルート全体を地図上で確認することができます。

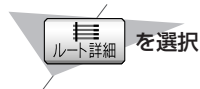
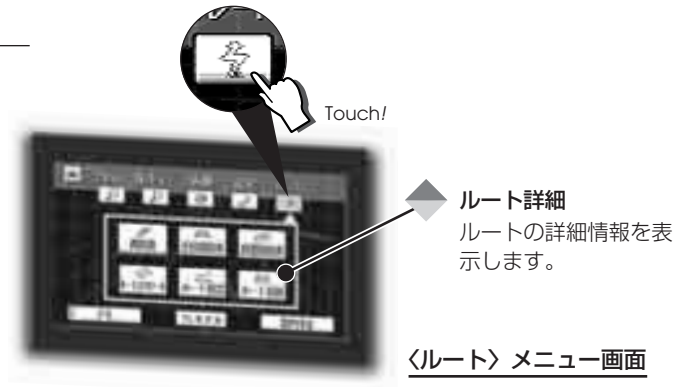


MEMO

- ルートの情報を文字で見ることができます (次のページ)。

ルートの情報を 見る

ルートの詳細な情報（道路名、距離、乗降インターチェンジ等）を見ることができます。



MEMO

- ルートの情報を地図上で確認することもできます（前のページ）。

デモモードを オン/オフする

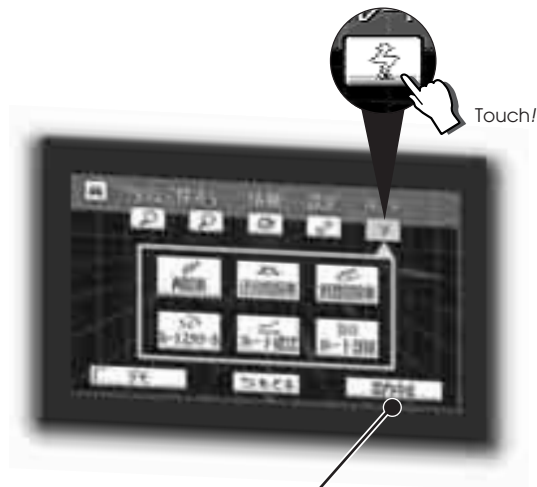
ルートに沿ったドライブのシミュレーションをオン/オフします。



MEMO

- デモ を選択すると、「デモンストレーションを開始します。よろしいですか」という確認画面が表示されます。間違えて操作してしまった場合はここで いいえ を選択してください。「ルート」メニュー画面に戻ります。
- シミュレーションは、現在地から目的地まで探索したルートで1度だけ行われます。ルートが設定されていないとき、または探索したルートでのシミュレーションが終わって5分間なにも操作しなかったときは、デモ用のルートでのシミュレーションが始まります。
- デモモードをオンに設定しておくと、本機の電源がオンになったとき、または約5分間なにも操作しなかったときに、自動的にシミュレーションが開始されます。
- 走行すると、デモモードは自動的にオフに設定されます。それ以降、オンに設定するまでシミュレーションは開始されません。
- もどる でシミュレーションを中止しても、デモモードの設定はオフにはなりません。
- 目的地に到達していなくても、シミュレーションは15分で終了します。

ルートガイドを 中止する



ルートガイドを中止
します。

ルートを探
索しな
おす

MEMO

- **案内中止** を選択すると、「ルート案内を中止します。よろしいですか」という確認画面が表示されます。間違えて操作してしまった場合はここで **いいえ** を選択してください。<ルート>メニュー画面に戻ります。

ナビのリファレンス

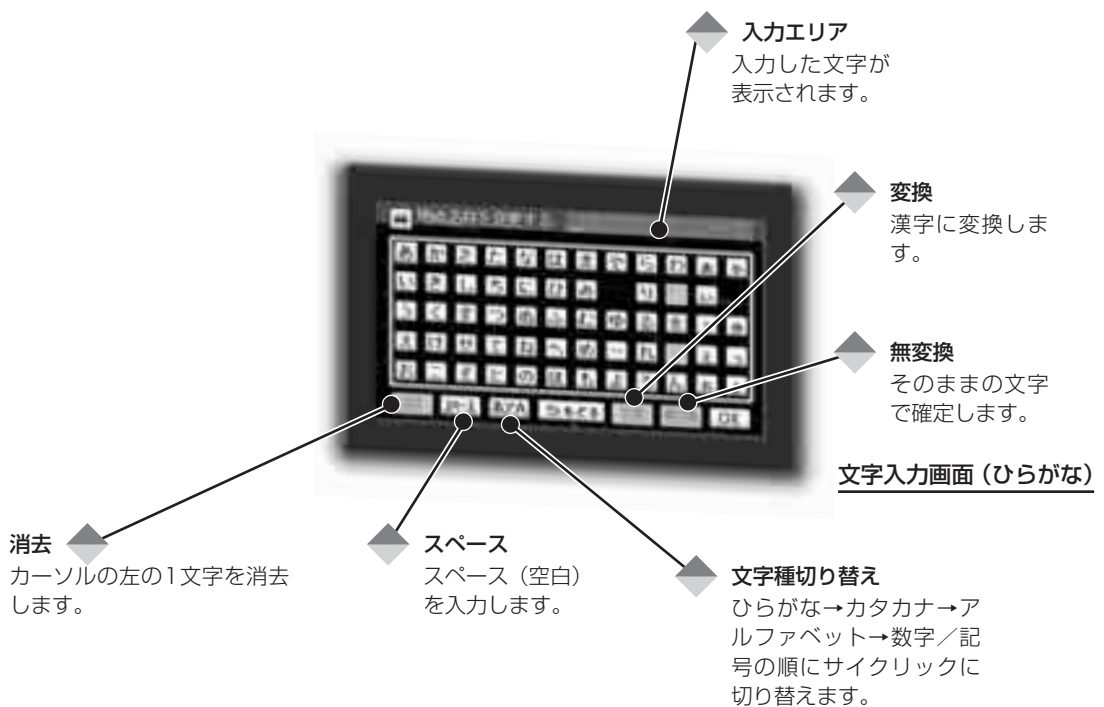
文字の入力



メモリー地点などの文字の入力方法
について説明します。

文字を 入力する

本機では、漢字、ひらがな/カタカナ、アルファベット、および数字/記号を入力することができます。



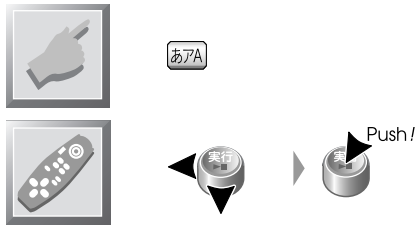
MEMO

- 画面上部の表示エリアに希望の文字列を表示できたら、**OK** を選択して直前の画面 (地点編集画面など) に戻ります。表示されていた文字列が地点名などとして入力されます。
もどる を選択すると、文字入力画面での操作はすべて取り消されて直前の画面に戻ります。

漢字以外を 入力する

漢字以外は画面で直接選択できます。

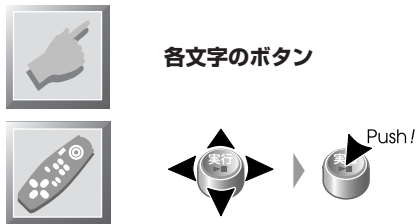
1 文字種を切り替えます。



文字入力画面（ひらがな）

画面に入力する文字種が表示されるまで、**あ7A**を選択します。

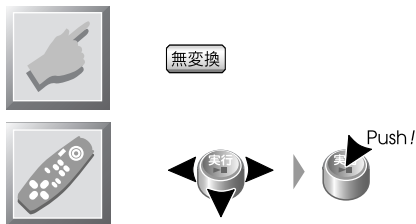
2 文字を選択します。



文字入力画面（ひらがな）

入力した文字が入力エリアに表示されます。

3 文字を確定します。



文字入力画面（ひらがな）

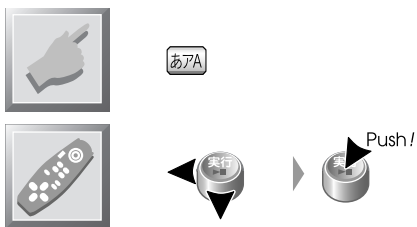
MEMO

- ひらがなのままで使用するとき、手順3で**無変換**を選択して文字列を確定してください。確定していないと、漢字に変換する文字列と区別がなくなり、うまく変換されない場合があります。
- 濁音を入力するときは、濁点の付く文字を入力した後で**〃**を選択します。
- 半濁音を入力するときは、半濁点の付く文字を入力した後で**〃**を選択します。
- まちがえたときには**消去**、スペースを入力するときは**スペース**を選択します。

漢字を 入力する

読みをひらがなで入力し、漢字に変換します。

1 文字種をひらがなに切り替えます。

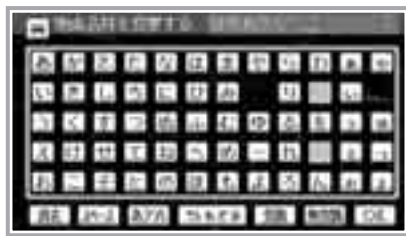


画面にひらがなが表示されるまで、**あアA** を選択します。



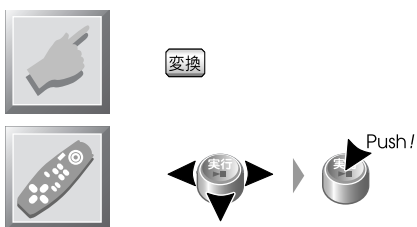
文字入力画面 (ひらがな)

2 漢字に変換する文字を入力します。



文字入力画面 (ひらがな)

3 漢字に変換します。



漢字変換リスト画面

4 漢字を選択します。



各漢字のボタン



文字入力画面（ひらがな）

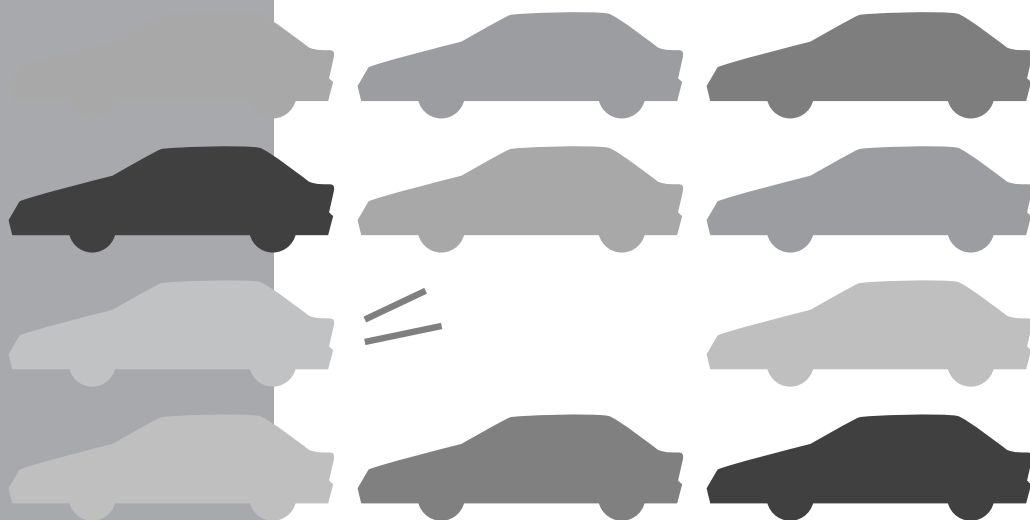
入力した文字に対するすべての漢字を手順3～4を繰り返して選択します。
すべての文字の選択が終わると、文字入力画面に戻ります。

MEMO

- 変換をしないときは **無変換** を選択します。文字入力画面に戻ります。

ナビのリファレンス

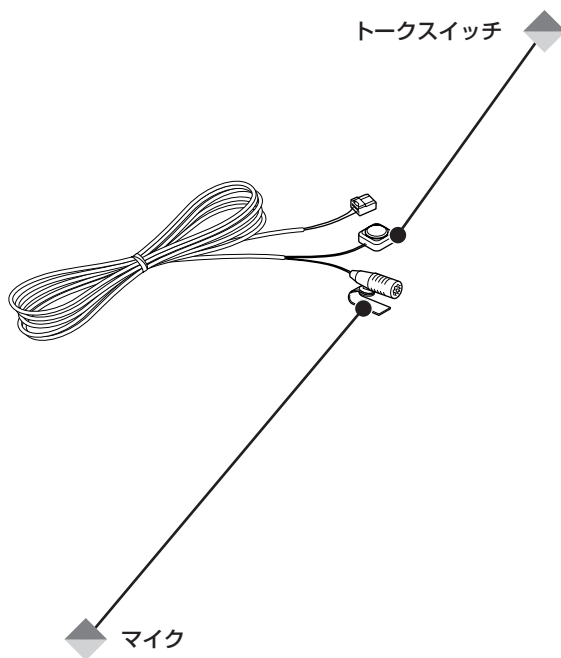
ボイスコントロール



声でナビゲーションシステムを
コントロールします。

ボイス コントロール

ボイスコントロールマイクKNA-VM2300 (DVZ-2300i、DVZ-2370iT別売品/DVZ-2380iT付属) を接続すると、本機を音声でコントロールできるようになります (ボイスコントロール)。



ボイスコントロール使用時のご注意

ボイスコントロールの使用時には、認識率を高めるために、次の点にご注意ください。

- マイクには指向性があります。マイク面に向かってしゃべってください。

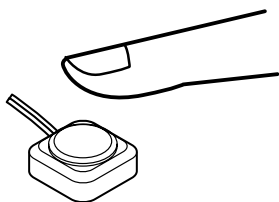


- 自然にしゃべってください。
- 車両の窓は閉めてください。また、カーステレオなどの音量は下げてください。

基本的な 使いかた

ボイスコントロールは、トークスイッチをチョンと押して、ボイスコマンドをしゃべるだけです。

1 トークスイッチのボタンを押します。



2 “ピッ” という音がしたら、ボイスコマンドを言います。

ボイスコマンドが認識されると、ナビゲーションシステムは復唱します。

MEMO

- 使用できるボイスコマンドについては234ページを参照してください。
- ボイスコマンドの入力を中止する場合は、トークスイッチを押し続けてください。“ピーツ”という音がし、手順1の前の状態に戻ります。

タクシー機能を使う

タクシー機能を使うと、目的地の検索からルート探索まで自動的に行われます。

1 トークスイッチのボタンを押します。

2 “ピッ” という音がしたら、「タクシー」と言います。

3 「どちらへ行きますか」とアナウンスされ、“ピッ” という音がしたら、行き先を言います。

行き先は、都道府県名と施設名（例：「愛知県 名古屋城」）、または都道府県名からの住所（例：「東京都千代田区内神田」）を言います。

行き先が検索され、ルート探索されてガイドが開始されます。

MEMO

- 場所の検索のみを行う場合は231ページ以降を参照してください。

ボイスコントロールで 施設名検索する

施設名を言うだけで検索できます。

1 トークスイッチのボタンを押します。

2 “ピッ” という音がしたら、「施設^{シセツ}」と言います。

3 「施設」をどうぞとアナウンスされたら施設名を言います。

施設名が認識されると、ナビゲーションシステムは復唱します。

鉄道の駅の場合： 「JR中央線八王子駅」等

道路施設の場合： 「中央道八王子インター」等

その他の施設の場合： 「東京都東京サマーランド」等

MEMO

- 施設名での検索は施設により次のように言ってください。

駅名の施設……鉄道会社名、路線名、駅名を続けて言います。

例：「JR^{ジェイアール} 中央線^{チュウオウセン} 八王子駅^{ハチオウジエキ}」「小田急^{オダキユウ} 小田原線^{オダワラセン} 小田原駅^{オダワラエキ}」「京王線^{ケイオウセン} 京王八王子駅^{ケイオウハチオウジエキ}」

道路の施設……道路名、IC/SA/PA名を続けて言います。

例：「中央道^{チュウオウドウ} 八王子^{ハチオウジ} インター」

その他の施設……都道府県名、施設名を続けて言います。

例：「東京都^{トウキョウト} 東京サマーランド^{トウキョウ}」

ただし、現在地の都道府県内の施設または3Dランドマークが設定されている施設を検索するときには、都道府県名は省略できます。

- 交差点名では検索できません。
- 応答後に「戻る」と言っても直前に表示していた地図に戻ります（探索中画面など、操作により戻れない場合があります）。
- 復唱された施設名がまちがっているときには、トークスイッチを押してからもう一度言いなおしてください。
- 認識できる施設名は234ページのリストには掲載されていません。
- 読みがなが登録されているメモリー地点も検索できます。

ボイスコントロールで 住所検索する

住所を言うだけで検索できます。

1 トークスイッチのボタンを押します。

2 “ピッ” という音がしたら、「住所」と言います。

3 「住所をどうぞ」とアナウンスされたら、住所を言います。

丁目まで一気に言います(例:東京都江東区有明3丁目)。
指定した住所付近の地図が表示されます。
このとき「番地が指定できます」と表示されている場合は、番地と戸建番号の検索ができます。この表示がされていないときは、手順4以降の操作はできません。

4 「番地を指定できます」と表示されていたら、トークスイッチのボタンを押して「^{バンチ}番地」と言います。

5 「番地をどうぞ」とアナウンスされたら、番地と戸建番号を言います。

(例えば「21番1号」であれば、「^{ニイチ イチ}21の1」と言います。)
指定した番地の地図が表示されます。

MEMO

- 番地／戸建番号を指定できない地域もあります。
- 応答後に「戻る」と言っても、直前に表示していた地図に戻ります(探索中画面など、操作により戻れない場合があります)。
- 復唱された住所がまちがっているときは、トークスイッチを押してからもう一度言いなおしてください。
- 認識できる住所は234ページのリストには掲載されていません。

ボイスコントロールで 電話番号検索、マップコード検索、または郵便番号検索する

検索方法と数字を言うだけで検索できます。

1 トークスイッチのボタンを押します。

2 “ピッ” という音がしたら、^{デンワバンゴウ}「電話番号」と言います。



電話番号入力画面

マップコードで検索するときは「マップコード」、郵便番号で検索するときは「^{ユウビンバンゴウ}郵便番号」と言います。それぞれ、マップコード入力画面、郵便番号入力画面が表示されます。

3 「電話番号入力画面を表示します」とアナウンスされたら、トークスイッチのボタンを押します。

マップコードで検索するときは「マップコード入力画面を表示します」、郵便番号で検索するときは「郵便番号入力画面を表示します」とアナウンスされます。

4 “ピッ” という音がしたら、電話番号などの数字を言います。

数字は、1つずつまたは適当に切って言っても、一気に言っても認識されます。

5 ^{けんさく}「検索」と言います。

MEMO

- 認識された数字がまちがっているときは、^{ショウキョ}「消去」と言うと、右端から数字を1文字ずつ消すことができます。また、^{ゼンショウキョ}「全消去」と言うと、すべての数字を消すことができます。もう一度、トークスイッチのボタンを押して、数字を言いなおしてください。

ボイスコマンド

ボイスコントロールでは次のコマンドを使用できます。

MEMO

- 復唱されたコマンド名がまちがっているときは「次の候補」と言うと次の候補を復唱します。

グローバルコマンド

コマンド名称	はたらき
現在地	現在地図画面に戻ります。
電話番号	電話番号入力画面を表示します。
マップコード	マップコード入力画面を表示します。
郵便番号	郵便番号入力画面を表示します。
次の候補	次の候補を復唱します。
消去	右端の数字を1文字消去します。
全消去	すべての数字を消去します。
戻る	直前に表示していた地図画面に戻ります。
検索	検索を開始します。

地図表示コマンド

コマンド名称	はたらき
市街図	市街図を表示します。
最大図	地図を最も詳細なスケールで表示します。
25メートル	地図を25mスケールで表示します。
50メートル	地図を50mスケールで表示します。
100メートル	地図を100mスケールで表示します。
200メートル	地図を200mスケールで表示します。
400メートル	地図を400mスケールで表示します。
800メートル	地図を800mスケールで表示します。
広域	地図を広域（縮小）表示します。
詳細	地図を詳細（拡大）表示します。

地図向き変更コマンド

コマンド名称	はたらき
ノースアップ	地図の向きを北上固定に切り替えます。
ヘディングアップ	地図の向きを進行方向固定に切り替えます。
地図向き変更	地図の向き（北上固定／進行方向固定）を交互に切り替えます。

案内音声再発声コマンド

コマンド名称	はたらき
再音声	案内音声を再発声します。

表示画面分割コマンド

コマンド名称	はたらき
2D表示	2D表示に切り替えます。
3D表示	3D表示に切り替えます。
2画面	2画面表示に切り替えます。
1画面	1画面表示に切り替えます。
右画面アクティブ	右画面をアクティブにします。
左画面アクティブ	左画面をアクティブにします。

ルート設定コマンド

コマンド名称	はたらき
目的地セット	目的地を登録します。
自宅に帰る	自宅を目的地に設定します。
通過点セット	通過点を登録します。
ルート探索	標準ルートを探索します。
ルート案内中止	ルート案内を中止します。

情報表示コマンド

コマンド名称	はたらき
VICS割込情報表示	VICS割り込み情報を表示します。
FM多重一般放送表示	FM多重の一般放送の情報を表示します。
VICSビーコン図形情報表示	VICSのビーコンの図形情報を表示します。
VICSビーコン文字情報表示	VICSのビーコンの文字情報を表示します。
VICS FM図形情報表示	VICSのFM多重の図形情報を表示します。
VICS FM文字情報表示	VICSのFM多重の文字情報を表示します。

メモリー地点登録コマンド

コマンド名称	はたらき
メモリー地点	メモリー地点として登録します。

各種設定コマンド

コマンド名称	はたらき
タクシー	タクシー機能が動作します。

インフォメーションコマンド

コマンド名称	はたらき
いつ着きますか？	目的地到着予想時刻をガイドします。
あとどれくらい？	目的地到着予想所要時間と距離をガイドします。
あと何分？	
あと何キロ？	
今何時ですか？	現在の時刻をガイドします。
今走っている道路は？	現在の走行道路名称をガイドします。
どっち向いているの？	現在の走行方向をガイドします。
今日は何日？	今日の日付をガイドします。
今日は何の日？	記念日などの情報をガイドします。
通過点にいつ着きますか？	次の通過点到着予想時刻をガイドします。
通過点まであとどれくらい？	次の通過点到着予想所要時間と距離をガイドします。
通過点まであと何分？	
通過点まであと何キロ？	
どこから乗るの？	ルート上の次の有料道路入口をガイドします。
どこで降りるの？	ルート上の次の有料道路出口をガイドします。
この先渋滞はありますか？	ルート上の次の渋滞情報をガイドします。
今何キロ？	現在の走行スピードをガイドします。
次の施設は？	有料道路上の次の施設（PAやSAなど）をガイドします。
次のサービスエリアは？	次のサービスエリアまでの距離をガイドします。

ボイスコマンド

地図画面スクロールコマンド

コマンド名称	はたらき
少し上	地図を少し上にスクロールします。
少し下	地図を少し下にスクロールします。
少し左	地図を少し左にスクロールします。
少し右	地図を少し右にスクロールします。
少し左上	地図を少し左上にスクロールします。
少し左下	地図を少し左下にスクロールします。
少し右上	地図を少し右上にスクロールします。
少し右下	地図を少し右下にスクロールします。
上	地図を上スクロールします。
下	地図を下スクロールします。
左	地図を左スクロールします。
右	地図を右スクロールします。
左上	地図を左上にスクロールします。
左下	地図を左下にスクロールします。
右上	地図を右上にスクロールします。
右下	地図を右下にスクロールします。
たくさん上	地図をたくさん上にスクロールします。
たくさん下	地図をたくさん下にスクロールします。
たくさん左	地図をたくさん左にスクロールします。
たくさん右	地図をたくさん右にスクロールします。
たくさん左上	地図をたくさん左上にスクロールします。
たくさん左下	地図をたくさん左下にスクロールします。
たくさん右上	地図をたくさん右上にスクロールします。
たくさん右下	地図をたくさん右下にスクロールします。

ランドマーク表示コマンド

コマンド名称	はたらき	
ガソリンスタンド/ジーエス	指示したランドマークが表示されます。	
コンビニエンスストア/コンビニ		
レストラン		
駐車場		
銀行		
喫茶店		
食事すべて		
ファミリーレストラン		
ファーストフード		
うどん・そば		
寿司		
ラーメン		
ランドマーク消去		ランドマーク表示をすべて消去します。

ナビ音量設定コマンド

コマンド名称	はたらき
ボリュームアップ	ボイスガイドの音量を上げます。
ボリュームダウン	ボイスガイドの音量を下げます。

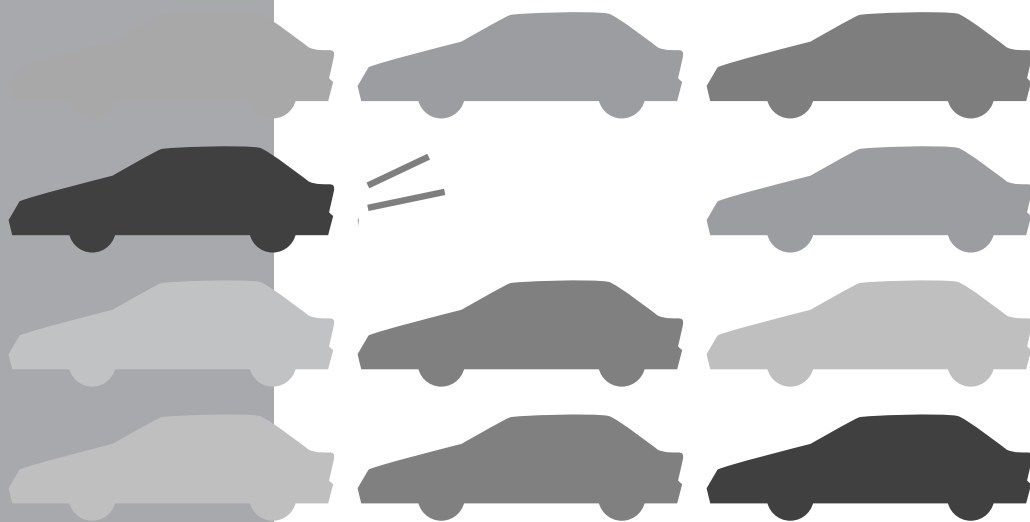
ハンズフリーコマンド

コマンド名称	はたらき
電話をかける	任意の電話番号が指定できます。
完了	指定した任意の電話番号にダイヤルします。
メモリーダイヤル	電話帳に読みを登録してあるところに電話します。
リダイヤル	直前にかけた番号にダイヤルします。

MEMO

- ボイスコマンドでランドマーク表示をすると、それまでのランドマーク設定はクリアされ、指示したランドマークだけが表示されます。
- ボイスコマンドで表示できるランドマークは1種類です。

付録



思ったとおりに動作しないときの解決方法のほか、索引や用語集および各種資料が記載されています。

HELP? operation

?地図ディスクを取り出せない。

→電源がオフになっている。

イグニッションキーをACCまたはONの位置まで回して、本機の電源をオンにしてください。

?地図が表示されない。

→付属の地図ディスク以外のディスクがセットされている。

付属の地図ディスクに交換してください。

?画面が真っ黒になった。

→プログラムのロード中にプログラム/地図ディスクをイジェクトした。

いったんリセットし、プログラム/地図ディスクをセットしてください。

?リモコンで操作できない。

→リモコンの操作モードスイッチが“NAV”以外に切り替わっている。

操作モードスイッチを“NAV”の位置に切り替えてください。

→リモコンの操作時の方向が正しくない。

リモコンは、リモコン受光部またはタッチパネルTVに向けて操作してください。

→リモコン受光部の接続がまちがっている。

取付説明書を参照して正しく接続してください。

?リモコンで地図がスクロールできない。

?リモコンでポインターの移動が1つずつしかできない。

→リモコンの電池が消耗している。

リモコンの電池を交換してください。

?地図の向きを変更できない。

→3D表示中は、地図の向きは変更できない。

3D表示中は地図の向きは変更できません。2D表示にしてから地図の向きを変更してください。

?シティークルーズビュー表示が勝手に解除された。

→有料道路に入った。

シティークルーズビュー表示中に有料道路に入ると、自動的に解除されて50mスケールの地図に切り替わります。有料道路から出ても、シティークルーズビューには自動的に復帰しません。

→80km/h以上で走行した。

シティークルーズビューは80km/h以下で走行中に表示されます。

?市街地図を表示できない。

→表示している地域には市街地図データがない。

表示できるもっとも詳細なスケールで使用してください。

→シティークルーズビュー表示時に有料道路に入った。

有料道路を出てからスケールを変更してください。

→80km/h以上で走行している。

80km/h以下で走行中にスケールを変更してください。

?ルート探索の結果が消去された。

→シミュレーション走行中にアクセサリ（ACC）回路がオフ/オンされた。

シミュレーション走行中にはアクセサリ回路はオフにしないでください。

→  を選択する前に、 を選択したり、電源がオフになった。

目的地や通過点は保持されていますので、[再探索]を選択してルート探索しなおしてください。

?走行中に市街地図（25mスケール）が縮小された。

→スピードが80km/h以上になった。

時速80km/h以上では市街地図は表示できません。

?ランドマーク情報が表示されない。

?テナント情報が表示されない。

→地図のスケールが不適切です。

ランドマーク情報を表示する場合は、50mスケールよりも広域のスケールに切り替えてください。テナント情報を見る場合は、25mスケールに切り替えてください。

?ランドマーク、VICSマークが表示されない。

→地図スケールが不適切です。

ランドマーク、VICSマークが表示されるのは、400m以下のスケールで地図を表示しているときです。

また、地図を無段階に拡大すると、400mと800mの間のスケールで表示しているときもスケール表示は400mと表示されますが、400m以上のスケール表示をしているため、ランドマークやVICSマークは表示されません。

?メモリー地点を登録できない。

→すでに100か所登録されている。

不要なメモリー地点を消去するか、メモリー地点をメモリーカードに保存してメモリー地点を消去してください。

?通過点を登録できない。

→すでに5か所（乗降ICの指定を含む）が登録されている。

不要な通過点を削除するか、入口/出口ICの指定を解除してください。

?ルートの種類が選択できない。

?通過点を変更できない。

→ドライブガイドのドライブコースを使用している。

ドライブガイドのドライブコースを使用しているときに探索されるルートの種類は「標準」のみです。また、通過点の追加・削除・変更はできません。

?目的地が書き替えられた。

→すでに目的地が登録されているときに、さらに目的地を登録した。

目的地を登録しなおしてください。

?入口ICや出口IC変更で、使用したいインターチェンジを選択できない。

→ルート探索で選ばれたインターチェンジの前後3つのインターチェンジまでを選択できます。

選択できるインターチェンジを指定してください。また、ルートによっては変更できない場合があります（45ページ）。

?5種類のルートが同じになる。

→出発地と目的地の位置関係による。

出発地と目的地の位置関係によっては同じになる場合があります。

?住所検索で戸建番号を指定できない。

→地域によっては戸建番号を指定できない場合があります。

付近を検索して、地図上で探してください。

?ルート探索した目的地が記憶されていない。

→目的地に到達していない。

到達していない目的地は過去目的地としては記憶されません。

→目的地に到着したのが、最近の20か所の目的地よりも古い。

過去目的地として記憶できるのは20か所までです。

?自転車マークが走行中の道路と異なる道路上にある。

→Y字路等を通じたときに、実際と異なる道路にマップマッチされた。

しばらく走行すると正しい位置に表示されます。

→テレビの56chを受信している。

56chの2倍の高調波がGPS衛星の受信周波数に近いため影響を受けやすくなります。

56ch以外のテレビを受信してください。

→GPSの測位誤差です。

4個以上のGPS衛星からの電波を受信できている状態では、現在地は三次元測位されます。この状態で、GPSの測位誤差は30~200mです。

3個のGPS衛星からの電波しか受信できないときは、最後に三次元測位できたときの高度を元にして二次元測位されます。この状態では、三次元測位時よりも誤差は大きくなります。

2個のGPS衛星からの電波しか受信できないときは測位できません。

HELP? operation

? 自転車マークが道路外に表示される。

→市街地図（25mスケール）やシティークルーズビューを表示している。

市街地図やシティークルーズビューのまま走行すると、地図データ等の誤差により道路外に表示されてしまう場合があります。

? 自転車マークの方向が実際と異なる。

→本機の電源がオフのときに車両の向きが変わった。

しばらく走行すると正しい方向に表示されます。

? VICSの地図表示情報（レベル3）が表示されない。

→地図のスケールが不適切。

VICSの地図表示情報（レベル3）を表示できるスケールは、800～50mです。

? VICS情報が割込表示されない。

→別売品の電波／光ビーコンレシーバー（VF-B2300）が正しく接続されていない。

正しく接続してください。

→割込表示がオフに設定されている。

機能設定画面で割込表示をオンに設定してください。

? VICS情報表示画面にVICS情報を表示できない。

→情報の種類として「一般」（一般情報）が選択されている。

「VICS」を選択してください。

? VICS局からの電波を受信できない。

自動選局に切り替えてください。

? 一般情報を表示できない。

→情報の種類として「VICS」が選択されている。

「一般」（一般情報）を選択してください。

? VICS自動回避をオンに設定しているが、渋滞している道路が回避されない。

→他の道路よりも、現在のルート上の道路を通るほうが渋滞していても早い。

自動回避は、渋滞道路を回避するのではなく、渋滞を考慮に入れた上で最短時間になるように探索されます。

? FM多重放送が受信できない。

→アンテナが伸びていない。

TVモニターが付属されている製品を使用しているときは、TVアンテナの左外側エレメントを伸ばしてください。

→TVモニターのFMトランスミッターで設定した周波数と、受信しようとしているFM多重放送局の周波数が近いため混信している。

FMトランスミッターをオフにするか、周波数の設定を変えてください。

? インターネットに接続できない。

? MONET-iに接続できない。

→別売品の携帯電話接続ケーブル（NA-400T/NA-420T/KNA-450i）または携帯電話が正しく接続されていない。

正しく接続してください。

→接続の設定に誤りがある。

ユーザID（会員番号）やパスワードなどを確認してください。特に、大文字／小文字の区別などに気をつけてください。

? インターネットへの接続ユーザID等がわからない。

? MONETの会員番号やパスワードがわからない。

契約したプロバイダーからの資料を確認してください。MONETからの資料を確認してください。

? ページが表示されない。

→指定したアドレスに誤りがある。

アドレスを確かめてください。特に、大文字／小文字の区別などに気をつけてください。

?ボイスコントロールでメモリー地点検索できない。

→読み仮名が登録されていない。

読み仮名を登録してください。

?すべてのメモリー地点が書き替えられた。

→メモリーカードから読み込んだ。

メモリーカードから読み込むと、本機に登録されているメモリー地点は失われます。あらかじめ、メモリーカードに保存してください。

?夜画面が表示されない。

→「昼固定」に設定されている。

「自動」に設定してください。

→イルミネーションコードが接続されていない。

正しく接続してください。

- ?画面表示の設定を変更したが変わらない。
- ?地図の色の設定を変更したが変わらない。
- ?案内方法の設定を変更したが変わらない。
- ?ボイスガイドの音量を調整したが変わらない。
- ?軌跡表示などの設定を変更したが変わらない。
- ?VICSの表示方法の設定を変更したが変わらない。

→設定完了時に **OK** を選択していない。

もう一度設定し、最後に **OK** を選択してください。

?オーディオATTをOFFにしているのにカーオーディオの音が小さくなる。

→トークスイッチを押している。

オーディオATTをOFFに設定しても、音声認識中はカーオーディオの音が小さくなります。

?電源をオンにすると、すぐにデモモードが始まる。

→デモモードがオンに設定されている。

ルートメニューで、デモモードをオフに設定してください。

?キーワード検索時に漢字が入力できない。

ひらがなで入力してください。

?ボイスコマンドが認識されない。

→トークスイッチを押しているときにしゃべっている。

トークスイッチを離して“ピッ”という音が鳴ってから言ってください。

→周囲の音が大きすぎる。

窓を閉め、カーオーディオの音量を小さくしてください。

?タッチで操作できない。

→タッチパネルTVが接続されていない。

タッチパネルTVを接続してください。

→ノーマルサイズのタッチパネルTVを接続している。

リモコンで操作してください。

?車速のパルスの学習をリセットできない。

→車速パルスの学習が完了していない。

車速パルスの学習が完了してからリセットを行ってください。

?距離時刻表示が表示されない。

→レーン案内が表示されている。

レーン案内の表示中は距離時刻表示はされません。レーン案内はオフにすることもできます。

?電話がかかってきても、ハンズフリー通話の音声に切り替わらない。

→モニターのスピーカー音声モード設定でナビゲーション画面時の音声を変更されている。

モニターのナビゲーション画面時の音声をノーマルまたはナビゲーションに設定してください。

?ボイスガイドされない。

→音量が0に設定されている。

ボイスガイドの音量を調整してください。

HELP? operation

? ETC ボタンが表示されない。

→ETCユニット（別売品）を接続していない。

ETCユニットを接続してください。

? ドライブガイドが正しく表示されない。

→ブラウザが、画像を表示しないように設定されている。

画像を表示するようにブラウザを設定してください（122ページ）。

? 次のメッセージが表示された

電話機能関連のメッセージ

メッセージ	対処
「通話中です。」	通話が終了してからかけなおしてください。
「電話に異常が発生しています。」	電話会社におたずねください。
「電話の電源が入っていません。」	電話機の電源をオンにしてください。
「保留中です」	—
「着信中です。」	—
「ダイヤルロック中です。」	ダイヤルロックを解除してください。
「圏外です。」	通話圏内に入ってからかけなおしてください。
「携帯メモリを読み中です。〇〇%読み終了。」	—
「データ転送中です。」	—
「電話が接続されていません。」	電話機を正しく接続してください。
「電話が使えません。」	電話機の状態を確認してください。

インターネット接続関連のメッセージ

メッセージ	対処
「電話がつながりませんでした。」	「プロバイダ設定」の「電話番号」の設定を確認してください。
「相手が話し中です。」	しばらくしてからもう一度接続してください。
「ログインが拒否されました。」	「プロバイダ設定」の「ユーザID」「パスワード」の設定を確認してください。
「DNSが正しくありません。」	「プロバイダ設定」の「DNSサーバ」の設定を確認してください。
「Proxyに接続できませんでした。」	「プロバイダ設定」の「プロキシ」「ポート番号」の設定を確認してください。
「相手のモデムと通信できませんでした。」 「決められた時間内に、相手からの応答がありませんでした。」 「接続に失敗しました。」	「プロバイダ設定」の内容を確認のうえ、しばらくしてからもう一度接続してください。
「回線が切断されました。」	切断したつもりが無いのにこのメッセージが表示された場合は、しばらくしてからもう一度接続してください。

ホームページ関連のメッセージ

メッセージ	対処
「「http://*****」が読めませんでした。」	アドレス（URL）が正しいか確認してください。
「このファイル形式・機能は現在のバージョンでは対応していません。」	ブラウザが対応できない形式のホームページです。
「読み込もうとしているデータが大きい為、これ以上表示できません。」	データ量の多いページは表示しきれないことがあります。
「記録を正しく保存することができませんでした。」	なんらかの理由でデータがRAMに書き込みませんでした。
「ブックマークが一杯です。」	不要な登録ページを消去してから操作しなおしてください。

電子メール関連のメッセージ

メッセージ	対処
「電子メールの設定が終わっていません。」	「プロバイダ設定」の「メールアカウント」「メールパスワード」「メールアドレス」「POPサーバ」「SMTPサーバ」の設定を完了してから操作しなおしてください。
「サーバにログインできませんでした。」	「プロバイダ設定」の「メールアカウント」「メールパスワード」の設定を確認してください。
「サーバが見つかりません。」 「サーバに接続できません。」	「プロバイダ設定」の「POPサーバ」「SMTPサーバ」の設定を確認してください。
「POPユーザ名に誤りがあります。」	「プロバイダ設定」の「メールアカウント」の設定を確認してください。
「送信者のメールアドレスに誤りがあります。」	「プロバイダ設定」の「メールアドレス」の設定を確認してください。
「宛先・タイトルを入力してから送信してください。」	メールの「To」と「タイトル」欄を入力してから送信してください。
「宛先：に誤りがあります。」	メールの「To」欄に誤りが無いか確認してください。
「現在書いているメールを破棄してもよろしいですか？」	「いいえ」を選択するとメールの続きを書くことができます。
「このメールは、読み込み可能なサイズを超えています。読み込んだ場合には内容の一部を表示することができますが、読み込みには非常に時間がかかることがあります。中断はできません。」	「取消し」を選択すると長いメールをスキップできます。ご自宅などでお読みください。
「メールが50件を超えました。」	不要なメールを電子メール受信画面で消去してください。

その他のメッセージ

メッセージ	対処
「サーバとの接続を維持できない可能性があります。一旦接続を切り、再度接続してください。」 「メールの削除ができませんでした。」 「正常にメール受信を終了できませんでした。」 「サーバが内容を受け付けませんでした。」 「正常にメール送信を終了できませんでした。」 「メール受信エラー サーバからのエラーメッセージ：○○○○」 「メール送信エラー サーバからのエラーメッセージ：○○○○」	メールサーバ側のエラーの可能性があります。プロバイダに確認してください。
「走行中は表示できません。停車してからご覧下さい。」	インターネット情報は、走行中は表示できません。
「この登録ページのアドレスは変更できません。」	DVDディスク情報ページのアドレスは変更できません。

用語索引

英数字

1画面表示/2画面表示	187
2D/3D表示	187
3Dランドマーク	195
DGPS	195
ETC	143
FM多重チューナー	100
IC/JCT拡大図	56
iモード	139
MONET-i	140
VICS	114
VICS緊急情報	59
VICS受信時刻	29
VICS注意警戒情報	59

あ行

アドレス帳	136
〈行く・探す〉メニュー	70
一般情報	101
一般道優先道路	42
入口IC変更	45
インターネット	116
ウォークスルーモード	192
迂回路探索	213
越境のお知らせ	52, 202
エントランスガイド	56
オートリルート	57, 202

か行

ガイドポイント	55
ガイドポイント付近での画面表示	56
ガイドポイント付近でのボイスガイド	55
ガイドルート	52
拡大/縮小キー	23
拡大ボタン	28

過去目的地検索	92
カーソル	32
カーブ警告	53, 203
簡易図形情報	59, 101
簡易図形情報(レベル2)の割り込み表示	59, 204
キーワード検索	72
軌跡表示	195
季節時間考慮探索	202
北上固定	188
距離時刻表示	52, 54
距離優先ルート	42
携帯電話	27, 206
現在地キー	23
現在地ボタン	32
交差点拡大図	56
合流警告	53, 203

さ行

細街路	29, 42, 57
再探索	212
次交差点案内	52
次施設案内	54
自車マーク	29
施設検索	79
シティークルーズビュー	31
自動回避(VICS)	204
車速パルス	201
住所検索	76
渋滞回避(VICS)	204
縮小ボタン	28
ジョイスティック	24
ジョイスティックリモコン	22
〈情報〉メニュー	99
ショートカットAキー	25
ショートカットAボタン	32
ショートカットBキー	25
ショートカットBボタン	32

ショートカット切替キー	24
ショートカット切替ボタン	32
進行方向固定	188
スクロール地図画面	32
スケール	28
〈設定〉メニュー	159
走行シミュレーション	218
操作モードスイッチ	23

た行

タクシーモード (ボイスコントロール)	203, 230
地図の向き	28
地図表示情報 (レベル3) のリアルタイム表示	58
地図／プログラムディスク	22
地点情報	35
通過交差点案内	53, 202
通過点	38
出口IC変更	45
デモモード	218
デュアル電話検索	85
電子メール	116, 131
電話帳	148, 154, 205
道路名称	52, 195
トークスイッチ	228
ドライブガイド	141

は行

ハイウェイモード	54, 202
ハンズフリー	157
光・電波ビーコンVICSユニット	59
標準ルート	42
踏切警告	53, 203
ブラウザ	122
別道路探索	214
別ルート	42
ボイスアドバイザ	195

ボイスガイド	55
ボイスコマンド	234
ボイスコントロール	228
ボイスコントロールマイク (KNA-VM2300)	228
訪問宅検索	81

ま行

マップコード検索	93
メニューキー	25
メニューボタン	28
メモリーカード	27
メモリー地点	60
メモリー地点検索	90
メモリー地点ファイル	170
目的地	40
文字情報	59, 101
文字情報 (レベル1) の割り込み表示	59, 204
最寄り施設検索	88

や行

郵便番号検索	95
有料道路優先ルート	42

ら行

ルート案内	51
ルート学習	57
ルート地点検索	71
〈ルート〉メニュー	211
レーン案内	53, 202

わ行

割込表示時間 (VICS)	204
---------------	-----

目的別索引

英数字

3Dの俯角をダイレクトに調整する	24, 30
3Dランドマークを表示する	195
DGPSを使う	195
ETCを使う	144
iナビリンクの使い方	139
JAFに電話をかける	149
MONET-iに接続する	141
TVを見ているときでもガイドポイントでの案内を表示する	202
VICS局をエリアを固定して自動選局する	103
VICS局を自動選局する	103
VICS局を手動で選局する	103
VICS局を選局する	103
VICS情報の種類を設定する (VICS)	102
VICS情報の割込表示時間を設定する (VICS)	204
VICS情報表示画面に表示する情報を選択する	102
VICS情報を表示する道路を設定する (VICS)	204

あ行

アクティブ画面を切り替える	191
アドレス帳で宛先を指定する (インターネット)	133
アドレス帳を消去する (インターネット)	136
アドレス帳を編集する (インターネット)	136
アドレスで指定したページを見る (インターネット)	125
アルファベットを入力する	223
案内方法を設定する	202
一部しかわからない言葉で検索する	72
一般情報局を手動で選局する	111
一般情報局を選局する	109, 111
一般情報局をメモリーする	106
一般情報局をワンタッチで選局する	109
一般道のVICS情報を表示する (VICS)	204
迂回ルートを再探索する	213
越境のお知らせを表示する	202
オートリルートを設定する	202
大文字を入力する	223

か行

過去の目的地から検索する	92
過去の目的地を消去する	180
カタカナを入力する	223
簡易図形情報を表示する (VICS)	102
簡易図形情報を割込表示する (VICS)	204
漢字を入力する	224
キーワードで検索する	72
記号を入力する	223
規制情報を表示する (VICS)	204
軌跡を消去する	195
軌跡を表示する	195
季節を限った交通規制を考慮したルート探索を行う	202
北が画面の上になる向きで地図を表示する	188
急カーブがあることを知らせる	203
携帯電話の電話帳を読み込む	206
現在地からのルートを再探索する	212
現在地図画面に戻る	23, 32, 34
現在地付近の一般道路と高速道路を入れ替えて 再探索する	214
現在地付近の地図を表示する	34
現在地を補正する	199
広域の地図を表示する	23, 28
高速道路のVICS情報を表示する (VICS)	204
交通情報を聞く	151
合流があることを知らせる	203
個人名で検索する	81
小文字を入力する	223

さ行

最近見たページを見る (インターネット)	128
システムの動作状態を見る	198
施設名で検索する (ボイスコントロール)	231
自宅を登録する	168
シティークルーズビューの視点を調節する	185
車速パルスの学習をリセットする	201

ジャンルで検索する79

ジャンルと施設名で検索する (ボイスコントロール) ...231

住所で検索する76

住所で検索する (ボイスコントロール)232

渋滞情報を考慮して、ルートが最短時間になるように

自動的に再探索する (VICS)204

渋滞を回避するように自動的に再探索する (VICS) ...204

詳細な地図を表示する23, 28

使用するインターチェンジを変更する45

ショートカットキーに機能を登録する182

ショートカットキーに登録されている機能を消去する ...182

ショートカットの機能を切り替える24, 32

進行方向が画面の上になる向きで地図を表示する188

数字を入力する223

数字を入力する (テンキー)23

接続するプロバイダを変更する (インターネット)120

接続を設定する (MONET- i)117

接続を設定する (インターネット)117

走行シミュレーションを中止する218

走行シミュレーションを見る218

走行中の道路名称を表示する195

た行

タクシー機能を使う230

小さい文字を入力する223

地図ディスクを入れる／出す26

地図の色を設定する193

地図の表示方法を設定する188

地図の向きを設定する188

地図の文字の大きさを変えらる195

地図を拡大／縮小する23, 28

地図をスクロールする32

地図を鳥瞰図で表示する187

地図を平面的に表示する187

地図を立体的に表示する187

駐車場情報を表示する (VICS)204

直前の画面に戻る23, 65, 67

通過交差点案内を表示する202

通過点の順番を変更する47, 175

通過点の場所を変更する49, 176

通過点を消去する177

通過点を登録する38

次の案内交差点を表示する202

電源を入れる／切る26

電子メールを受信する (インターネット)134

電子メールを設定する (インターネット)117

電子メールを送信する (インターネット)131

電話帳で電話をかける154

電話帳を編集する205

電話番号で検索する85

電話番号で検索する (ボイスコントロール)233

登録ページの情報を変更する (インターネット)129

登録ページを消去する (インターネット)129

登録ページを見る (インターネット)127

道路の空き情報を表示する (VICS)204

道路の渋滞情報を表示する (VICS)204

ドライブガイドで探す142

は行

ハイウェイモードを表示する202

場所の詳細情報を表示する35

場所を探す70

番組を選択する (VICS)113

ひらがなを入力する223

踏切があることを知らせる203

ブラウザを設定する (インターネット)122

ページ履歴にあるページを見る (インターネット)128

ボイスアドバイザをオン／オフする195

ボイスガイドの音量を調整する197

ボイスコントロールの基本的な使いかた229

ホームページを見る (インターネット)124

目的別索引

ま行

マップコードで検索する	93
マップコードで検索する (ボイスコントロール)	233
メニューの操作を中止する	65, 67
メニューを表示する	25, 64, 66
メモリーカードの地点ファイルを消去する	173
メモリーカードを入れる	27
メモリーカードを出す	27
メモリー地点から検索する	90
メモリー地点に電話番号を登録する	164
メモリー地点に電話をかける	152
メモリー地点に名前を付ける	162
メモリー地点に方向を設定する	165
メモリー地点に読みがなをつける	163
メモリー地点の位置を変更する	166
メモリー地点のマークを変更する	161
メモリー地点名を表示する	195
メモリー地点を消去する	167
メモリー地点を登録する	60
メモリー地点を編集する	160
メモリー地点をメモリーカードから読み込む	172
メモリー地点をメモリーカードに保存する	171
目的地に電話をかける	153
目的地までの距離と所要時間を表示する	202
目的地を消去する	179
目的地を登録する	40
文字情報を表示する	102
文字情報を割込表示する (VICS)	204
文字を消す	223
文字を入力する	222
最寄りの場所を検索する	88

や行

郵便番号で検索する	95
郵便番号で検索する (ボイスコントロール)	233

ら行

ランドマークの表示する種類を選択する	88
ルートからはずれたときに自動的に再探索する	202
ルートからはずれたときは	57
ルート上を走行しているときの画面表示 (一般道)	52
ルート上を走行しているときの画面表示 (高速道路)	54
ルート走行をシミュレーションする	218
ルートに沿ってスクロールする	215
ルートの種類を選択する	42
ルートの情報を見る	43
ルートを再探索する	212
ルートを探索する	37

用語集

地点

目的地、通過点、メモリー地点をまとめて呼ぶときに使用しています。

地点は、住所検索などの検索機能を使って探したり、地図をスクロールして探すことができます。

通過点

目的地に行くまでに通る（立ち寄りたい）場所です。通過点が登録されていると、そこを通るようなルートが探索されます。

ブラウザ

インターネットの情報が表示される画面です。また、ドライブガイドもブラウザの画面に表示されます。

プロバイダ

インターネットへの接続サービスを提供する業者です。プロバイダとの契約は、本機の購入とは別に行ってください。

ボイスアドバイザ

画面が切り替わるたびに、音声で説明する機能です。

ボイスガイド

走行中にルートなどを音声で知らせる機能です。

メモリー地点

本機に記憶させておく場所で、100か所まで登録できます。

また、メモリーカードを使うと、登録してあるメモリー地点をメモリーカードに保存したり、反対にメモリーカードに保存されているメモリー地点を本機に読み込むことができます。

目的地

行き先で、探索するルートの終点となります。目的地が登録されているとルート探索できます。

ランドマーク表示

現在地などの周辺にある施設などをマークで地図上に表示する機能です。

表示する施設の種類はユーザーが指定できます。

ルート

出発地（現在地）から目的地に到達するための道筋です。本機では、標準ルート（最短時間）、距離優先ルート（最短距離）、別ルート、有料道路優先ルート、一般道優先ルートの最大5ルートが同時に探索されます。

ルート探索

出発地（現在地）から目的地に到達するための道筋を探し出す機能です。

最低限、目的地が登録されている必要があります。

地図ディスクの 地図記号の凡例

付属地図ディスクを使用しているときに画面に表示される地図では、次の地図記号を使用しています。

記号	名称
— (紫)	高速道・都市道・有料道
--- (紫)	開通予定道路
— (赤)	国道
— (緑)	主要地方道
— (黄)	都道府県道
— (灰)	その他の道路
—+—+—	鉄道 (JR)
+—+—+—	鉄道 (JR以外)
....	都道府県界・市町村界
■ (青)	川・湖・海
■ (緑)	緑地
■ (灰)	駅舎・敷地
☒	国の機関 (官公庁)
☒	都道府県の機関
◎	市役所・東京23区役所
○	町村役場・東京以外区役所
🚉	道の駅
□	駅 (地上)
🚇	駅 (地下)
🚗	インターチェンジ
SA	サービスエリア
PA	パーキングエリア
P	駐車場
✈	空港・飛行場
🚢	フェリーターミナル
🌳	公園・緑地
🏟	競技場
🎿	スキー場
🏌	ゴルフ場

記号	名称
☒	警察署
🚒	消防署
〒	郵便局
🛣	交差点
🎓	学校
🏫	幼稚園
🏥	病院
⚡	電力施設
☎	電話局
🏦	銀行・金融機関
🏪	デパート
🏨	ホテル・宿泊施設
🏢	ビル
🏭	工場
🗼	灯台
🏯	神社
🗿	寺院
🏛	教会
🗿	霊園・墓地
🏰	城跡
🏰	史跡
🌊	海水浴場・湖水浴場
🛼	アイススケート場
🚤	ヨットハーバー
🏕	キャンプ場
♨	温泉
🏔	山
🚢	港湾
•	その他

MEMO

●表示されるマークの位置は実際と異なることがあります。

また、複数の施設を代表して1つのマークで表示されることがあります。

ジョイスティックリモコンによる テレビやオーディオの操作

操作モード切り替えスイッチの位置		AUDIO			
操作対象		オーディオシステム/LZ907/VZ907/LZ919/fz-7000			
各モード		TUNERモード	TAPEモード	CD/MDモード	TVモード
ジョイスティック上	BAND ▲ DISC	FMバンド切り替え	早送り	先のディスクへサーチ	TV1/TV2/VIDEO切り替え
ジョイスティック下	▼ M/S	AMバンド切り替え	巻き戻し	手前のディスクへサーチ	メイン/サブ音声切り替え
ジョイスティック右	▶▶ I	チューニングアップ	DPSS先の曲へ	先のトラックへサーチ	チャンネルアップ
ジョイスティック左	I ◀◀	チューニングダウン	DPSS手前の曲へ	手前のトラックへサーチ	チャンネルダウン
実行	▶▶ I	—	走行方向切り替え	プレイ/ポーズ	—
拡大/縮小	∧ VOL	ボリューム調整			
戻る	PWR	—			
メニュー	SRC	ソース切り替え：TUNER→CD (CD1/CD2)→MD→TAPE→CH1/2→TV→ALL OFF			
現在地	DIRECT	ダイレクト選局	ダイレクト選局	ダイレクト選局	ダイレクト選局
ルート	ATT	アッテネーターのオン/オフ			
● ●	MODE	—			
○ ○	TV/NAV	TV/NAVI/VIDEO1,2映像切替			
● ● ○	OPEN	電動パネルのオープン/クローズ(オーディオシステム)			
10キー	1~0	プリセットメモリー呼出 ダイレクト選局時：周波数入力	ダイレクト選曲時： 飛び越し曲数を入力	ダイレクト選曲時： トラック/ディスクNo.を入力	—
*	AV OUT	—			
#	SBF	—			

操作モード切り替えスイッチの位置		AUDIO		TV
操作対象		オーディオシステム		LZ907/VZ907/LZ919/fz-7000
各モード		ネームセットモード SBFモード	FM文字多重モード	TVコントロールモード
ジョイスティック上	BAND ▲ DISC	入力文字選択	文字情報ページ戻し	TV1/TV2切り替え
ジョイスティック下	▼ M/S	入力文字選択	文字情報ページ送り	メイン/サブ音声切り替え
ジョイスティック右	▶▶ I	ネームセットモード：文字入力カーソルを右へ SBFモード：ファイルネームスクロールアップ	チューニングアップ	チャンネルアップ
ジョイスティック左	I ◀◀	ネームセットモード：文字入力カーソルを左へ SBFモード：ファイルネームスクロールダウン	チューニングダウン	チャンネルダウン
実行	▶▶ I	文字種選択 (英大/英小/カタカナ)	メニューの前階層戻し	シークモード切り替え (マニュアル/オート/プリセット)
拡大/縮小	∧ VOL	—	—	内蔵SPのボリュームアップ/ダウン (VZ907を除く)
戻る	PWR	—	FM多重(VICS)画面呼出/終了	モニターのオープン/クローズ (LZ907/LZ919/fz-7000)
メニュー	SRC	—	—	内蔵SPの音声切り替え(VZ907を除く)
現在地	DIRECT	—	—	ダイレクト選局
ルート	ATT	—	—	—
● ●	MODE	—	—	画面表示モード(ワイド)切り替え
○ ○	TV/NAV	—	—	TV/NAV/VIDEO1,2映像切り替え
● ● ○	OPEN	電動パネルのオープン/クローズ(オーディオシステム)		モニターのオープン/クローズ (LZ907/LZ919/fz-7000)
10キー	1~0	—	情報項目選択	プリセットメモリー呼出 ダイレクト選局時：チャンネルNo.を入力
*	AV OUT	—	—	AV出力映像の切り替え(VZ907/fz-7000のみ)
#	SBF	SBFモード選択	—	—

MEMO

- オーディオシステムの操作できる機能は、お使いのケンウッドオーディオシステム付属の取扱説明書をご覧ください。

VICS 情報有料放送サービス契約約款

第1章 総 則

(約款の適用)

第1条 財団法人道路交通情報通信システムセンター（以下「当センター」といいます。）は、放送法（昭和25年法律第132号）第52条の4の規定に基づき、このVICS 情報有料放送サービス契約約款（以下「この約款」といいます。）を定め、これによりVICS 情報有料放送サービスを提供します。

(約款の変更)

第2条 当センターは、この約款を変更することがあります。この場合には、サービスの提供条件は、変更後のVICS 情報有料放送サービス契約約款によります。

(用語の定義)

第3条 この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

- (1) VICS サービス
当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス
- (2) VICS サービス契約
当センターからVICS サービスの提供を受けるための契約
- (3) 加入者
当センターとVICS サービス契約を締結した者
- (4) VICS デスクランブラー
FM多重放送局からのスクランブル化（攪乱）された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

第2章 サービスの種類等

(VICS サービスの種類)

第4条 VICS サービスには、次の種類があります。

- (1) 文字表示型サービス
文字により道路交通情報を表示する形態のサービス
- (2) 簡易図形表示型サービス
簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス
- (3) 地図重畳型サービス
車載機のもつデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス

(VICS サービスの提供時間)

第5条 当センターは、原則として一週間に概ね120時間以上のVICS サービスを提供します。

第3章 契 約

(契約の単位)

第6条 当センターは、VICS デスクランブラー1台毎に1のVICS サービス契約を締結します。

(サービスの提供区域)

第7条 VICS サービスの提供区域は、別表Iのとおりとします。ただし、そのサービス提供区域内であっても、電波の伝わりにくいところでは、VICS サービスを利用することができない場合があります。

(契約の成立等)

第8条 VICS サービスは、VICS 対応FM受信機（VICS デスクランブラーが組み込まれたFM受信機）を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサービスの提供を受けることができるものとします。

(VICS サービスの種類の変更)

第9条 加入者は、VICS サービスの種類に対応したVICS 対応FM受信機を購入することにより、第4条に示すVICS サービスの種類の変更を行うことができます。

(契約上の地位の譲渡又は承継)

第10条 加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができません。

(加入者が行う契約の解除)

第11条 当センターは、次の場合には加入者がVICS サービス契約を解除したものとみなします。

- (1) 加入者がVICS デスクランブラーの使用を将来にわたって停止したとき
- (2) 加入者の所有するVICS デスクランブラーの使用が不可能となったとき

(当センターが行う契約の解除)

第12条 当センターは、加入者が第16条の規定に反する行為を行った場合には、VICS サービス契約を解除することがあります。また、第17条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICS サービス契約は、解除されたものと見なされます。

- 2 第11条又は第12条の規定により、VICS サービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICS サービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

第4章 料 金

(料金の支払い義務)

第13条 加入者は、当センターが提供するVICS サービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表IIに定める定額料金の支払いを要します。

なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

第5章 保 守

(当センターの保守管理責任)

第14条 当センターは、当センターが提供するVICS サービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

(利用の中止)

第15条 当センターは、放送設備の保守上又は工事上やむを得ないときは、VICS サービスの利用を中止することがあります。

- 2 当センターは、前項の規定によりVICS サービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

第6章 雑 則

(利用に係る加入者の義務)

第16条 加入者は、当センターが提供するVICS サービスの放送を再送信又は再配分することはできません。

(免責)

第17条 当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由によりVICS サービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には一切の責任を負いません。

また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICS サービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。

但し、当センターは、当該変更においても、変更後3年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICS サービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。

- 2 VICS サービスは、FM放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機によるVICS サービスの利用

ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3年以上の期間を持って、VICSサービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

【別表Ⅰ】 「サービスの提供区域」

東京都

23区及び昭島市、あきる野市、稲城市、青梅市、清瀬市、国立市、小金井市、国分寺市、小平市、狛江市、立川市、田無市、多摩市、調布市、八王子市、羽村市、東久留米市、東村山市、東大和市、日野市、府中市、福生市、保谷市、町田市、三鷹市、武蔵野市、武蔵村山市

神奈川県

厚木市、綾瀬市、伊勢原市、海老名市、小田原市、鎌倉市、川崎市、相模原市、座間市、逗子市、茅ヶ崎市、秦野市、平塚市、藤沢市、三浦市、南足柄市、大和市、横須賀市、横浜市

埼玉県

上尾市、朝霞市、入間市、岩槻市、浦和市、大宮市、桶川市、春日部市、加須市、上福岡市、川口市、川越市、北本市、行田市、久喜市、熊谷市、鴻巣市、越谷市、さいたま市、坂戸市、幸手市、狭山市、志木市、草加市、秩父市、鶴ヶ島市、所沢市、戸田市、新座市、蓮田市、鳩ヶ谷市、羽生市、飯能市、東松山市、深谷市、日高市、富士見市、本庄市、三郷市、八潮市、吉川市、和光市、蕨市

千葉県

我孫子市、市川市、市原市、浦安市、柏市、勝浦市、鎌ヶ谷市、鴨川市、木更津市、佐倉市、白井市、館山市、千葉市、銚子市、東金市、流山市、習志野市、成田市、野田市、船橋市、松戸市、茂原市、八街市、八千代市、四街道市

愛知県

安城市、一宮市、稲沢市、犬山市、岩倉市、大府市、岡崎市、尾張旭市、春日井市、蒲郡市、刈谷市、江南市、小牧市、新城市、瀬戸市、高浜市、知多市、知立市、津島市、東海市、常滑市、豊明市、豊川市、豊田市、豊橋市、名古屋西、西尾市、半田市、尾西市、碧南市

大阪府

池田市、和泉市、泉大津市、泉佐野市、茨木市、大阪市、大阪狭山市、貝塚市、交野市、門真市、河内長野市、岸和田市、堺市、四条畷市、吹田市、摂津市、泉南市、大東市、高石市、高槻市、豊中市、富田林市、寝屋川市、羽曳野市、東大阪市、枚方市、藤井寺市、松原市、箕面市、守口市、八尾市

京都府

綾部市、宇治市、亀岡市、京都市、城陽市、長岡京市、福知山市、舞鶴市、宮津市、向日市、八幡市

長野県

飯田市、飯山市、伊那市、上田市、大町市、岡谷市、更埴市、駒ヶ根市、小諸市、佐久市、塩尻市、須坂市、諏訪市、茅野市、中野市、長野市、松本市

兵庫県

相生市、明石市、赤穂市、芦屋市、尼崎市、伊丹市、小野市、加古川市、加西市、川西市、神戸市、三田市、洲本市、高砂市、宝塚市、龍野市、豊岡市、西宮市、西脇市、姫路市、三木市

福岡県

飯塚市、大川市、大野城市、大牟田市、春日市、北九州市、久留米市、田川市、太宰府市、筑後市、筑紫野市、中間市、直方市、福岡市、前原市、宗像市、柳川市、山田市、八女市、行橋市

広島県

因島市、尾道市、呉市、竹原市、廿日市市、広島市、福山市、府中市、三原市、三次市

宮城県

石巻市、岩沼市、角田市、気仙沼市、塩竈市、白石市、仙台市、多賀城市、名取市、古川市

北海道(札幌地区)

赤平市、芦別市、岩見沢市、歌志内市、恵庭市、江別市、小樽市、札幌市、砂川市、滝川市、千歳市、苫小牧市、美唄市、三笠市、夕張市

静岡県

熱海市、伊東市、磐田市、御殿場市、静岡市、島田市、清水市、下田市、裾野市、天竜市、沼津市、浜北市、浜松市、袋井市、富士市、藤枝市、富士宮市、三島市、焼津市

群馬県

安中市、伊勢崎市、太田市、桐生市、渋川市、高崎市、館林市、富岡市、沼田市、藤岡市、前橋市

福島県

会津若松市、いわき市、喜多方市、郡山市、白河市、須賀川市、相馬市、二本松市、原町市、福島市

岡山県

井原市、岡山市、笠岡市、倉敷市、総社市、高梁市、玉野市、津山市、新見市

沖縄県

糸満市、浦添市、沖縄市、宜野湾市、名護市、那覇市

宮崎県

小林市、西都市、日南市、延岡市、都城市、宮崎市

岐阜県

恵那市、大垣市、各務原市、岐阜市、関市、高山市、多治見市、土岐市、中津川市、羽島市、瑞浪市、美濃加茂市

三重県

伊勢市、尾鷲市、亀山市、桑名市、鈴鹿市、津市、久居市、松阪市、四日市市

山口県

岩国市、宇部市、小野田市、下松市、下関市、新南陽市、徳山市、長門市、萩市、光市、防府市、美祿市、柳井市、山口市

茨城県

石岡市、笠岡市、北茨城市、古河市、高萩市、土浦市、下館市、下妻市、日立市、常陸太田市、ひたちなか市、水戸市、結城市

北海道(旭川地区)

旭川市、士別市、名寄市、富良野市、留萌市

和歌山県

有田市、海南市、御坊市、新宮市、田辺市、和歌山市

滋賀県

大津市、近江八幡市、草津市、彦根市、守山市、八日市市

奈良県

生駒市、橿原市、香芝市、御所市、桜井市、天理市、奈良市、大和郡山市、大和高田市

栃木県

足利市、今市市、宇都宮市、大田原市、小山市、鹿沼市、黒磯市、佐野市、栃木市、日光市、真岡市、矢板市

山梨県

塩山市、大月市、甲府市、都留市、韮崎市、富士吉田市、山梨市

新潟県

小千谷市、柏崎市、加茂市、五泉市、三条市、新発田市、上越市、白根市、燕市、栃尾市、豊栄市、長岡市、新潟市、新津市、見附市、村上市、両津市

石川県

金沢市、小松市、珠洲市、七尾市、羽咋市、松任市、輪島市

北海道(函館市)

函館市

熊本県

荒尾市、牛深市、宇土市、菊池市、熊本市、玉名市、人吉市、水俣市、八代市、山鹿市

大分市

宇佐市、臼杵市、大分市、杵築市、佐伯市、竹田市、津久見市、中津市、日田市、別府市

【別表Ⅱ】 視聴料金 300円(消費税別)

ただし、車載機購入価格に含まれております。

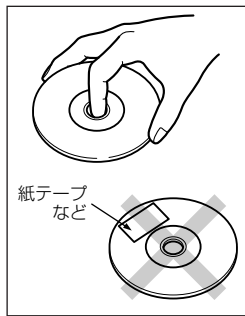
《付則》この規程は、平成13年6月1日から実施します。ただし、山梨県以下に記載されたサービス提供区域においては、その区域においては、その区域における運用開始後の実施となります。

こんなことに 気をつけて

地図ディスクの取り扱いについて

DVD（以降、「ディスク」と呼びます）はCDよりも記録密度が高く、精密な構造になっています。ディスクに付いた汚れ、ゴミ、キズ、そりなどは、誤動作の原因になります。いつまでもお使いいただくために、次のことにご注意ください。

地図ディスクの取り扱い

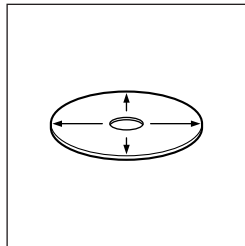


- 記録面に触れないように持ってください。光っている面が記録面です。
- 記録面やラベル面に紙テープなどを貼らないでください。

地図ディスクの保存

- 直射日光が当たる場所など、高温になる場所や温度の高い場所には置かないでください。
- 特に、夏期の直射日光の当たる場所で窓を閉めた車内は、かなり高温になります。このような車内のダッシュボードやシートの上には、絶対に置かないでください。
- 長時間使用しないときは、ケースに入れて保存してください。ケースに入れずに、重ねたり斜めに立てかけて置くと、キズや汚れ、そりの原因になります。

地図ディスクのお手入れ

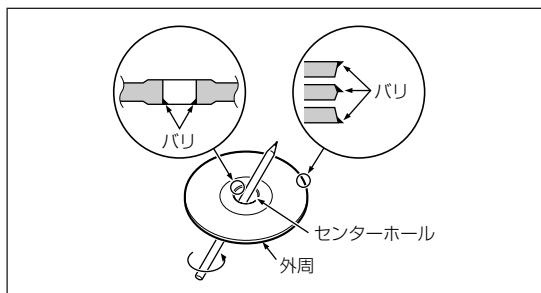


記録面に指紋や汚れが付いたときは、市販のクリーニングクロスややわらかい木綿の布で、放射状に軽く拭き取ってください。シンナーなどの有機性のものや、従来のレコードクリーナー、静電防止剤などは使用しないでください。

新しい地図ディスクを使用するときは

新しい地図ディスクを使用する前に、地図ディスクのセンターホールや外周部にバリがないことを確認してください。バリがある場合は、ボールペンの軸などで取り除いてください。

バリの付いたまま使用すると、ディスクが入らなかったり、地図が表示されないなどの原因になります。

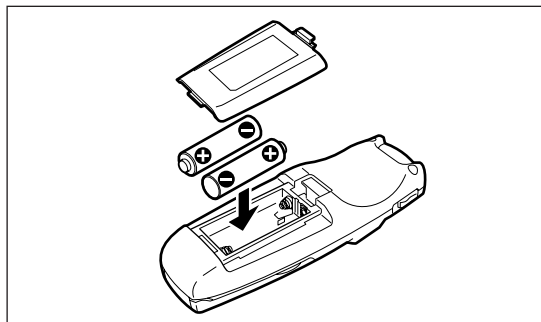


付属の地図ディスク以外は使用できません。

- 両面記録のディスク（映画等）を挿入すると、記録面に傷がつく場合があります。
- 8cmCDを挿入すると、取り出せなくなる場合があります。

リモコンの電池交換

リモコンが反応しなくなったときは、新しい電池（単四型2本）を入れてください。



- 電池の向きを正しく入れてください。
- 古い電池と新しい電池を混ぜて使わないでください。

仕様一覧

ナビゲーション部

アンテナ方式	マイクロストリップ平面アンテナ
受信方式	パラレル8チャンネル
受信周波数	1575.42 MHz (C/Aコード)
受信感度	-130 dBm以下
測定更新時間	約1秒/1回
測位方式	GPS/GPS+自律航法/ハイブリッド

電源部・その他

電源電圧	DC14.4 V (11~16 V)
接地方式	マイナスアース
最大消費電流	1.5 A以下 (電圧 13.2 V時)
使用温度範囲	-10°C ~ 60°C
保存温度範囲	-30°C ~ 85°C
ビデオ出力 (75Ω)	1.0 Vp-p (コンポジット) 0.7 Vp-p (アナログRGB)
オーディオ出力 (10 kΩ)	1.2 Vrms

寸法・質量 (重さ)

本体部	
外形寸法 (幅×高さ×奥行き)	203.8 × 47 × 206.7 mm
質量 (重さ)	1720 g
GPSアンテナ部	
外形寸法 (幅×高さ×奥行き)	34 × 13.2 × 38 mm
質量 (重さ)	25 g 以下 (ケーブル・コネクタ含まず)
リモコン部	
外形寸法 (幅×高さ×奥行き)	45 × 31.7 × 134.5 mm
質量 (重さ)	70 g (電池含まず)
リモコン受光部	
外形寸法 (幅×高さ×奥行き)	20 × 12 × 36.2 mm
質量 (重さ)	10 g

付属品

地図ディスク	1枚
リモコン	1個 (DVZ-2300iのみ付属)
電池 (単4型)	2本
取付用部品	1式 (詳しくは取付説明書をご覧ください。)

※これらの仕様およびデザインは、技術開発にともない予告なく変更になる場合があります。

保証とアフターサービス (よくお読みください)

保証について

●保証書

この製品には、保証書を別途添付しております。

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店」等の記入をお確かめの上販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

●保証期間

お買い上げの日より**1年**です。

修理を依頼されるときは

「HELP?」を参照してお調べいただき、それでも異常があるときは、製品の電源をオフにして、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンター、ケンウッドサービスステーション、営業所にお問い合わせください。
(別紙「ケンウッド全国サービス網」をご参照ください。)

修理に出された場合は、お客様が登録、設定したメモリー内容が全て消去されることがあります。
あらかじめご了承ください。

●保証期間中は…

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンター、ケンウッドサービスステーション、営業所が修理させていただきます。ご依頼の際は保証書をご提示ください。

本機以外の原因（衝撃や水分、異物の混入など）による故障の場合は、保証対象外になります。詳しくは保証書をご覧ください。

●保証期間経過後は…

お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンター、ケンウッドサービスステーション、営業所にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料にて修理いたします。

補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後**6年**です。
(補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。)

●持込修理

この製品は持込修理とさせていただきます。

- ・修理のために、お買い上げの販売店およびケンウッドサービスセンター、ケンウッドサービスステーション、営業所にお持ちになるときは、ディスクを取り出してください。
- ・製品を修理に持ち込まれる際は、輸送中に傷が付くのを防ぐため、包装してください。

●修理料金のしくみ（有料修理の場合は、つぎの料金が必要になります。）

技術料：故障した製品を正常な状態に修復するための料金です。

技術者の人件費、技術教育費、測定器等設備費、一般管理費等が含まれます。

部品代：修理に使用した部品代です。

その他修理に付帯する部材等を含む場合があります。

なお、アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンター、ケンウッドサービスステーション、営業所にご遠慮なくお問い合わせください。



ソフトウェア使用許諾書

- 本ソフトを株式会社ケンウッドに無断で複写、複製、加工、改変または解析することはできません。
- 本ソフトを有償で第三者に譲渡、レンタル、再使用許諾することはできません。
- 本ソフトを使用、または使用できなかったことによる派生的、付随的、間接的損害については何らの責を負いません。
- 本ソフトを業務用として使用することはできません。
- 本ソフト内容は予告なく変更または改変されることがあります。
- 本ソフトの使用許諾条件は、購入者および使用者、無償で譲り受けた転得者にも適用されます。

施設情報及び個人情報（電話番号）について

- 個人情報は株式会社ダイケイのテレデータを使用しております。
 - これらの情報は本ソフト作成後、変更されている場合があります。
 - 本ソフトに格納されるあらゆるデータ、個人情報については、購入者の責任において使用するものとし、当社は何らの責を負いません。また、これらの情報に誤りがあった場合でも、当社は何らの責を負いません。
- 尚、個人情報の削除・掲載・修正に関するお問い合わせは、下記のカスタマーサポートセンターに御連絡下さい。

KENWOOD

株式会社 ケンウッド

〒150-8501 東京都渋谷区道玄坂1-14-6

- 商品に関するお問い合わせは、カスタマーサポートセンターをご利用ください。

カスタマーサポートセンター（東京）電話(03)3477-2801 FAX(03)3477-5334 〒153-0042 東京都目黒区青葉台3-17-9
（大阪）電話(06)6394-8085 FAX(06)6394-8308 〒532-0034 大阪市淀川区野中北2-1-22
受付時間 9:00～18:00（土、日、祝祭日および当社休日は休まさせていただきます。）

- アフターサービスについては、お買い上げの販売店か、または、別紙「ケンウッド全国サービス網」をご参照のうえ、最寄りのサービスステーション、サービスセンター、各営業所にご相談ください。